



1日目 10月25日(日)

A会場(コスモスホールⅠ・Ⅱ)

特別講演1

9:30~10:30

座長：宮村 達男 国立感染研

Human papillomaviruses and cancer: mechanistic insights

Peter M. Howley

Department of Pathology, Harvard Medical School, Boston, USA

特別講演2

10:30~11:30

座長：宮村 達男 国立感染研

New insights into hepatitis C virus entry and replication

Charles M. Rice

The Rockefeller University, New York, USA

杉浦奨励賞受賞講演

14:20~14:55

座長：野本 明男 (東京大院 医学系研究科 疾患生命工学センター)

エンベロープウイルスの粒子形成・出芽機構の解析

入江 崇

広島大院 医歯薬 ウイルス学

シンポジウム1

15:00~17:30

グローバル化する感染症とその対策：ポリオ根絶計画と麻疹排除計画

座長：清水 博之 国立感染研 ウイルス第二部
竹田 誠 国立感染研 ウイルス第三部

1SA1 グローバル化する感染症とその対策：ポリオ根絶計画と麻疹排除計画

宮村達男
国立感染研

1SA2 世界ポリオ根絶計画とポリオウイルス研究

清水博之
国立感染研 ウイルス第二部

1SA3 麻疹ウイルス：病原性発現の分子基盤

竹田 誠¹⁾、柳 雄介²⁾
国立感染研 ウイルス第三部¹⁾、九州大院 医学研究院 ウイルス学²⁾

1SA4 ポリオウイルス感染モデルマウスの研究

小池 智
(財) 東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研 免疫・感染症研究分野 神経ウイルス感染症プロジェクト

1SA5 わが国の麻疹排除計画とその実践～2012年の排除を目指して～

多屋馨子
国立感染研 感染症情報センター

C会場(オリオン)

一般口演 1

9:30~10:30

レンチウイルス(1)

座長：間 陽子 理化学研 分子ウイルス学特別研究ユニット
松田 善衛 東京大 医科研 アジア感染症研究拠点

- 1C01** Human immunodeficiency virus 1 (HIV-1) Vprの構造変化による核膜結合と核移行の制御
松田 剛、橋本祥江、間 陽子
(独)理化学研 分子ウイルス学特別研究ユニット
- 1C02** 分裂酵母におけるHIVアクセサリー蛋白Vprによる細胞周期G2 arrestの誘導機構
増田道明¹⁾、松田善衛²⁾
獨協医科大 医 微生物学¹⁾、東京大 医科研 アジア感染症研究拠点²⁾
- 1C03** HIV-1が誘導する宿主DNA二重鎖切断はマクロファージへの感染効率を上昇させる
小山貴芳¹⁾、孫 賓蓮¹⁾、峯本 謙¹⁾、徳永研三²⁾、佐多徹太郎²⁾、石坂幸人¹⁾
国立国際医療センター 研究所 難治性疾患研究部¹⁾、国立感染症研 感染病理部²⁾
- 1C04** HIV-1 Vifはp53を介してその機能を発揮する
泉 泰輔^{1,2)}、白川康太郎^{1,2)}、松井道志¹⁾、井尾克宏¹⁾、篠原正信¹⁾、内山 卓^{1,3)}、高折晃史¹⁾
京都大院 医 血液・腫瘍内科学¹⁾、(財)エイズ予防財団²⁾、田附興風会医学研 北野病院³⁾
- 1C05** HIV-1 Nef機能標的化合物の同定と阻害機序
鈴 伸也、日吉真照、Ranya Hassan、Nopporn Chutiwitoonchai、岡田誠治
熊本大 エイズ学研究センター 予防開発

一般口演 2

10:30~11:30

レンチウイルス(2)

座長：足立 昭夫 徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 微生物病原学
村上 努 国立感染症研 エイズ研究センター

- 1C06** HIV-1感染における標的細胞中のエズリン・リン酸化の重要性
神山陽香¹⁾、吉居廣朗¹⁾、田中勇悦²⁾、佐藤裕徳³⁾、山本直樹⁴⁾、久保嘉直¹⁾
長崎大 熱帯医学研 エイズ感染防御¹⁾、琉球大 医 免疫学²⁾、国立感染症研 病原体ゲノム解析研究センター³⁾、
国立感染症研 エイズ研究センター⁴⁾
- 1C07** レトロウイルスインテグラーゼ結合性因子Huwe1の同定とHIV-1感染における役割
鈴木陽一¹⁾、山元誠司²⁾、大川克也³⁾、増田貴夫⁴⁾、森川裕子⁵⁾、小柳義夫²⁾
京都大 ウイルス研 宿主要因解析チーム¹⁾、京都大 ウイルス研 ウイルス病態研究領域²⁾、協和発酵キリン(株) 次世代創薬研³⁾、東京医科歯科大 医歯 免疫治療学⁴⁾、北里大 北里生命科学研 大学院感染制御科学府 ウイルス感染制御学⁵⁾
- 1C08** HIV-1インテグラーゼ(IN) C末端領域(CTD)における1アミノ酸変異によるウイルス増殖促進機構の解析
三宅在子、野間口雅子、土肥直哉、藤原佐知、足立昭夫
徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 微生物病原学
- 1C09** エイズウイルストロピズムにおけるCyclophilinsの役割
武内寛明、石井 洋、俣野哲朗
東京大 医科研 感染症国際研究センター
- 1C10** Cyclophilin Aに関連するHIV感染抵抗性を示すヒト培養細胞株の樹立
竹村大地郎¹⁾、Lee Kyeongun¹⁾、Mulky Alok¹⁾、Martin Thomas¹⁾、Bieniasz Paul²⁾、
Hatzioannou Theodora²⁾、KewlRamani Vineet¹⁾
HIV Drug Resistance Program, National Cancer Institute, NIH¹⁾、Aaron Diamond AIDS Research Center²⁾



ワークショップ1

15:00~16:30

細胞へのウイルス侵入

座長：荒瀬 尚 阪大 微免疫学フロンティア研究センター 免疫化学
柳 雄介 九州大院 医学研究院 ウイルス学

1WSC1 パラミクソウイルスの膜融合蛋白の解析：受容体結合蛋白との結合能と膜融合誘導能との関連性

鶴留雅人¹⁾、西尾真智子¹⁾、伊藤守弘²⁾、河野光雄¹⁾、駒田 洋³⁾、伊藤康彦²⁾
三重大院 医学系研究科 病態解明医学講座 感染症制御医学¹⁾、中部大 生命健康科学 生命医科 微生物・感染症研究²⁾、鈴鹿医療科学大 保健衛生学部 医療栄養学³⁾

1WSC2 上皮間葉転換の誘導によって極性上皮細胞の麻疹ウイルスに対する感受性がなくなる

白銀勇太¹⁾、竹田 誠¹⁾、橋口隆生¹⁾、田原舞乃¹⁾、中村崇規²⁾、柳 雄介¹⁾
九州大院 医学研究院 ウイルス学¹⁾、九州大院 医学研究院 教育・研究支援センター²⁾

1WSC3 エンテロウイルス71とPSGL-1受容体との結合にはPSGL-1アミノ末端領域のチロシン硫酸化が重要である

西村順裕、宮村達男、脇田隆字、清水博之
国立感染研 ウイルス第二部

1WSC4 新規ヘルペスウイルスレセプター PILR α 依存的な細胞侵入機構の解析

有井 潤^{1,2)}、王 静³⁾、上間 匡¹⁾、森本智美¹⁾、相良 洋⁴⁾、明石博臣²⁾、小野悦郎⁵⁾、荒瀬 尚³⁾、川口 寧¹⁾
東京大 医科研 感染症国際研究センター ウイルス学¹⁾、東京大 農学生命科学研究科 獣医微生物²⁾、阪大 微研 免疫化学³⁾、東京大 医科研 微細形態解析⁴⁾、九州大 実験動物⁵⁾

1WSC5 ヒトヘルペスウイルス6特異的エンベロープ糖タンパク質をコードするgQ遺伝子の解析

湯 華民¹⁾、河端暁子¹⁾、山西弘一²⁾、森 康子^{1,3)}
医薬基盤研 感染制御¹⁾、医薬基盤研²⁾、神戸大院 医学研究科 臨床ウイルス³⁾

1WSC6 プロリリンメラーゼPin1依存性HIV脱殻過程の解析

井上睦美¹⁾、高宗暢暁¹⁾、杉本幸彦¹⁾、庄司省三^{1,2)}、三隅将吾¹⁾
熊本大院 医薬 薬学生化学¹⁾、熊本保健科学大²⁾

一般口演 6

16:30~17:30

レンチウイルス (3)

座長：塩田 達雄 阪大 微研 感染機構研究部門 ウイルス感染制御分野
山岡 昇司 東京医科歯科大 医歯学総合 ウイルス制御学

1C11 HIV-1に対するmiRNA干渉の影響及び抑制領域の検討

野口耕世、石橋啓介、三代川かおり、帆刈まなみ、菅野敬行、高久 洋
千葉工業大 工学研究科 生命環境科学科

1C12 HIV感染抑制因子TRIM5 α の感染抑制機構の解析

中山英美、前川彦一郎、宮本 直、塩田達雄
阪大 微研 ウイルス感染制御

1C13 ヒトTrim5 α によるHIV-1産生の抑制効果

張 険峰、大橋 貴、志田壽利
北海道大 遺伝子病制御研 感染病態

1C14 アカゲザルTRIM5 α によるHIV-1複製阻害に重要なアミノ酸残基の同定

佐久間龍太^{1,2)}、大嶺青河²⁾、Amber Mael²⁾、助川明香¹⁾、山岡昇司¹⁾、池田靖弘²⁾
東京医科歯科大 医歯 ウイルス制御学¹⁾、Department of Molecular Medicine, Mayo Clinic²⁾

1C15 APOBEC3Gのユビキチン化部位と抗レトロウイルス作用

岩谷靖雅、吉居廣朗、柴田潤子、杉浦 互
国立病院機構 名古屋医療センター 臨床研究センター

D会場(601)

一般口演 3

9:30~10:30

プリオン(1)

座長：坂口 末廣 徳島大 疾患酵素学研究センター 神経変性疾患研究部門
堀内 基広 北海道大院 獣医学研究科

1D01 骨髄由来間葉系幹細胞のプリオン感染脳病変への走化に関する因子の解析

宋 昌鉉、堀内基広
北海道大院 獣医研究科プリオン病学

1D02 プリオン構造変換に関するN末端領域の機能解析

山口仁孝、村松直美、藤田浩司、坂口末廣
徳島大 疾患酵素学研究センター 神経変性疾患研究部門

1D03 プリオン感染細胞から培養液中に産生される異常プリオンの性状と除去

岡田義昭、水澤左衛子、野島清子
国立感染研 血液・安全性研究部

1D04 プリオン病におけるタクロリムスの治療効果

中垣岳大¹⁾、佐藤克也²⁾、鎌足雄司³⁾、新竜一郎¹⁾、石橋大輔¹⁾、山口尚宏¹⁾、西田教行¹⁾
長崎大院 医歯薬 感染分子解析学¹⁾、長崎大 医歯薬 展開医療科学 神経病態制御内科学²⁾、
岐阜大 人獣感染防御研究センター³⁾

1D05 抗PrP抗体の末梢投与によるプリオン病の治療効果

大澤夏生、宋 昌鉉、鈴木章夫、堀内基広
北海道大 獣医

一般口演 4

10:30~11:30

プリオン(2)

座長：岡田 義昭 国立感染研 血液・安全性研究部
西田 教行 長崎大院 医歯薬 感染免疫学

1D06 プリオン蛋白オクタペプチドリピート領域はプリオンの病原性を決定する

宮田博規¹⁾、山口仁孝²⁾、坂口末廣²⁾
産業医科大 産業医学研究支援施設 動物研究センター¹⁾、徳島大 疾患酵素学研究センター 神経変性疾患研究部門²⁾

1D07 プリオン病における感染特異的分子の探索

布施隆行、西田教行
長崎大院 医歯薬 感染分子解析学

1D08 遺伝性プリオン病Y145Stop変異における細胞毒性の検討

村松直美、藤田浩司、山口仁孝、坂口末廣
徳島大 疾患酵素学研究センター 神経変性疾患研究部門

1D09 クラスリン被覆構造はPrP^{Sc}のトランスゴルジネットワークへの輸送に関する

山崎剛士、中満智史、鈴木章夫、堀内基広
北海道大院 獣医 プリオン病学

1D10 Cd14分子のプリオン病病態への関与

酒井景子、長谷部理絵、宋 昌鉉、堀内基広
北海道大 獣 獣医学科



ワークショップ2 15:00~16:30
ウイルス発癌

座長：神田 忠仁 国立感染症 病原体ゲノム解析研究センター
小原 道法 (財) 東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研 SARS、C型肝炎等感染症プロジェクト

- 1WSD1** EBウイルスによる上皮細胞腫瘍化の分子メカニズム
吉山裕規
北海道大 遺伝子病制御研 附属感染癌研究センター
- 1WSD2** 16型ヒトパピローマウイルスE6による新規p53-Notch1経路の下方調節
温川恭至、齋藤真子、吉松有紀、大野真一、藤田雅俊、清野 透
国立がんセンター研 ウイルス部
- 1WSD3** メルケル細胞ポリオーマウイルスlarge T抗原の核発現と発癌の関連
中村智之^{1,2)}、佐藤由子¹⁾、渡辺大輔³⁾、伊東秀記⁴⁾、下ノ原望¹⁾、辻 隆裕¹⁾、中島典子¹⁾、鈴木良夫⁵⁾、
松尾光馬⁴⁾、中川秀巳⁴⁾、小島直也²⁾、佐多徹太郎¹⁾、片野晴隆¹⁾
国立感染症 感染病理部¹⁾、東海大院 工学研究科 工業化学²⁾、愛知医科大 医 皮膚科³⁾、
東京慈恵会医大 医 皮膚科⁴⁾、国保旭中央病院 臨床病理科⁵⁾
- 1WSD4** 成人T細胞白血病におけるマイクロRNA miR-155の発現誘導機構と細胞増殖への関与
富田真理子、森 直樹
琉球大院 医学研究科 病原生物学
- 1WSD5** HTLV-1 Tax1によるアポトーシス促進因子Bimの発現抑制
樋口雅也、高橋雅彦、藤井雅寛
新潟大院 医歯 ウイルス学
- 1WSD6** C型肝炎ウイルス (HCV) が誘導するDHCR24 (3β hydroxysterol Δ24 reductase) 過剰発現によるp53機能抑制
西村知裕^{1,2)}、笠間由里²⁾、齊藤 誠²⁾、小原道法³⁾、小原恭子²⁾
(財) 化血研 第2研究部¹⁾、熊本大 医薬 感染症阻止学²⁾、東京都臨床医学総合研 感染生体防御研究部門³⁾

一般口演 7 16:30~17:30
アデノ

座長：鐘ヶ江裕美 東京大 医科研 遺伝子解析施設
三谷幸之介 埼玉医科大 ゲノム医学研究センター 遺伝子治療部門

- 1D11** ヒトアデノウイルス5型と37型とのA549細胞における増殖特性の違いを規定するウイルス側因子の検討
三谷幸之介、足立 圭
埼玉医科大 ゲノム医学研究センター 遺伝子治療部門
- 1D12** アデノウイルスベクター迅速定量法の開発
裴 崢、寺島美保、近藤小貴、齋藤 泉、鐘ヶ江裕美
東京大 医科研 遺伝子解析施設
- 1D13** 水様性下痢を呈したカニクイザルから分離したアデノウイルスの分子系統学的解析
酒井宏治¹⁾、永田典代²⁾、岩田奈織子²⁾、長谷川秀樹²⁾、松井珠乃³⁾、網 康至¹⁾、平井明香¹⁾、須崎百合子¹⁾、
水谷哲也⁴⁾、福土秀悦⁴⁾、緒方もも子⁴⁾、西條政幸⁴⁾、藤本嗣人³⁾、山田靖子¹⁾、岡部信彦³⁾、佐多徹太郎²⁾、
倉根一郎⁴⁾、森川 茂⁴⁾
国立感染症 動物管理室¹⁾、国立感染症 感染病理部²⁾、国立感染症 感染症情報センター³⁾、
国立感染症 ウイルス第一部⁴⁾
- 1D14** 細胞特異の高度発現機構を搭載した「切り出し発現型」アデノウイルスベクターの開発
鐘ヶ江裕美、寺島美保、裴 崢、前川 文、近藤小貴、齋藤 泉
東京大 医科研 遺伝子解析施設

1D15

MyoD発現アデノウイルスベクターによる骨髄間葉系幹細胞の骨格筋分化誘導と細胞移植治療

笠原(仁田原)優子、喜納(早下)裕美、西山章代、Shin Jin-Hong、細山(大島)幸子、岡田尚巳、武田伸一

国立精神・神経センター 神経研 遺伝子疾患治療研究部

E会場(701)

一般口演 5

10:30~11:30

コロナ、アルテリ

座長：前田 健 山口大 農 獣医微生物学
水谷 哲也 国立感染研 ウイルス第一部

1E01

免疫抑制剤のSARSコロナウイルス増殖に与える影響についての解析

原崎一浩¹⁾、永田典代²⁾、岩田奈織子²⁾、長谷川秀樹²⁾、佐多徹太郎²⁾、山本直樹³⁾、高久 洋⁴⁾、佐藤人美⁴⁾、山本陽子⁴⁾、平松啓一⁵⁾、田代真人⁷⁾、山本典生^{6,7)}東京医科歯科大 医 呼吸器内科¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾、国立感染研 エイズ研究センター³⁾、千葉工業大 工学研究科 生命環境科学科⁴⁾、順天堂大 医 細菌学⁵⁾、順天堂大 医 総合診療科⁶⁾、国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター⁷⁾

1E02

Structure-based drug design (SBDD) によるSARSコロナウイルス増殖抑制薬剤の同定

山本典生^{1,2)}、永田典代³⁾、岩田奈織子³⁾、長谷川秀樹³⁾、佐多徹太郎³⁾、松本武久⁴⁾、高久 洋⁵⁾、山本陽子⁵⁾、佐藤人美⁵⁾、平松啓一⁶⁾、田代真人¹⁾、山本直樹⁷⁾国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター¹⁾、順天堂大 医 総合診療科²⁾、国立感染研 感染病理部³⁾、理化学研⁴⁾、千葉工業大 工学部 生命環境科学科⁵⁾、順天堂大 医 細菌学⁶⁾、国立感染研 エイズ研究センター⁷⁾

1E03

Enhancement of proinflammatory cytokine expression and osteoclastogenesis by SARS coronavirus 3a/X1 protein

Nursarat Ahmed¹⁾、Atsuhiko Hasegawa¹⁾、Saemi Obitsu¹⁾、Takaya Hayashi¹⁾、Ken-ichi Nakahama²⁾、Ikuo Morita²⁾、Takao Masuda¹⁾、Mari Kannagi¹⁾Department of Immunotherapeutics, Tokyo Medical and Dental University, Graduate School¹⁾、Department of Cellular Physiological Chemistry, Tokyo Medical and Dental University, Graduate School²⁾

1E04

SARS-CoV感染動物における宿主のTh1/Th2バランスと重症化の関連

永田典代¹⁾、岩田奈織子¹⁾、長谷川秀樹¹⁾、西條政幸²⁾、森川 茂²⁾、佐藤由子¹⁾、佐多徹太郎¹⁾国立感染研 感染病理部¹⁾、国立感染研 ウイルス第一部²⁾

1E05

I 群コロナウイルスに認められた新たなS蛋白遺伝子内の欠損

前田 健¹⁾、寺田 豊¹⁾、亀尾由紀¹⁾、田丸精治¹⁾、下田 宙¹⁾、水野拓也²⁾、森本将弘³⁾、林 俊春³⁾、望月雅美⁴⁾山口大 農 獣医微生物学¹⁾、山口大 農 獣医内科学²⁾、山口大 農 獣医病理学³⁾、共立製薬(株)臨床微生物研⁴⁾

ワークショップ3

15:00~16:30

診断と治療

座長：岡 智一郎 国立感染研 ウイルス第二部
木村 宏 名古屋大院 医学系研究科ウイルス学

1WSE1

Real-time RT-PCRによるアイチウイルスの核酸検出および遺伝子型識別法の開発

端 昭彦¹⁾、北島正章¹⁾、山下照夫²⁾、皆川洋子²⁾、片山浩之¹⁾、大垣真一郎³⁾東京大院 工学系研究科¹⁾、愛知県衛生研²⁾、国立環境研究所³⁾

1WSE2

脳脊髄液中のJCポリオーマウイルスを検出するためのリアルタイムPCR検査系の確立と進行性多巣性白質脳症(PML)の診断支援

中道一生¹⁾、伊藤睦代¹⁾、奴久妻聡一²⁾、森本金次郎^{1,3)}、倉根一郎¹⁾、西條政幸¹⁾国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、神戸市環境保健研 微生物部²⁾、安田女子大 薬学部 薬学科 医療薬学講座 医療免疫学³⁾



- 1WSE3** FISH法を用いたEBV関連リンパ増殖性疾患の非侵襲診断および病態解析
木村 宏¹⁾、河邊慎司²⁾、後藤研誠²⁾、伊藤嘉規²⁾、岩田誠子¹⁾、西山幸廣¹⁾
名古屋大院 医学系研究科 ウイルス学¹⁾、名古屋大院 医学系研究科 小児科学²⁾
- 1WSE4** 細胞のキナーゼ阻害剤の持つエンテロウイルス複製阻害機構に関する解析
有田峰太郎、脇田隆字、清水博之
国立感染研 ウイルス第二部
- 1WSE5** ヒト免疫不全ウイルス1型 (HIV-1) Vprの新規核移行機序を標的とする創薬開発
間 陽子¹⁾、石井英樹¹⁾、萩原恭二¹⁾、鈴木辰徳¹⁾、北原玄太¹⁾、橋本祥江¹⁾、野中瑞穂¹⁾、松田 剛¹⁾、
武田英里¹⁾、薛 光愛¹⁾、山本典生²⁾、三浦智行³⁾、鈴木正昭¹⁾
理化学研¹⁾、国立感染研²⁾、京大³⁾
- 1WSE6** 新規セリンパルミトイルトランスフェラーゼ阻害剤NA808の抗HCV効果
平田雄一¹⁾、須藤正幸²⁾、池田和貴³⁾、徳永優子¹⁾、飛田良美¹⁾、田口 良³⁾、小原道法¹⁾
東京都臨床医学総合研 SARS、C型肝炎等感染症プロジェクト¹⁾、中外製薬(株)鎌倉研²⁾、
東京大院 医系研 メタボローム³⁾

一般口演 8 16:30~17:20

ボルナ

座長：高田 礼人 北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター
森川 茂 国立感染研 ウイルス第一部

- 1E06** BDVのゲノム改変に基づいた新規RNAウイルスベクターの樹立
大東卓史、本田知之、堀江真行、松本祐介、藤野 寛、生田和良、朝長啓造
阪大 微研 ウイルス免疫
- 1E07** ボルナ病ウイルスのクロマチン結合に関与するウイルス因子の同定
堀江真行、松本祐介、本田知之、大東卓史、藤野 寛、生田和良、朝長啓造
阪大 微研 ウイルス免疫
- 1E08** ボルナウイルス属ウイルスのXおよびP蛋白質の相互作用の解析
藤野 寛、堀江真行、本田知之、大東卓史、松本祐介、生田和良、朝長啓造
阪大 微研 ウイルス免疫
- 1E09** ノードラットにおけるボルナ病発症機序の解析
西野佳以¹⁾、小島さや¹⁾、二宮晃郎¹⁾、藤野 寛¹⁾、福原裕司²⁾、笹川琴子²⁾、斑目広郎³⁾、大石 亮³⁾、
村上 賢³⁾
麻布大 獣 獣医免疫学¹⁾、麻布大 附属動物病院 小動物臨床²⁾、麻布大 獣 分子生物学³⁾

ポスター会場(603~604、606~608、706)

ポスター発表 17:30~18:30

<603>

- 1P001** KSHV-LANAトランスジェニックマウスの脾臓における病態機構の解析
鈴木 亨¹⁾、佐々木健²⁾、大崎恵理子¹⁾、上田啓次¹⁾
浜松医科大 医 感染症学¹⁾、浜松医科大 医 解剖学²⁾
- 1P002** 日本におけるKSHV関連疾患の臨床病理とKSHVサブタイプ解析
菅野隆行、中村智之、坂本康太、佐藤由子、佐多徹太郎、片野晴隆
国立感染研 感染病理部

- 1P003** 組み換えヒトヘルペスウイルス6へのbacterial artificial chromosome (BAC) システムの導入と、産生条件の検討
清水昭宏、小林伸行、近藤一博
東京慈恵会医大 医 ウイルス学
- 1P004** ヒトヘルペスウイルス6前初期プロモーターの同定と新規外来遺伝子発現用プロモーターとしての応用
松浦正明^{1,2)}、武本真清¹⁾、Pranee Somboonthum¹⁾、山西弘一³⁾、森 康子^{1,4)}
(独) 医薬基盤研 感染制御プロジェクト¹⁾、(財) 阪大微生物病研究会 観音寺研²⁾、(独) 医薬基盤研³⁾、神戸大院 臨床ウイルス⁴⁾
- 1P005** HHV-6感染SCID-huマウス末梢血中のHHV-6 genome出現の検討
鎌田美乃里、近藤一博
東京慈恵会医大 医 ウイルス学
- 1P006** KSHVのワクチン開発に関する基礎研究－KSHV粘膜ワクチン開発の可能性
坂本康太^{1,3)}、浅沼秀樹²⁾、中村智之^{1,3)}、菅野隆行¹⁾、水谷隆太³⁾、佐多徹太郎¹⁾、片野晴隆¹⁾
国立感染研 感染病理部¹⁾、インフルエンザウイルス研究センター²⁾、東海大院 工学研究科 工業化学³⁾
- 1P007** ヒトサイトメガロウイルスUL76ORF内に存在するinternal entry ribosome site
磯村寛樹、鶴見達也
愛知県がんセンター研 腫瘍ウイルス
- 1P008** ES細胞におけるサイトメガロウイルス感染感受性の多段階的制御
河崎秀陽¹⁾、小杉伊三夫¹⁾、新井義文¹⁾、岩下寿秀¹⁾、筒井祥博²⁾
浜松医科大 医 病理学第二¹⁾、浜松大 保健医療学部²⁾
- 1P009** スタチン系薬剤による抗ウイルス効果の検討
李 瑩¹⁾、高橋 孝²⁾、畢 長暁¹⁾、山田理恵¹⁾、村山次哉¹⁾
北陸大 薬 生体防御薬学¹⁾、北里大院 感染制御科学府²⁾
- 1P010** サイトメガロウイルス感染がガングリオシド生合成系酵素遺伝子の発現に与える影響
増田道明¹⁾、篠崎由季¹⁾、加藤里実¹⁾、小鷹昌明²⁾、結城伸泰³⁾
獨協医科大 医 微生物学¹⁾、獨協医科大 医 内科学(神経)²⁾、(独) 国立病院機構 新潟病院³⁾
- 1P011** InvaderPlus法によるサイトメガロウイルス定量キットの開発
板橋真希、本宿奈緒、斎藤善正
(株) サードウェイブジャパン
- 1P012** ゲノムタイプ解析から予想されるヒトサイトメガロウイルス株間での高頻度な相同組換え
井上直樹¹⁾、古谷野伸²⁾、山田壮一¹⁾、錫谷達夫³⁾、倉根一郎¹⁾
国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、旭川医大 医 小児科学²⁾、福島県立医科大 医 微生物学³⁾
- 1P013** ヒトサイトメガロウイルスのマクロファージ系細胞への感染性に関わる遺伝子の解析
松本 啓¹⁾、上野智規²⁾、後藤希代子²⁾
北陸大院 薬学研究科 生体防御薬学¹⁾、(株) ニッピ・バイオマトリックス研²⁾

〈604〉

- 1P014** マウスにおける上皮細胞株産生のEpstein-Barrウイルスによる感染と発癌モデル－胃内腔接種と腹腔接種の比較－
田島マサ子¹⁾、村山そう明²⁾、坂本吉正³⁾、福島亮治¹⁾、沖永功太¹⁾
帝京大 医 外科¹⁾、北里大院 感染制御科学府²⁾、帝京大 中央動物舎³⁾
- 1P015** EBウイルス(EBV)の上皮細胞への感染モデル
小林 了、角田修次、江原友子、松本哲哉
東京医科大 医 微生物学
- 1P016** 変異EBV BMRF1蛋白質のウイルス産生感染に与える影響
中山早苗、鶴見達也
愛知県がんセンター 腫瘍ウイルス



- 1P017** EBV 膜タンパク質LMP1は、NF- κ B inducing kiaseプロモーターの活性化を誘導する
齊藤愛記、稲垣好雄、山岡昇司
東京医科歯科大 歯歯 ウイルス制御学
- 1P018** 犬ヘルペスウイルスによる重度の院内犬伝染性気管気管支炎(ケンネルコフ)の発生
川上和夫¹⁾、小川博之²⁾、前田 健³⁾、今井彩子²⁾、大橋絵美²⁾、松永 悟²⁾、遠矢幸伸⁴⁾、望月雅美^{1,5)}
共立製薬(株)先端技術開発センター¹⁾、日本動物高度医療センター²⁾、山口大 獣医³⁾、日本大 獣医⁴⁾、
共立製薬(株)臨床微生物研⁵⁾
- 1P019** Construction and characterization of glycoprotein C deletion mutant of equine herpesvirus-4
アザブワリッド¹⁾、加藤健太郎¹⁾、有井 潤¹⁾、辻村行司²⁾、森本智美³⁾、川口 寧³⁾、遠矢幸伸¹⁾、
松村富夫²⁾、明石博臣¹⁾
東京大 農 獣医微生物学¹⁾、JRA 総研栃木支所²⁾、東京大 医科研 感染制御部門 ウイルス学³⁾
- 1P020** ウイルスの網羅的検出法(RDV法ver3.1)を用いたコウモリ由来新規 β ヘルペスウイルスの同定
水谷哲也¹⁾、前田 健²⁾、渡辺俊平³⁾、久和 茂³⁾、吉川泰弘³⁾、明石博臣³⁾、中内美名¹⁾、酒井宏治⁴⁾、
福士秀悦¹⁾、緒方もも子¹⁾、西條政幸¹⁾、倉根一郎¹⁾、森川 茂¹⁾
国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、山口大 農²⁾、東京大 農³⁾、国立感染研 動物管理室⁴⁾
- 1P021** ウマヘルペスウイルス1型レセプターのクローニングと機能解析
佐々木道仁¹⁾、長谷部理絵²⁾、谷山弘行³⁾、澤 洋文¹⁾、木村享史¹⁾
北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター 分子病態・診断部門¹⁾、北海道大院 獣医学研究科 プリオン病学²⁾、
酪農学園大 獣 獣医病理学³⁾
- 1P022** 温熱処理耐過細胞株C1300HS-1の性状とウイルス試験への応用
田中聖一、万年和明
大分大 総合科学研究支援センター
- 1P023** 重度の消化器症状を呈した高齢犬から分離した犬パルボウイルス1型(犬ボカウイルス)の性状
大嶋貴寿¹⁾、川上和夫¹⁾、岸 雅彦¹⁾、阿部俊範²⁾、望月雅美^{1,3)}
共立製薬(株)先端技術開発センター¹⁾、あべ動物病院²⁾、共立製薬(株)臨床微生物研³⁾
- 1P024** UV照射によるウイルス不活化の検討
山本すみ子¹⁾、浦山 健^{1,2)}、服部眞次¹⁾、柚木幹弘^{1,2)}、生田和良²⁾
(株)ベネシス 大阪研究所¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾
- 1P025** Parvovirus B19 Genotype 2高レベル血漿中のウイルス粒子の性状
辻川宗男¹⁾、久保 純^{1,2)}、田中宏幸¹⁾、山本すみ子¹⁾、浦山 健^{1,2)}、服部眞次¹⁾、柚木幹弘^{1,2)}、
生田和良²⁾
(株)ベネシス 大阪研¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾
- 1P026** ヒトパルボウイルスB19感染における臨床疾患と血中ウイルスDNA量の相関に関する検討
要藤裕孝、鈴木将史、堤 裕幸
札幌医科大 医 小児科

<606>

- 1P027** イムノクロマト法を用いた高病原性鳥インフルエンザウイルスH5N1(アジア由来ウイルス)の迅速検出
中屋隆明¹⁾、ドゥアナリワ²⁾、大道寺智¹⁾、芝井勇亮³⁾、伊藤大輔³⁾、上田真世^{1,2)}、楊 成松^{1,2)}、
生田和良²⁾、岩本久彦³⁾
阪大 微研 感染症国際研究センター¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾、田中貴金属工業(株)³⁾
- 1P028** 単一のプライマー対によるA型インフルエンザウイルスゲノム全長増幅法の開発とDI遺伝子の検出
井上恵美、前河耕平、大澤宜明、岡崎克則
北海道医療大 薬 分子生命科学
- 1P029** 超高速定量RT-PCRを用いたインフルエンザウイルス亜型識別法
櫻井 陽
(財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研

- 1P030 Real-time RT-LAMP法を用いたInfluenzaの高感度迅速検査法の開発**
坂井俊哉¹⁾、根本浩史²⁾、小森谷友絵³⁾、神野英毅³⁾
日本大院 生産工学研究科 応用分子化学¹⁾、日本大院 生産工学研究科 生命工学・リサーチ・センター²⁾、
日本大 生産工学部 環境安全工学科³⁾
- 1P031 新型インフルエンザ検出試薬の開発と検査への応用**
新開敬行、長島真美、吉田 勲、原田幸子、尾形和恵、保坂三継、甲斐明美
東京都健康安全研究センター 微生物部 ウイルス研究科
- 1P032 インフルエンザウイルスの検出法ならびに検出部位に関する臨床的検討**
浜本いつき^{1,3)}、山口展正²⁾、多屋馨子¹⁾、佐藤 弘¹⁾、藤本嗣人¹⁾、岡部信彦¹⁾
国立感染研 感染症情報センター¹⁾、山口内科耳鼻咽喉科医院²⁾、国立感染研 エイズ研究センター³⁾
- 1P033 新型インフルエンザウイルス (H1N1) 核酸検出法の構築**
影山 努、中内美名、田代真人
国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター
- 1P034 演題取り下げ**
- 1P035 Genotypic and Phenotypic Characterization of H5N1 viruses Isolated from Human in Thailand**
李 永剛¹⁾、Chittaganpitch Malinee³⁾、白 桂蓉¹⁾、金井祐太¹⁾、生田和良²⁾
阪大 微研 タイ感染症共同研究センター¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾、National Institute of Health,
Department of Medical Sciences, Thailand.³⁾
- 1P036 Emergence and spread of H274Y oseltamivir-resistant A (H1N1) influenza viruses in seven areas in Japan, 2008-09 season**
Tatiana Baranovich¹⁾、鈴木康司¹⁾、齋藤玲子¹⁾、Hassan Zaraket¹⁾、DapatClyde¹⁾、
Isolde Dapat¹⁾、小熊妙子¹⁾、佐藤 勇²⁾、川島 崇³⁾、石谷暢男⁴⁾、日比成美⁵⁾、生嶋 聡⁵⁾、藤原史博⁵⁾、
綱本健太郎⁵⁾、橋田哲夫⁵⁾、出川 聡⁶⁾、白髭 豊⁷⁾、星野和彦⁸⁾、真崎宏則⁹⁾、鈴木 宏¹⁾
新潟大院 医歯 国際感染医学 公衆衛生学¹⁾、よいこの小児科さとう²⁾、川島内科クリニック³⁾、石谷小児科医院⁴⁾、
小児感染研究グループ⁵⁾、愛野記念病院 内科⁶⁾、白髭内科医院⁷⁾、田上病院内科⁸⁾、まさき内科呼吸器クリニック⁹⁾
- 1P037 Emergence of Influenza A (H1N1) Viruses in Myanmar in 2008 That Are Resistant to Both Amantadine and Oseltamivir**
DapatClyde、齋藤玲子、鈴木康司、Isolde Dapat、Hassan Zaraket、Tatiana Baranovich、小熊妙子、
山口正浩、鈴木孝子、鈴木 宏
新潟大院 医歯 国際感染医学 公衆衛生学
- 1P038 Detection and Characterization of Influenza B reassortants from 2000 to 2009 in Niigata, Japan**
Isolde Dapat、齋藤玲子、鈴木康司、Tatiana Baranovich、Hassan Zaraket、Clyde Dapat、小熊妙子、
山口正浩、鈴木貴子、鈴木 宏
新潟大院 医歯 国際感染医学 公衆衛生学
- 1P039 2009年タイ国の健常人におけるH1N1ウイルスに対する中和抗体の保有状況**
金井祐太¹⁾、Boonsathorn Naphatsawan²⁾、Chittaganpitch Malinee³⁾、白 貴蓉¹⁾、李 永剛¹⁾、
高橋和郎⁴⁾、加瀬哲男⁴⁾、Jampangern Wipawee¹⁾、奥野良信⁵⁾、Sawanpanyalert Pathom³⁾、
生田和良⁶⁾
阪大 微研 タイ感染症共同研究センター¹⁾、Thailand Medical Biotechnology Center²⁾、Thailand National
Institute of Health³⁾、大阪府立公衆衛生研⁴⁾、阪大 微研⁵⁾、阪大 微研 ウイルス免疫⁶⁾
- 1P040 神戸市におけるブタ由来A型インフルエンザウイルス (H1N1) 国内感染初報告事例とその後の集団発生について**
森 愛、奴久妻聡一、秋吉京子、須賀知子、岩本朋忠、飯島義雄、貫名正文、田中敏嗣
神戸市環境保健研
- 1P041 演題取り下げ**



- 1P042** Propagation-specific sequence changes of highly pathogenic avian influenza H5N1 viruses
Madiha S. Ibrahim^{1,2)}、渡邊洋平¹⁾、生田和良¹⁾
阪大 微研 ウイルス免疫¹⁾、Department of Microbiology, Faculty of Veterinary Medicine (El Bostan), Alexandria University, Egypt²⁾
- 1P043** ハノイ市郊外で飼育されるアヒルおよびブタにおけるA型インフルエンザウイルス分布調査
堀田こずえ¹⁾、高桑弘樹²⁾、村瀬敏之⁴⁾、小野悦郎⁵⁾、伊藤壽啓³⁾、大槻公一²⁾、山城 哲¹⁾
長崎大 熱帯医学研¹⁾、京都産業大 鳥インフルエンザ研究センター²⁾、鳥取大 農 獣医学科 公衆衛生学³⁾、鳥取大 農 獣医学科 微生物学⁴⁾、九州大院 医学研究院⁵⁾
- 1P044** 横浜市における新型インフルエンザ流行状況とAH1pdmウイルスの遺伝子解析
川上千春、七種美和子、熊崎真琴、宇宿秀三
横浜市衛生研 検査研究課
- 1P045** キャップ構造認識に関わるインフルエンザウイルスRNAポリメラーゼの構造基盤
若井ちとせ¹⁾、水本清久²⁾、永田恭介¹⁾
筑波大 人間総合科学 感染生物¹⁾、北里大 薬 生化学²⁾
- 1P046** インフルエンザウイルスのゲノム複製制御に関与するNPシャペロンの機能
内藤忠相、加藤有香、永田恭介
筑波大院 人間総合科学研究科 生命システム医学
- 1P047** 新型インフルエンザH1N1のフェレットにおける病原性の検討
長谷川秀樹^{1,2)}、相内 章^{1,2)}、永田典代²⁾、岩田奈緒子²⁾、網 康至³⁾、小淵正次¹⁾、岸田典子¹⁾、小田切孝人¹⁾、佐多徹太郎²⁾、田代真人¹⁾
国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾、国立感染研 動物管理室³⁾
- 1P048** インフルエンザウイルス誘導性遺伝子IFIT1の発現制御による抗ウイルス機構の解析
佐々木裕^{1,3)}、下平義隆^{1,2)}、芝田敏克²⁾、黒田和道²⁾、山本樹生³⁾、清水一史¹⁾
日本大 医 感染症ゲノム研究センター¹⁾、日本大 医 微生物学²⁾、日本大 医 産婦人科学³⁾
- 1P049** C型インフルエンザウイルスのCM2蛋白のアシル化の意義
村木 靖¹⁾、古川孝俊¹⁾、菅原勘悦¹⁾、高下恵美²⁾、松崎葉子³⁾、本郷誠治¹⁾
山形大 医 感染症学¹⁾、国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター²⁾、山形大 医 臨床看護学³⁾
- 1P050** インフルエンザウイルス感染時のマスト細胞の膜タンパク質脱シアル化
田中智子¹⁾、牧野晶子¹⁾、Ginting Teridah Ernala¹⁾、Youssef Ahmed¹⁾、小野栄夫²⁾、新矢恭子¹⁾
神戸大院 医学研究科 人獣共通感染症学¹⁾、東北大院 医学系研究科 病理形態学²⁾
- 1P051** 高病原性鳥インフルエンザウイルスH5N1の細胞傷害誘導に関係するHA領域の検討
大道寺智¹⁾、中村昇太²⁾、U. Chandimal de Silva²⁾、上田真世^{1,3)}、ドゥアナリワ³⁾、楊 成松^{1,3)}、生田和良³⁾、中屋隆明¹⁾
阪大 微研 感染症国際研究センター 高病原性感染症研究部門 ウイルス研究グループ¹⁾、阪大 微研 ゲノム情報解析²⁾、阪大 微研 ウイルス免疫³⁾
- 1P052** 鳥インフルエンザウイルス (H5N1) 感染症の病態の病理学的解析
中島典子¹⁾、佐藤由子¹⁾、下ノ原望¹⁾、片野晴隆¹⁾、熊坂利夫²⁾、ウエンリエム³⁾、河内正治⁴⁾、鈴木和男⁵⁾、佐多徹太郎¹⁾
国立感染研 感染病理部¹⁾、日本赤十字医療センター 病理部²⁾、ハノイ国立小児病院³⁾、国立国際医療センター 手術部⁴⁾、千葉大院 医学研究院 免疫発生学・炎症制御学⁵⁾
- 1P053** NPの変異による高病原性鳥インフルエンザウイルスの鶏病原性増強
多田達哉^{1,3)}、鈴木耕太郎^{1,3)}、桜井 優¹⁾、岡田浩尚^{2,3)}、伊藤寿浩^{2,3)}、塚本健司^{1,3)}
動物衛生研 人獣感染症研究チーム¹⁾、産業技術総合研 先進製造プロセス研究部門²⁾、JST CREST³⁾
- 1P054** Influenza A PR8株 (H1N1) によってマウスに引き起こされる肺炎の検討
福士雅也¹⁾、岡 輝明²⁾、秋山徹¹⁾、切替照雄¹⁾、工藤宏一郎³⁾
国立国際医療センター 研究所 感染症制御研究部¹⁾、公立学校共済組合 関東中央病院²⁾、国立国際医療センター 国際疾病センター³⁾

- 1P055** Hsp90阻害時におけるインフルエンザウイルスPB1、PB2複合体の挙動および機能解析
山口紗央莉、宇治野真之、高久 洋
千葉工業大院 工 生命環境科学
- 1P056** 愛知県でウズラから分離されたH7N6亜型鳥インフルエンザウイルスの遺伝子解析
内田裕子¹⁾、真瀬昌司¹⁾、竹前喜洋¹⁾、廣本靖明¹⁾、五十嵐学²⁾、伊藤公人²⁾、高田礼人²⁾、西藤岳彦¹⁾、津田知幸¹⁾、山口成夫¹⁾
動物衛生研 人獣感染症研究チーム¹⁾、北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター²⁾
- 1P057** H5N1高病原性鳥インフルエンザウイルスに感染した成鶏の病態変化
鈴木耕太郎¹⁾、岡田浩尚^{2,4)}、伊藤寿浩^{2,4)}、久保正法³⁾、多田達哉^{1,4)}、真瀬昌司¹⁾、塚本健司^{1,4)}
動物衛生研 人獣感染症研究チーム¹⁾、産業技術総合研 先進製造プロセス研究部門²⁾、動物衛生研 動物疾病対策センター疾病診断室³⁾、JST CREST⁴⁾
- 1P058** A型インフルエンザウイルスHA遺伝子における分子進化的解析
任 鳳蓉¹⁾、田中 博²⁾、Ziheng Yang³⁾
東京医科歯科大 情報医学センター¹⁾、東京医科歯科大 疾患生命科学研究所²⁾、Department of Biology, University College London³⁾
- 1P059** 新型インフルエンザウイルス (swine-origin H1N1) の発育鶏卵を用いたウイルス分離と遺伝子型の解析
楊 成松^{1,2)}、上田真世^{1,2)}、大道寺智¹⁾、瀨瀬律子²⁾、渡邊洋平²⁾、生田和良²⁾、高橋和郎³⁾、中屋隆明¹⁾
阪大 微研 感染症国際研究センター¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾、大阪府立公衆衛生研³⁾
- 1P060** A型インフルエンザウイルスの全ゲノム配列を対象とした新規情報学的手法による俯瞰的可視化とそこからの効率的知識発見
岩崎裕貴、阿部貴志、伊藤正恵、池村淑道
長浜バイオ大 バイオサイエンス研究科
- 1P061** 長期作用型抗インフルエンザ薬CS-8958
ー活性代謝体R-125489のノイラミニダーゼ阻害活性とウイルス増殖阻害活性ー
久保 淑、友澤尚徳、角田正代、山下 誠
第一三共(株) 生物医学第四研
- 1P062** 長期作用型抗インフルエンザ薬CS-8958ー単回経鼻投与による治療および予防効果の評価ー
友澤尚徳、久保 淑、角田正代、山下 誠
第一三共(株) 生物医学第四研
- 1P063** 銀翹散の*In vitro*抗インフルエンザウイルス活性について
引地香織¹⁾、柴田洋文²⁾
徳島大院 薬科学教育部¹⁾、徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 臨床薬物動態学²⁾
- 1P064** 抗インフルエンザウイルス活性を有するプロボリスAF-08の活性物質の探索
清水寛美¹⁾、安川 憲²⁾、渡辺 渡¹⁾、澤村理英¹⁾、堤 重敏³⁾、黒川昌彦¹⁾
九州保健福祉大 薬¹⁾、日本大 薬²⁾、(有)アマゾンフード³⁾
- 1P065** 抗インフルエンザウイルス効果を有するココア成分特定の試み
西村公志¹⁾、高橋俊雄²⁾、亀井優徳²⁾、高橋和郎¹⁾
大阪府立公衆衛生研 感染症部 ウイルス課¹⁾、森永製菓(株)²⁾
- 1P066** ジアリルヘプタノイド類の抗インフルエンザウイルス活性の検討
澤村理英¹⁾、紺野克彦¹⁾、安川 憲²⁾、清水寛美¹⁾、渡辺 渡¹⁾、黒川昌彦¹⁾
九州保健福祉大 薬¹⁾、日本大 薬²⁾
- 1P067** 化合物アレイを用いた新規インフルエンザ阻害剤のスクリーニング
萩原恭二¹⁾、上田敦史¹⁾、近藤恭光²⁾、長田裕之²⁾、間 陽子¹⁾
(独)理化学研 分子ウイルス学特別研究ユニット¹⁾、(独)理化学研 長田抗生物質研究室²⁾
- 1P068** 銀ゼオライト(無機系抗菌剤)の抗インフルエンザ効果
柳川容子¹⁾、志水恵子²⁾、古瀬浩介³⁾、田中和生¹⁾
昭和大 医 微生物学¹⁾、東海大 健康科学部²⁾、島根大³⁾

1P069 薬剤耐性インフルエンザウイルスに有効性を示す4', 5, 7-trihydroxy-3', 5'-dimethoxyflavone (tricin) の作用

矢澤薫美¹⁾、土田裕三²⁾、定成秀貴¹⁾、松原京子¹⁾、村山次哉¹⁾
北陸大院 薬学研究科 生体防御薬学¹⁾、(株)鳳凰堂²⁾

1P070 *Lactobacillus pentosus* S-PT84株経口摂取によるインフルエンザ感染症予防効果

井田正幸¹⁾、出雲貴幸¹⁾、前川敏宏¹⁾、高橋和郎²⁾、北川義徳¹⁾、木曾良信¹⁾
サントリー 健康科学研¹⁾、大阪府立公衆衛生研²⁾

1P071 Milk Whey -Mediated Anti-Influenza Virus Activities: Lack of Antineuraminidase or Interferon-inducing Activities

森内昌子¹⁾、川上 浩²⁾、森内浩幸¹⁾
長崎大院 医歯薬 感染免疫学¹⁾、共立女子大院 家政学研究科²⁾

1P072 A型インフルエンザ感染マウスモデルにおけるヒトガンマグロブリン製剤投与効果

萩原克郎¹⁾、川見祥代¹⁾、玉城美佳¹⁾、加藤(森) ゆうこ¹⁾、浦山 健²⁾、柏原純一²⁾、柚木幹弘²⁾、
瀨瀬律子⁵⁾、高橋和郎³⁾、奥野良信⁴⁾、生田和良⁵⁾
酪農学園大 獣 獣医ウイルス¹⁾、(株)ベネシス 研究開発本部 大阪研²⁾、大阪府立公衆衛生研³⁾、
(財)阪大微生物病研究会 観音寺研⁴⁾、阪大 微研⁵⁾

1P073 季節性インフルエンザウイルスに対するヒト免疫グロブリン製剤の抗体価

浦山 健^{1,2)}、瀨瀬律子²⁾、辻川宗男¹⁾、柚木幹弘^{1,2)}、萩原克郎⁵⁾、高橋和郎⁴⁾、奥野良信³⁾、生田和良²⁾
(株)ベネシス 研究開発本部 大阪研究所¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾、(財)阪大微生物病研究会 観音寺研³⁾、
大阪府立公衆衛生研⁴⁾、酪農学園大 獣⁵⁾

1P074 Classical Swine Influenza A (H1N1) virus及びInfluenza A (H1N1) pdm virusに対する静注用グロブリン製剤の抗体価

井手野祥次¹⁾、瀨瀬律子²⁾、ドウアナリワ²⁾、佐々木正大²⁾、浦山 健^{1,2)}、柚木幹弘^{1,2)}、萩原克郎⁵⁾、
高橋和郎⁴⁾、奥野良信³⁾、生田和良²⁾
(株)ベネシス 大阪研¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾、(財)阪大微生物病研究会 観音寺研³⁾、大阪府立公衆衛生研⁴⁾、
酪農学園大 獣⁵⁾

1P075 抗原抗体反応を利用した抗インフルエンザウイルスエアフィルタの開発

草野隆之¹⁾、上山洋一郎¹⁾、塚本康浩²⁾
富士フィルム(株)R&D統括本部 ライフサイエンス研¹⁾、京都府立大 生命環境科学研究科 動物衛生学²⁾

1P076 固体上に滴下した微量液滴中のインフルエンザウイルスにおける、種々の温度・湿度環境下での活性の経時的変化の検討

堀 亨^{1,2)}、西村秀一¹⁾、近江 彰¹⁾、岡本道子¹⁾、木須友子¹⁾、渡邊王志¹⁾、山田堅一郎¹⁾、矢野寿一³⁾
国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター¹⁾、東北大 医 耳鼻咽喉・頭頸部外科²⁾、
東北大 医 感染制御・検査診断学³⁾

〈607〉

1P077 インフルエンザワクチンの新しい性状解析法

田中明子、笠井道之、矢野茂生
国立感染研 血液・安全性研究部

1P078 不活化鳥インフルエンザVac-1 (H5N1) ワクチンは2008年に野鳥から分離された高病原性鳥インフルエンザウイルスによる鶏の感染発症を予防した

山本直樹¹⁾、佐々木崇²⁾、岡松正敏¹⁾、迫田義博¹⁾、林 志鋒³⁾、坂元隆一⁴⁾、西條加須江⁵⁾、
国米則秀²⁾、喜田 宏^{1,6)}
北海道大 獣医学研究科 微生物¹⁾、(株)微生物化学研²⁾、(財)日本生物科学研³⁾、(財)化血研⁴⁾、(学)北里研⁵⁾、北
海道大 人獣共通感染症リサーチセンター⁶⁾

1P079 H9インフルエンザウイルスワクチン候補株選抜のための遺伝子と抗原性解析

野村直樹¹⁾、迫田義博¹⁾、岡松正敏¹⁾、曾田公輔¹⁾、喜田 宏^{1,2)}
北海道大 獣医学研究科 微生物¹⁾、北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター²⁾

- 1P080** 新規ウイルス不活化材料によるインフルエンザの感染性失活とその機構解明
藤森良枝¹⁾、佐藤徹弥¹⁾、中山鶴雄¹⁾、中山幹男²⁾、山本樹生³⁾、清水一史³⁾
(株)NBCメッシュテック¹⁾、国立感染研 協力研究員²⁾、日本大 医 感染症ゲノム研究センター³⁾
- 1P081** インフルエンザワクチン接種後の抗体価推移～製造元別考察を含む
丸田陽子、細合浩司、山下 毅、横山雅子、近藤修二、船津和夫、中村治雄
三越厚生事業団 診療部 薬科
- 1P082** リバースジェネティクス (RG) 法による新型インフルエンザワクチン製造株の作製
白倉雅之、信澤枝里、田代真人
国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター
- 1P083** 2008/09シーズンの季節性インフルエンザウイルス流行株と平成21年度のワクチン株
小淵正次、氏家 誠、岸田典子、徐 紅、高下恵美、伊東玲子、松浦純子、菅原裕美、安楽 茜、
江島美穂、田代真人、小田切孝人
国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター
- 1P084** 沈降H5N1インフルエンザワクチン接種者の野生型ウイルス株及び弱毒ワクチン株に対する抗体応答の評価
原田勇一¹⁾、高橋 仁¹⁾、佐藤佳代子¹⁾、信澤枝里¹⁾、河野直子¹⁾、板村繁之¹⁾、田代真人¹⁾、
奥野良信²⁾、佐々木学³⁾、庵原俊昭⁴⁾、小田切孝人¹⁾
国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター¹⁾、阪大微生物病研究会²⁾、北里研³⁾、国立病院機構 三重病院⁴⁾
- 1P085** 強毒型H5N1インフルエンザウイルスに対する沈降H5N1インフルエンザワクチン (clade2.3) のマウスにおける有効性の検討
原田勇一¹⁾、森 愛²⁾、多田善一³⁾、高橋宜聖⁴⁾、田代真人¹⁾、小田切孝人¹⁾
国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター¹⁾、神戸市環境保健研²⁾、阪大微生物病研究会³⁾、
国立感染研 免疫部⁴⁾
- 1P086** 非定型的な性状を有するG4P [6] ヒトロタウイルス株R479の全遺伝子配列の解析
小林宣道¹⁾、長嶋茂雄^{1,2)}、Yuanhong Wang³⁾、Xuan Zhou³⁾、石埜正穂¹⁾
札幌医科大 医 衛生学¹⁾、自治医科大 医 感染・免疫学講座ウイルス学部門²⁾、武漢市疾病対策予防センター³⁾
- 1P087** Molecular analysis of genes encoding the NSP4, VP4, VP6, and VP7 of unique human group C rotavirus first detected in Turkey
三井孝広¹⁾、西園 晃^{1,2)}、アハメドカムルディン²⁾
大分大 医 微生物学¹⁾、大分大 総合科学研究支援センター²⁾
- 1P088** 札幌市におけるロタウイルスG1P [8] 株VP7遺伝子の分子疫学的解析
長岡由修¹⁾、辰巳正純²⁾、堤 裕幸¹⁾
札幌医科大 医 小児科¹⁾、滝川市立病院²⁾
- 1P089** 新しい群に属すると考えられるブタロタウイルスSKA-1株の全塩基配列決定
和久田光毅^{1,3)}、實方 剛²⁾、佐々木潤¹⁾、河本聡志¹⁾、井手富彦¹⁾、油井晶子¹⁾、石川隆志³⁾、石井潤一³⁾、
谷口孝喜¹⁾
藤田保健衛生大 医 ウイルス・寄生虫学¹⁾、鳥取大 農 獣医学科²⁾、藤田保健衛生大学病院 臨床検査部³⁾
- 1P090** ロタウイルス感染による末梢血単核球MMP-9 mRNAの動態
前野芳正¹⁾、油井晶子¹⁾、菅田 健²⁾、吉川哲史²⁾、河本聡志¹⁾、守口匡子¹⁾、佐々木潤¹⁾、浅野喜造²⁾、
谷口孝喜¹⁾
藤田保健衛生大 医 ウイルス・寄生虫学¹⁾、藤田保健衛生大 医 小児科²⁾
- 1P091** 岡山県におけるG9型A群ロタウイルスの流行状況について
葛谷光隆、濱野雅子、藤井理津志
岡山県環境保健センター ウイルス科
- 1P092** モンゴル国の急性胃腸炎患者から検出されたヒトロタウイルス
實方 剛¹⁾、中野俊也²⁾、谷口孝喜³⁾、油井晶子³⁾、Batbaatar Gunchin⁴⁾、Chultemdorj Tungalag⁵⁾、
Choijamts Gotov⁴⁾
鳥取大 農 獣医感染症学¹⁾、鳥取大 医 医療環境学²⁾、藤田保健衛生大 医 ウイルス・寄生虫学³⁾、
モンゴル健康科学大⁴⁾、モンゴル国立農業大⁵⁾

1P093 横浜市内で発生した集団胃腸炎事例におけるC群ロタウイルスの遺伝子系統解析

熊崎真琴、宇宿秀三
横浜市衛生研

〈608〉

1P094 L領域ゲノムの一部を欠失した単純ヘルペスウイルス1型

梅根健一¹⁾、服巻保幸²⁾
福岡女子大 人間環境学部 栄養健康科学科¹⁾、九州大 生体防御医学研 遺伝情報実験センター ゲノム機能学²⁾

1P095 HSV-2感染によるNedd4ファミリーユビキチンリガーゼの変化とUL56遺伝子産物の役割

牛島洋子、駱 晨虹、鎌倉真紀、五島 典、木村 宏、西山幸廣
名古屋大院 医学系研究科

1P096 単純ヘルペスウイルス1型粒子による宿主細胞の活性化：ウイルス粒子表面糖鎖の関与

浦川優作、木村美幸、荒尾雄二郎
岡山大 医 保健学科 検査技術科学専攻 機能解析学

1P097 単純ヘルペスウイルス1型のインターフェロン回避機構の解析

佐藤友香¹⁾、石岡 賢¹⁾、生田和史¹⁾、石橋 啓²⁾、橋本浩一³⁾、錫谷達夫¹⁾
福島県立医科大 医 微生物学¹⁾、福島県立医科大 医 泌尿器科学²⁾、福島県立医科大 医 小児科学³⁾

1P098 単純ヘルペスウイルスタンパク質ICP27の標的RNAの網羅的解析と認識配列同定の試み

川村豪伸¹⁾、野島孝之^{1,2)}、片岡直行³⁾、井手上社子²⁾、萩原正敏^{1,2)}
東京医科歯科大 疾患生命学¹⁾、東京医科歯科大 難治研²⁾、東京医科歯科大 MTT³⁾

1P099 二本鎖RNA依存性PKRの活性化を阻害するHSV-1US11タンパクと結合するRNAライブラリーの構築

石岡 賢、生田和史、佐藤有香、錫谷達夫
福島県立医科大 医 微生物学

1P100 司法解剖死体の三叉神経節における潜伏HSV-1及びVZV分離の試み**ー培養上清からのHSV-1及びVZV DNAの検出ー**

茂谷久子¹⁾、井之上弘幸¹⁾、門馬祐子²⁾
千葉大院 医学研究院 法医学教室¹⁾、東北大院 歯 口腔保健発育学 小児発達歯科学²⁾

1P101 母子感染と性器ヘルペスの感染部位におけるHSVの温度感受性特性と細胞種特異性の相関

大黒 徹¹⁾、鈴木美輝子²⁾、武本真清¹⁾、松尾光馬³⁾、吉田与志博¹⁾、森島恒雄⁴⁾、川名 尚⁵⁾、白木公康¹⁾
富山大 医薬 ウイルス学¹⁾、富山大 医 口腔外科²⁾、東京慈恵会医大 皮膚科³⁾、岡山大 医 小児科⁴⁾、
帝京大 医 溝口病院 産婦人科⁵⁾

1P102 腫瘍融解性ヘルペスウイルスの腫瘍内増殖様式の検討

高橋 元、新谷素子、由良義明
大阪大院 歯 顎口腔病因病態制御学 口腔外科学

1P103 HSV再活性化時のsite specificityにおけるLATの役割：footpad感染モデルによる解析

大橋正博¹⁾、Bertke Andrea S.²⁾、Philip Krause R.²⁾
豊川市民病院 小児科¹⁾、Food and Drug Administration²⁾

1P104 マウスモデルにおけるHSV感染とアポトーシス誘導についての検討

江崎伸一^{1,2)}、五島 典¹⁾、村上信五²⁾、西山幸廣¹⁾
名古屋大院 医 微生物免疫学講座 ウイルス学¹⁾、名古屋市立大院 耳鼻咽喉・頭頸部外科²⁾

1P105 マウス播種モデルにおけるHF10の動態

五島 典¹⁾、駱 晨虹^{1,3)}、藤原多子²⁾、鎌倉真紀¹⁾、木村 宏¹⁾、西山幸廣¹⁾
名古屋大院 医学系研究科 ウイルス学¹⁾、産婦人科学教室²⁾、(株)エムズサイエンス³⁾

1P106 HF10の皮下接種による性器ヘルペスモデルにおけるワクチン作用の検討

駱 晨虹^{1,2)}、五島 典¹⁾、木村 宏¹⁾、西山幸廣¹⁾
名古屋大院 医学系研究科 ウイルス学¹⁾、(株)エムズサイエンス²⁾

- 1P107** 宮古*Bidens pilosa*抽出物の抗単純ヘルペスウイルス作用
仲間真司^{1,2)}、玉城和美¹⁾、只野昌之¹⁾、森 直樹¹⁾
琉球大院 医学研究科 病原生物学¹⁾、(株)武蔵野免疫研²⁾
- 1P108** ヘルペスウイルス2型経膈感染に対するアルギニンの効果
関野佳久¹⁾、星野安信¹⁾、入江 宏¹⁾、小山 一²⁾
帝京大 医 解剖学¹⁾、和歌山県立医科大 教養・医学教育大 生物学²⁾
- 1P109** アルギニンの抗HSV-1作用と角膜ヘルペスに対する発症抑制効果の検討
山崎 尚¹⁾、辻本和子¹⁾、魚崎 操¹⁾、池田敬子¹⁾、入江 宏²⁾、小山 一¹⁾
和歌山県立医科大 医学研究科 ウイルス学¹⁾、帝京大 医 解剖学²⁾
- 1P110** アルギニンによる単純ヘルペスウイルス2型の不活化様式の解析
辻本和子¹⁾、魚崎 操¹⁾、池田敬子^{1,2)}、山崎 尚¹⁾、小山 一¹⁾
和歌山県立医科大 医学研究科 ウイルス学¹⁾、和歌山県立医科大 保健看護学部 成人看護²⁾
- 1P111** ウイルス不活化作用を持つアルギニンの凡用消毒剤としての検討
魚崎 操¹⁾、辻本和子¹⁾、池田敬子^{1,2)}、山崎 尚¹⁾、小山 一¹⁾
和歌山県立医科大 医学研究科 ウイルス学¹⁾、和歌山県立医科大 保健看護学部 成人看護²⁾
- 1P112** HSV-2のインビトロでの増殖およびマウスへの感染に対するアルギニンの作用
池田敬子¹⁾、辻本和子¹⁾、関野佳久²⁾、入江 宏²⁾、魚崎 操¹⁾、山崎 尚¹⁾、小山 一¹⁾
和歌山県立医科大 医学研究科 ウイルス学¹⁾、帝京大 医 解剖学²⁾

〈706〉

- 1P113** 南米出血熱の実験室診断法の開発
中内美名¹⁾、福土秀悦¹⁾、水谷哲也¹⁾、緒方もも子¹⁾、西條政幸¹⁾、倉根一郎¹⁾、Agustin Ure²⁾、
Victor Romanowski²⁾、森川 茂¹⁾
国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、ラプラタ国立大²⁾
- 1P114** トガリネズミ目(旧食虫目)由来ハンタウイルスThottapalayamウイルス(TPMV)核蛋白の単クローン抗体を用いた抗原領域の解析
エルテネサイハンテグシドーレン¹⁾、清水健太²⁾、吉松組子²⁾、遠藤理香²⁾、駒 貴明²⁾、安田俊平²⁾、
有川二郎²⁾、石原智明¹⁾
酪農学園大 獣 実験動物学¹⁾、北海道大院 医学研究科 微生物学講座 病原微生物学²⁾
- 1P115** ハンタウイルス自然感染ラットと実験感染ラットにおける病態の比較
安田俊平¹⁾、吉松組子¹⁾、遠藤理香¹⁾、清水健太¹⁾、駒 貴明¹⁾、Erdenesaikhan Tegshduuren²⁾、
垂石みどり¹⁾、有川二郎¹⁾
北海道大院 医学研究科 微生物学講座 病原微生物学¹⁾、酪農学園大 獣 実験動物学²⁾
- 1P116** 新世界ハンタウイルス感染の血清型鑑別ELISA法の確立
駒 貴明¹⁾、吉松組子¹⁾、垂石みどり¹⁾、遠藤理香¹⁾、清水健太¹⁾、安田俊平¹⁾、
エルテネサイハンテグシドーレン²⁾、海老原秀喜³⁾、Cornelio S. Hernandez⁴⁾、
Maria L.R. Almaraz⁴⁾、Celso Ramos⁵⁾、宮下大輔⁶⁾、瀬戸隆弘⁶⁾、菊和宏明⁶⁾、高島郁夫⁶⁾、
Delia Enria⁷⁾、有川二郎¹⁾
北海道大院 医学研究科 病原微生物学¹⁾、酪農学園大 獣 実験動物学²⁾、Laboratory of Virology, NIAID, NIH, USA³⁾、メキシコ国立自治大⁴⁾、メキシコ国立公衆衛生研⁵⁾、北海道大院 獣医学研究科 公衆衛生学⁶⁾、Instituto Nacional de Enfermedades Virales Humanas, Argentina⁷⁾
- 1P117** 汎用PCRプライマーを用いたハンタウイルス遺伝子検出スクリーニング法の確立
遠藤理香¹⁾、吉松組子¹⁾、駒 貴明¹⁾、清水健太¹⁾、安田俊平¹⁾、Erdenesaikhan Tegshduuren²⁾、
垂石みどり¹⁾、海老原秀喜³⁾、宮下大輔⁴⁾、瀬戸隆弘⁴⁾、Cornelio S. Hernandez⁵⁾、
Maria L.R. Almaraz⁵⁾、Celso Ramos⁶⁾、菊和宏明⁴⁾、高島郁夫⁴⁾、有川二郎¹⁾
北海道大院 医学研究科 病原微生物学¹⁾、酪農学園大 獣 実験動物学²⁾、アメリカ国立衛生研 国立アレルギー・感染症研³⁾、北海道大院 獣医学研究科 公衆衛生学⁴⁾、メキシコ国立自治大⁵⁾、メキシコ国立公衆衛生研⁶⁾

- 1P118** インドネシアのげっ歯類におけるハンタウイルス感染症の疫学
清水健太¹⁾、イブラヒムイマヌリサ²⁾、吉松組子¹⁾、遠藤理香¹⁾、安田俊平¹⁾、駒 貴明¹⁾、
エルテネサイハンテグシドーレン³⁾、有川二郎¹⁾
北海道大 医学研究科 病原微生物学¹⁾、インドネシア国立衛生研²⁾、酪農学園大 獣 実験動物学³⁾
- 1P119** HCV RNAのStrand-Specific 定量RT-PCRシステムの開発
柳生文宏^{1,2)}、岩本愛吉¹⁾、北村義浩^{1,2)}
東京大 医科研 アジア感染症研究拠点¹⁾、中国科学院 微生物研²⁾
- 1P120** 患者血清由来HCVの細胞内導入法
福原崇介^{1,2)}、谷 英樹¹⁾、塩川 舞¹⁾、森石恆司¹⁾、武富紹信²⁾、前原喜彦²⁾、松浦善治¹⁾
阪大 微研 分子ウイルス¹⁾、九州大院 消化器総合外科学²⁾
- 1P121** 新規C型肝炎ウイルス(1b)感染培養系
森 健一¹⁾、深井浩未¹⁾、田中榮司²⁾、榎 昇¹⁾
(株)先端生命科学研¹⁾、信州大 医 内科学第二講座²⁾
- 1P122** 肝臓類洞内皮C型レクチンL-SIGN発現系を用いたC型肝炎ウイルス粒子JFH1の感染実験
石橋真理子¹⁾、鶴田浩一¹⁾、山口裕美^{1,2)}、藤田順一^{2,3)}、田中輝明²⁾、清水洋子²⁾、脇田隆字⁴⁾、鈴木 操⁵⁾、
江角真理子^{1,2)}
日本大 医 病態病理学系 病理¹⁾、日本大 医 感染症ゲノム研究センター²⁾、日本大 医 医学研究支援部門³⁾、
国立感染研 ウイルス第二部⁴⁾、熊本大 生命資源研究支援センター⁵⁾
- 1P123** IRES依存性翻訳開始における開始コドンAUGと開始tRNAの果たす役割
鴨下信彦、野本明男
東京大院 医学系研究科 野本特任教授研究室
- 1P124** 1b型C型肝炎ウイルス非構造タンパク質NS3とNS4Bの相互作用の解析
齋藤 誠^{1,2)}、池田正徳³⁾、加藤宣之³⁾、田中寅彦¹⁾
日本大 医 感染制御科学¹⁾、日本大 医 感染症ゲノム研究センター²⁾、岡山大院 医歯薬 腫瘍ウイルス学³⁾
- 1P125** HCV E2タンパク質の糖鎖機能の解析
渡邊則幸、村山麻子、赤澤大輔、朝長充則、伊達朋子、加藤孝宣、鈴木哲朗、脇田隆字
国立感染研 ウイルス第二部
- 1P126** C型肝炎ウイルス subgenomic replicon RNAを複製するヒト肝星細胞株の樹立
渡邊則幸¹⁾、相崎英樹¹⁾、松浦知和²⁾、脇田隆字¹⁾、鈴木哲朗¹⁾
国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、東京慈恵会医大²⁾
- 1P127** C型肝炎ウイルスによる肝星細胞の線維化因子活性化
鈴木 等¹⁾、君塚圭亮¹⁾、日紫喜隆行²⁾、下遠野邦忠³⁾、高久 洋¹⁾
千葉工業大院 工 生命環境科学¹⁾、慶應義塾大 医²⁾、千葉工業大 附属総合研³⁾
- 1P128** Procyandin B-1 suppresses HCV replication
Shenwei Li¹⁾、児玉栄一¹⁾、Zhang Jing²⁾、服部俊夫¹⁾
東北大 医 感染病態学¹⁾、扶桑薬品工業(株)²⁾
- 1P129** C型肝炎ウイルス増殖に及ぼすエストラジールの影響に関する検討
林田和美、足達哲也、Lin Deng、井出良浩、勝二郁夫、堀田 博
神戸大院 医学研究科 感染症センター
- 1P130** C型肝炎ウイルス粒子の感染性に関わるアポリポタンパク質Eの機能解析
飛田怜里¹⁾、日紫喜隆行²⁾、清水裕子²⁾、小川和也²⁾、舟見健児²⁾、山本祐美²⁾、椎名律子²⁾、宮成悠介⁴⁾、
杉山和夫³⁾、高久 洋¹⁾、下遠野邦忠²⁾
千葉工業大 工 生命環境科学¹⁾、千葉工業大 附属総合研²⁾、慶應義塾大 医 総合医科学研究センター³⁾、国立遺
伝学研 人類遺伝研究部門⁴⁾
- 1P131** HCVの増殖とオートファジー
寒原裕登¹⁾、田畝修平¹⁾、藤田尚信²⁾、森 嘉生¹⁾、野田健司²⁾、森石恆司¹⁾、吉森 保²⁾、松浦善治¹⁾
阪大 微研 分子ウイルス¹⁾、阪大 微研 細胞制御²⁾

- 1P132** オートファジーはHCV粒子産生に関与している。
谷田以誠¹⁾、深澤征義¹⁾、脇田隆字²⁾、花田賢太郎¹⁾
国立感染研 細胞化学部¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾
- 1P133** グルコーストランスポーター GLUT2の転写制御に及ぼすC型肝炎ウイルスの影響
兼田崇作、足達哲也、Lin Deng、井出良浩、勝二郁夫、堀田 博
神戸大院 医学研究科 微生物学
- 1P134** Prohibitin 2はC型肝炎ウイルス (HCV) NS5A蛋白と相互作用しHCV複製調節に働く
木村敬郎^{1,6)}、鈴木亮介¹⁾、山越 智²⁾、鈴木健裕³⁾、堂前 直³⁾、勝二郁夫⁴⁾、松浦善治⁵⁾、千葉 丈⁶⁾、
脇田隆字¹⁾、鈴木哲朗¹⁾
国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、国立感染研 生物活性物質部²⁾、(独)理化学研究所基幹研 バイオ解析チーム³⁾、
神戸大院 医学系研究科 微生物学⁴⁾、阪大 微研 分子ウイルス⁵⁾、東京理科大院 基礎工学研究科 生物工学⁶⁾
- 1P135** Interferon-Induced Protein 44 (IFI44) に関する研究
青木千恵^{1,2)}、清水洋子³⁾、清水一史³⁾、大島正道⁴⁾、岩本愛吉¹⁾、北村義浩^{1,2)}
東京大 医科研¹⁾、中国科学院 微生物研 日中連携研究室²⁾、日本大 医 感染症ゲノムセンター³⁾、
国立感染研 免疫部⁴⁾
- 1P136** 培養細胞由来HCV粒子を用いたワクチンの免疫誘導能および最適アジュバントの検討
森山正樹^{1,2)}、赤澤大輔^{1,2)}、尾見法昭¹⁾、中村紀子¹⁾、鈴木哲朗²⁾、石井孝司²⁾、脇田隆字²⁾
東レ(株)医薬研¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾
- 1P137** 抗潰瘍剤によるC型慢性肝炎の新たな治療戦略
-TeprenoneはStatinのゲラニルゲラニル化阻害を増強しHCV複製抑制効果を増強する-
河合良成^{1,2,5)}、池田正徳²⁾、矢野雅彦^{2,3)}、阿部健一²⁾、西村 剛²⁾、團迫浩方²⁾、有海康雄²⁾、脇田隆字⁴⁾、
山本和秀¹⁾、加藤宣之²⁾
岡山大院 医歯薬 消化器・肝臓内科学¹⁾、岡山大院 医歯薬 腫瘍ウイルス学²⁾、新潟大院 医歯 消化器内科学³⁾、
国立感染研 ウイルス第二部⁴⁾、鳥取市立病院 内科⁵⁾
- 1P138** C型肝炎ウイルス (HCV) に対するSERM (Selective Estrogen Receptor Modulator) の作用
村上裕子¹⁾、赤澤大輔²⁾、鈴木哲朗²⁾、脇田隆字²⁾、深澤秀輔¹⁾
国立感染研 生物活性物質部¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾
- 1P139** In silico screeningによるHCV NS3 プロテアーゼ阻害化合物の検索(第2報)
山下篤哉¹⁾、松本武久²⁾、高谷大輔²⁾、上條加寿恵²⁾、前川伸哉³⁾、雨宮史武³⁾、坂本直哉⁴⁾、池田正徳⁵⁾、
加藤宣之⁵⁾、梅山秀明^{2,6)}、横山茂之^{2,7)}、榎本信幸³⁾、伊藤正彦¹⁾
山梨大院 医学工学総合研究部 医学学域 微生物学¹⁾、(独)理化学研 横浜研究所 生命分子システム基盤研究領域²⁾、
山梨大 医 第一内科³⁾、東京医科歯科大院 分子肝炎制御学⁴⁾、岡山大院 医歯薬 腫瘍ウイルス学⁵⁾、
北里大 薬 生物分子設計学⁶⁾、東京大院 理学系研究科 生物化学⁷⁾
- 1P140** Generation of Hepatitis C virus NS3 mutations conferring resistance to the viral protease inhibitor by serial virus passage
ススムエー、伊達朋子、朝長充則、脇田隆字、鈴木哲朗
国立感染研 ウイルス第二部
- 1P141** Change of viral RNA in a Chinese patient to interferon/ribavirin therapy for hepatitis C
Xian-Zi Wen¹⁾、青木千恵^{1,2)}、柳生文宏^{1,2)}、岩本愛吉²⁾、北村義浩^{1,2)}
中国科学院 微生物研¹⁾、東京大 医科研 アジア感染症研究拠点²⁾
- 1P142** インドネシア・東ジャワ州の小学生におけるB型肝炎ウイルス (HBV) 感染とHBs抗原変異株
内海孝子^{1,2)}、ルンダマリア³⁾、矢野嘉彦²⁾、スジプト³⁾、林 祥剛²⁾、堀田 博²⁾
神戸大 新興・再興感染症国際共同研究センター (CRC-ERID) ¹⁾、神戸大院 医学研究科 感染症センター²⁾、
アイルランガ大 熱帯病研³⁾
- 1P143** The characteristics of HBV in different HIV-1 risk groups in Hai Phong, Viet Nam
Cuong Hung Nguyen^{1,2)}、石崎有澄美¹⁾、Chung TT Phan¹⁾、Raphael W Lihana¹⁾、松下香織¹⁾、
市村 宏¹⁾
金沢大院 医学系研究科 ウイルス感染症制御学¹⁾、ハイフォン医科大²⁾
- 1P144** 海外型HBVが大坂府内において感染拡大した時期の推定
川畑拓也¹⁾、小島洋子¹⁾、森 治代¹⁾、大国 剛²⁾、古林敬一²⁾
大阪府立公衆衛生研 感染症部 ウイルス課¹⁾、大国診療所²⁾



- 1P145** B型肝炎ウイルスに対するAPOBEC3Gと塩基除去修復因子の作用
喜多村晃一、Guoxin Liang、尾崎猛智、村松正道
金沢大 医学系研究科 分子遺伝学研究
- 1P146** B型肝炎ウイルス (HBV) pseudotypeの作製の試みと感染系樹立への応用
上田啓次¹⁾、大崎恵理子¹⁾、鈴木 亨²⁾
大阪大院 医 ウイルス学¹⁾、浜松医科大 医 感染症学 感染機構解析²⁾
- 1P147** HAV特異的モノクローナル抗体を用いたELISA検出系の最適化とHAV抗体産生B細胞動態解析法の検討
大西和夫¹⁾、清原知子²⁾、石井孝司²⁾、小林和夫¹⁾
国立感染研 免疫部¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾
- 1P148** イムノクロマト法による抗Hepatitis E Virus抗体の測定
落合 晋¹⁾、石古博昭¹⁾、李 天成²⁾
三菱化学メディエンス(株) 生体防御研究室¹⁾、国立感染研 ウイルス二部²⁾
- 1P149** PEIビーズを用いたE型肝炎ウイルス (HEV) の高感度検出法の検討
川見祥代¹⁾、辻川宗男²⁾、柚木幹弘²⁾、山口照英³⁾、生田和良⁴⁾、萩原克郎¹⁾
酪農学園大 獣 獣医ウイルス¹⁾、(株)ベネシス 大阪研²⁾、国立医薬品食品衛生研 生物薬品部³⁾、
阪大 微研 ウイルス免疫⁴⁾
- 1P150** 野生イノシシのE型肝炎ウイルス保有状況調査
三好龍也¹⁾、内野清子¹⁾、李 天成²⁾、武田直和³⁾、北元憲利⁴⁾、田中智之¹⁾
堺市衛生研¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾、阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター³⁾、兵庫県立大 環境
人間学部⁴⁾
- 1P151** E型肝炎ウイルス実験感染モデル動物の検討
鶴山幸子¹⁾、宮坂 聡¹⁾、川見祥代¹⁾、加藤(森) ゆうこ¹⁾、溝奥尋子¹⁾、岡本 実¹⁾、柏原純一²⁾、
柚木幹弘²⁾、生田和良³⁾、萩原克郎¹⁾
酪農学園大 獣 獣医ウイルス¹⁾、(株)ベネシス 大阪研²⁾、阪大 微研 ウイルス免疫³⁾
- 1P152** ブタを用いたE型肝炎ウイルス (HEV Genotype 3_{JP}) の血行感染による体内動態
福永裕樹¹⁾、田中宏幸¹⁾、辻川宗男¹⁾、柏原純一¹⁾、大瀧桃子¹⁾、柚木幹弘^{1,4)}、川畑好之康²⁾、
川見祥代³⁾、萩原克郎³⁾、生田和良⁴⁾
(株)ベネシス 研究開発本部 大阪研¹⁾、(株)ベネシス 研究開発本部²⁾、酪農学園大 獣³⁾、阪大 微研 ウイルス免疫⁴⁾
- 1P153** サルにおけるE型肝炎ウイルスの伝播
山本 博¹⁾、松田淳志²⁾、鈴木樹理³⁾、石田貴文²⁾、武田直和⁴⁾、李 天成⁵⁾
富山大 生命科学先端研究センター 動物資源開発¹⁾、東京大院 理学系研究科²⁾、京都大 霊長類研³⁾、阪大 微研
日本・タイ感染症共同研究センター⁴⁾、国立感染研 ウイルス第二部⁵⁾
- 1P154** E型肝炎ウイルスの感染性cDNAを用いた培養馴化株の遺伝子変異の解析
長嶋茂雄、田中利典、高橋雅春、吉 林台、岡本宏明
自治医科大 医 感染・免疫学講座 ウイルス学部門
- 1P155** 環境水中からのヒトパレコウイルス (HPeV) 検出と地域流行との関連
町田 早苗^{1,2)}、岩井雅恵³⁾、西村順裕²⁾、滝澤剛則³⁾、清水博之²⁾
埼玉医科大 医 医学研究センター¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾、富山県衛生研 ウイルス部³⁾
- 1P156** Molecular Epidemiology of EV71 Implicated in AFP Surveillance in the Philippines
アポストルリアネシタス¹⁾、鈴木 陽¹⁾、Hazel Galang²⁾、Analisa Bautista²⁾、押谷 仁¹⁾
Tohoku University Graduate School of Medicine Virology Department¹⁾、フィリピン熱帯学研²⁾
- 1P157** ミツバチに感染するウイルスの網羅的検出方法の確立
西村美保¹⁾、早川洋一²⁾、遠藤大二³⁾、渡辺俊平⁴⁾、佐藤朝光¹⁾、中島幸彦¹⁾、鹿志毛信広¹⁾、見明史雄¹⁾、
緒方もも子⁵⁾、森川 茂⁵⁾、水谷哲也⁵⁾
福岡大 薬¹⁾、佐賀大 農²⁾、酪農学園大 獣³⁾、東京大 農⁴⁾、国立感染研 ウイルス第一部⁵⁾
- 1P158** 臨床検体から検出されたカルディオウイルス属Saffold virusについて
伊藤 雅、山下照夫、皆川洋子
愛知県衛生研 生物学部

1P159 新型アイチウイルス遺伝子の検出

山下照夫、伊藤 雅、皆川洋子
愛知県衛生研

1P160 アイチウイルス3CDによる2AのN末端の切断

佐々木潤¹⁾、石川球美子^{1,2)}、前野芳正¹⁾、河本聡志¹⁾、守口匡子¹⁾、谷口孝喜¹⁾
藤田保健衛生大 医 ウイルス・寄生虫学¹⁾、横浜国立大院 環境情報学府 環境生命学²⁾

1P161 フィリピンの小児におけるライノウイルスC型感染による重症呼吸器感染症の疫学調査

藤 直子、鈴木 陽、玉記雷太、押谷 仁
東北大院 医学系研究科

1P162 新しいHuman Rhinovirus C (HRV-C) の流行

石古博昭¹⁾、落合 晋¹⁾、鈴木英太郎²⁾、細矢光亮³⁾
三菱化学メディエンス(株) 生体防御研究室¹⁾、鈴木小児科医院²⁾、福島県立医科大 医 小児科学³⁾

1P163 バイオテロ対策を目的とした、飲料物からの迅速ウイルス回収法 - Viro-Adembeadsを用いたウイルス回収法の検討

波多野弁^{1,2)}、小島朝人¹⁾、佐多徹太郎¹⁾、片野晴隆¹⁾
国立感染研 感染病理部¹⁾、陸上自衛隊開発実験団 部隊医学実験隊²⁾



2日目 10月26日(月)

A会場(コスモスホール I)

一般口演 9

9:00~10:00

オルソミクソ(1)

座長：影山 努 国立感染症研 インフルエンザウイルス研究センター
西藤 岳彦 (独) 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研 人獣感染症研究チーム

2A01 タイ国中央部における豚インフルエンザウイルスの浸潤状況

竹前喜洋^{1,2)}、Sujira Parchariyanon³⁾、Ruttapong Ruttanapumma³⁾、林 豪士^{1,2)}、内田裕子^{1,2)}、
廣本靖明^{1,2)}、渡辺千晶²⁾、津田知幸²⁾、西藤岳彦^{1,2)}
動物衛生研 人獣感染症共同研究センター¹⁾、動物衛生研 人獣感染症研究チーム²⁾、タイ家畜衛生研³⁾

2A02 タイにおける薬剤耐性インフルエンザウイルスの検出

白 貴蓉¹⁾、Chittaganpitch Malinee³⁾、金井祐太¹⁾、李 永剛¹⁾、武田直和¹⁾、生田和良²⁾
阪大 微研 タイ感染症共同研究センター¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾、Thailand National Institute of Health³⁾

2A03 2008/09シーズンにおけるインフルエンザ(A/H1N1) オセルタミビル耐性株(H275Y*)の国内発生状況

氏家 誠¹⁾、島袋 梢¹⁾、安楽 茜¹⁾、江島美穂¹⁾、小淵正次¹⁾、岸田典子¹⁾、徐 紅¹⁾、高下恵美¹⁾、
伊東玲子¹⁾、松浦純子¹⁾、菅原裕美¹⁾、田代真人¹⁾、堀川博司²⁾、加藤裕美子²⁾、小口晃央²⁾、山崎秀司²⁾、
藤田信之²⁾、小田切孝人¹⁾
国立感染症研 インフルエンザウイルス研究センター¹⁾、製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジー本部 生物遺伝資源情報²⁾

2A04 非対称PCR-核酸クロマト法による新型インフルエンザ(H1N1) pdm簡便診断法の開発

野島清子¹⁾、影山 努²⁾、中内美名²⁾、魚住利樹³⁾、藤間昭勝³⁾、岡田清美³⁾、和山行正³⁾、田代真人²⁾、
浜口 功¹⁾
国立感染症研 血液・安全性研究部¹⁾、国立感染症研 インフルエンザ研究センター²⁾、
北里大塚 バイオメディカルアッセイ研³⁾

2A05 糖鎖への結合性を利用したインフルエンザウイルスの類型化ならびに高感度検出法

隅田泰生^{1,2)}、張 旭^{1,2)}、青山和枝²⁾、田中小代里¹⁾、若尾雅広¹⁾、森川佐依子³⁾、廣井 聡³⁾、加瀬哲男³⁾
鹿児島大院 理工学研究科¹⁾、(株)スティックスバイオテック²⁾、大阪府立公衆衛生研³⁾

一般口演 10

10:00~11:00

オルソミクソ(2)

座長：中屋 隆明 阪大 微研 感染症国際研究センター
信澤 枝里 国立感染症研 インフルエンザウイルス研究センター

2A06 季節性インフルエンザウイルスに対するヒト型単クローン中和抗体の性状解析

瀨瀬律子¹⁾、佐々木正大¹⁾、大下昌利²⁾、井手野祥次²⁾、柚木幹弘²⁾、久原基樹³⁾、奥野良信⁴⁾、生田和良¹⁾
阪大 微研 ウイルス免疫¹⁾、(株)ベネシス 研究開発本部 大阪研²⁾、(株)医学生物学研 技術開発部³⁾、
(財)阪大微生物病研究会 観音寺研⁴⁾

2A07 抗H3N2ヒト型単クローン中和抗体が認識するエピトープ領域の保存性

山下明史¹⁾、川下理日人²⁾、瀨瀬律子³⁾、井上雄嗣³⁾、柚木幹弘⁴⁾、高木達也^{1,2)}、安永照雄¹⁾、奥野良信⁵⁾、
生田和良³⁾
阪大 微研附属遺伝情報実験センター ゲノム情報解析¹⁾、阪大 薬 微生物動態学²⁾、阪大 微研 ウイルス免疫³⁾、
(株)ベネシス 研究開発本部 大阪研⁴⁾、(財)阪大微生物病研究会 観音寺研⁵⁾

2A08 ホモロジーモデリング法による新型H1N1インフルエンザウイルスのヘマグルチニンの抗原構造の解析

五十嵐学¹⁾、伊藤公人¹⁾、吉田玲子¹⁾、喜田 宏^{2,3,4)}、高田礼人¹⁾
 北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター 国際疫学部門¹⁾、北海道大院 獣医学研究科 微生物学²⁾、
 OIE高病原性鳥インフルエンザレファレンスラボラトリー³⁾、北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター⁴⁾

2A09 テトラステインタグ導入組換え体ウイルスを用いたインフルエンザウイルス出芽過程の解析

芝田敏克¹⁾、清水一史²⁾、早川 智^{1,2)}、黒田和道^{1,2)}
 日本大 医 病態病理学系 微生物学¹⁾、日本大 医 感染症ゲノム研究センター²⁾

2A10 インフルエンザウイルスのヘマグルチニンのMDS解析と変異予測への応用

伊藤公人¹⁾、五十嵐学¹⁾、村上悌治¹⁾、喜田 宏^{1,2)}、高田礼人¹⁾
 北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター¹⁾、北海道大院 獣医学研究科²⁾

一般口演 11

11:00~12:00

オルソミクソ (3)

座長：黒田 和道 日本大 医 病態病理学系微生物学
 五藤 秀男 東京大 医科研 感染・免疫部門ウイルス感染

2A11 インフルエンザウイルスPAサブユニットのN末端はプロモーターとの結合を通じてポリメラーゼの活性に影響を与えている

柏木孝仁、原 好勇、岩橋 潤、中園陽子、今村宜寛、濱田信之
 久留米大 医 感染医学講座 臨床感染医学部門

2A12 インフルエンザウイルスvRNP核外輸送におけるNS2-M1結合の意義

清水哲平¹⁾、滝沢直己^{1,2)}、小林信之^{1,3)}
 長崎大 医歯薬¹⁾、長崎大 熱帯医学研究所²⁾、(株)AVSS 中央研究センター³⁾

2A13 Hemopexinによる新たなインフルエンザ感染防御機構

木檜 周¹⁾、大道寺智^{2,3)}、上田真世^{2,3)}、中屋隆明²⁾、荒瀬 尚^{1,4)}
 阪大 微研 免疫化学¹⁾、阪大 微研 感染症国際研究センター²⁾、阪大 微研 ウイルス免疫³⁾、
 阪大 免疫学フロンティア研究センター 免疫化学⁴⁾

2A14 C型インフルエンザウイルスの増殖過程におけるCM2蛋白の役割

古川孝俊¹⁾、村木 靖¹⁾、野田岳志²⁾、菅原勘悦¹⁾、高下恵美³⁾、松崎葉子⁴⁾、本郷誠治¹⁾
 山形大 医 感染症学¹⁾、東京大 医科研 ウイルス感染²⁾、国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター³⁾、
 山形大 医 臨床看護学⁴⁾

2A15 UBE2L6遺伝子によるインフルエンザウイルスの増殖抑制

下平義隆^{1,3)}、芝田敏克¹⁾、黒田和道¹⁾、佐々木裕³⁾、田中寅彦²⁾、早川 智¹⁾、清水一史^{1,3)}
 日本大 医 微生物学¹⁾、感染制御科学²⁾、感染症ゲノム研究センター³⁾

シンポジウム2

13:30~15:00

インフルエンザ

座長：河岡 義裕 東京大 医科研 感染・免疫部門 ウイルス感染

2SA1 インフルエンザウイルス研究センターの設置の意義

田代真人
 国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター

2SA2 新型インフルエンザ (Pandemic H1N1 2009) の現状と対策

岡部 信彦
 国立感染研 感染症情報センター



2SA3 沈降インフルエンザワクチンの評価とS-OIV用ワクチンの今後

庵原俊昭
国立病院機構 三重病院 小児科

一般口演 24

15:00~16:00

オルソミクソ (4)

座長：清水 一史 日本大 医 感染症ゲノム研究センター
長谷川秀樹 国立感染研 感染病理部 / インフルエンザウイルス研究センター

2A16 高病原性鳥インフルエンザウイルス感染時に起こる細胞外Ca²⁺の過度の細胞内流入はアポトーシスを誘導する

上田真世^{1,2)}、大道寺智¹⁾、ドゥアナリワ²⁾、楊 成松^{1,2)}、生田和良²⁾、中屋隆明¹⁾
阪大 微研 感染症国際研究センター 高病原性感染症研究部門 ウイルス研究グループ¹⁾、阪大 微研 ウイルス免疫²⁾

2A17 アヒル個体内の各臓器で選択されたH5N1高病原性鳥インフルエンザウイルスの性状

渡邊洋平¹⁾、Madiha S. Ibrahim^{1,2)}、Hany F. Ellakany³⁾、生田和良¹⁾
阪大 微研 ウイルス免疫¹⁾、Department of Microbiology, Faculty of Veterinary Medicine (ELBostan), Alexandria University, Egypt²⁾、Department of Poultry Diseases and Hygiene, Faculty of Veterinary Medicine (Edfina), Alexandria University, Egypt³⁾

2A18 水禽由来鳥インフルエンザウイルス内部遺伝子のウイルス増殖性・宿主免疫遺伝子発現に与える影響

渡辺千晶¹⁾、内田裕子^{1,2)}、廣本靖明^{1,2)}、竹前喜洋^{1,2)}、林 豪士^{1,2)}、伊藤啓史³⁾、伊藤壽啓³⁾、津田知幸^{1,2)}、西藤岳彦^{1,2)}
動物衛生研 人獣感染症研究チーム¹⁾、タイ-日本人獣感染症共同研究センター (ZDCC)²⁾、鳥取大 農 獣医学科³⁾

2A19 H5N1インフルエンザウイルスのヒト末梢血由来マクロファージにおけるサイトカイン誘導と増殖性

坂部沙織¹⁾、岩附研子¹⁾、山下直秀²⁾、長村登紀子³⁾、河岡義裕^{1,4,5)}
東京大 医科研 ウイルス感染¹⁾、東京大 医科研 附属病院 先端診療部²⁾、東京大 医科研 附属病院 セルプロセッシング・輸血部³⁾、東京大 医科研 感染症国際研究センター⁴⁾、東京大 医科研 ERATO⁵⁾

2A20 タイで分離された野鳥由来H5N1亜型高病原性鳥インフルエンザウイルスのマウスに対する病原性解析

林 豪士^{1,2)}、廣本靖明^{1,2)}、Chaichoune Kridsada³⁾、Wiriyarat Witthawat³⁾、Patchimasiri Tuangthong⁴⁾、竹前喜洋^{1,2)}、内田裕子^{1,2)}、渡辺千晶²⁾、Parchariyanon Sujira⁴⁾、Ratanakorn Parntep³⁾、津田知幸²⁾、西藤岳彦^{1,2)}
動物衛生研 人獣感染症共同研究センター¹⁾、動物衛生研 人獣感染症研究チーム²⁾、マヒドン大 獣医³⁾、タイ家畜衛生研⁴⁾

一般口演 25

16:00~17:00

オルソミクソ (5)

座長：板村 繁之 国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター
迫田 義博 北海道大院 獣医学研

2A21 H9N2インフルエンザウイルスはニワトリに対する病原性を獲得するか？

曾田公輔¹⁾、浅倉真吾¹⁾、岡松正敏¹⁾、迫田義博¹⁾、喜田 宏^{1,2)}
北海道大 獣医学研 微生物¹⁾、北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター²⁾

2A22 わが国の野生アライグマにおける高病原性鳥インフルエンザウイルスの感染

堀本泰介¹⁾、村上 晋¹⁾、木曾真紀¹⁾、岩附研子¹⁾、伊藤壽啓²⁾、河岡義裕¹⁾、前田 健³⁾
東京大 医科研 ウイルス感染¹⁾、鳥取大 農 獣医学科²⁾、山口大 農 獣医学科³⁾

2A23

H7高病原性鳥インフルエンザウイルスのニワトリに対する病原性の解析

栗林沙弥¹⁾、田中智久²⁾、迫田義博¹⁾、坂部沙織¹⁾、磯田典和¹⁾、津田祥美^{1,3)}、岡松正敏¹⁾、梅村孝司²⁾、喜田 宏^{1,3)}北海道大 獣医学研 微生物¹⁾、北海道大 獣医学研 比較病理²⁾、北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター³⁾

2A24

愛知県でウズラから分離されたH7N6亜型鳥インフルエンザウイルスのウズラ・ニワトリに対する感染性

西藤岳彦^{1,2)}、内田裕子^{1,2)}、渡辺千晶¹⁾、竹前喜洋^{1,2)}、金平克史¹⁾、廣本靖明^{1,2)}、真瀬昌司¹⁾、山口成夫¹⁾、津田知幸¹⁾(株)動物衛生研¹⁾、人獣共通感染症共同研究センター バンコク²⁾

2A25

H5N1亜型トリインフルエンザウイルスHAに対する中和抗体のエピトープ解析とその一本鎖抗体の作製

大倉 喬¹⁾、菊池雄士^{1,2)}、駒瀬勝啓^{3,4)}、百瀬文隆¹⁾、森川裕子¹⁾北里大院 感染制御科学府¹⁾、いわき明星大 薬²⁾、(株)北里研 生物製剤研究所³⁾、国立感染研 ウイルス第三部⁴⁾10
月
26
日
(月)

一般口演 26

17:00~18:00

オルソミクソ (6)

座長：小田切孝人 国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター
堀本 泰介 東京大 医科研 感染・免疫部門ウイルス感染

2A26

A香港型インフルエンザウイルスの赤血球凝集性とNAの変異及びキモトリプシン存在下におけるMDCK細胞増殖ウイルスの赤血球凝集性について

山岡政興¹⁾、Ernala Teridah¹⁾、新矢恭子¹⁾、押部智宏²⁾神戸大院 医学研究科 附属感染症センター¹⁾、兵庫県立健康生活科学研²⁾

2A27

A/2009 (H1N1) インフルエンザウイルスに対するワクチン候補株の選抜

岡松正敏¹⁾、山本直樹¹⁾、遠藤真由美¹⁾、迫田義博¹⁾、喜田 宏^{1,2)}北海道大 獣医学研 微生物¹⁾、北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター²⁾

2A28

Vero細胞における高増殖性インフルエンザワクチンシードウイルス開発のための基盤研究

村上 晋、堀本泰介、桂 廣亮、下島昌幸、河岡義裕

東京大 医科研 ウイルス感染

2A29

経鼻インフルエンザワクチンの新型インフルエンザウイルスに対する交叉防御能の検討

相内 章^{1,2)}、伊藤 良^{2,3)}、岸田典子¹⁾、小淵正次¹⁾、高下恵美¹⁾、小田切孝人¹⁾、千葉 丈³⁾、田村慎一²⁾、倉田 毅²⁾、佐多徹太郎²⁾、田代真人¹⁾、長谷川秀樹^{1,2)}国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾、東京理科大 基礎工学部 生物工学科³⁾

2A30

季節性インフルエンザワクチンにより誘導される中和抗体の新型インフルエンザウイルスに対する交差反応性および新型インフルエンザウイルスの性状

岸田典子¹⁾、小淵正次¹⁾、高下恵美¹⁾、徐 紅¹⁾、氏家 誠¹⁾、永田典代²⁾、岩田奈織子²⁾、相内 章³⁾、長谷川秀樹³⁾、田代真人⁴⁾、齋藤玲子⁵⁾、鈴木 宏⁵⁾、池松秀之⁶⁾、小田切孝人¹⁾国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾、国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター³⁾、国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター⁴⁾、新潟大院 医歯 国際感染医学⁵⁾、原土井病院 臨床研究部⁶⁾

B会場(コスモスホールⅡ)

一般口演 12

9:00~10:00

HCV (1)

座長：相崎 英樹 国立感染研 ウイルス第二部
加藤 宜之 岡山大院 医歯薬 腫瘍ウイルス学

2B01

C型肝炎ウイルス粒子形成、感染性に重要なコレステロール構造の解析

山本真民^{1,2)}、相崎英樹¹⁾、宮村達男³⁾、濱野國勝²⁾、脇田隆字¹⁾、鈴木哲朗¹⁾
国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、東京農工大 連合農学研究科²⁾、国立感染研³⁾

2B02

C型肝炎ウイルス粒子の感染性とリポ蛋白質

清水裕子¹⁾、日紫喜隆行¹⁾、小川和也¹⁾、椎名律子¹⁾、飛田怜里²⁾、舟見健児¹⁾、山本祐美¹⁾、高久 洋²⁾、
杉山和夫³⁾、下遠野邦忠¹⁾
千葉工業大 附属総合研¹⁾、千葉工業大 工 生命環境科学科²⁾、慶應義塾大 医 総合医科学研究センター³⁾

2B03

HCVのウイルス粒子産生におけるVLDLおよびアポリポプロテインの機能解析

日紫喜隆行¹⁾、飛田怜里²⁾、清水裕子¹⁾、小川和也¹⁾、舟見健児¹⁾、山本祐美¹⁾、椎名律子¹⁾、宮成悠介³⁾、
高久 洋²⁾、杉山和夫⁴⁾、下遠野邦忠¹⁾
千葉工業大 附属総合研¹⁾、千葉工業大 工 生命環境科学科²⁾、国立遺伝学研 人類遺伝学部門³⁾、
慶應義塾大 医 総合医科学研究センター⁴⁾

2B04

Hepatitis C virus genotype 1bにおける脂質代謝遺伝子の解析

篠原義康^{1,2)}、野崎雄一¹⁾、藤田浩司¹⁾、米田正人¹⁾、馬渡弘典¹⁾、桐越博之¹⁾、船越健悟²⁾、中島 淳¹⁾、
斉藤 聡¹⁾
横浜市立大院 医学研究科 分子消化管内科学¹⁾、横浜市立大院 医学研究科 神経解剖学²⁾

2B05

C型肝炎ウイルス感染によるインスリン抵抗性誘導の分子機序について

井出良浩、兼田崇作、犬伏祥子、足達哲也、Lin Deng、勝二郁夫、堀田 博
神戸大院 医学研究科 微生物学

一般口演 13

10:00~11:00

HCV (2)

座長：小原 恭子 熊本大院 医薬
杉山 和夫 慶應義塾大 医 総合医科学研究センター

2B06

HCVコア蛋白質のプロテアソームによる分解とウイルス産生制御

森石恆司¹⁾、勝二郁夫²⁾、鈴木亮介³⁾、鈴木哲朗³⁾、松浦善治¹⁾
阪大 微研 分子ウイルス¹⁾、神戸大院 医学研究科 微生物学²⁾、国立感染研 ウイルス第二部³⁾

2B07

C型肝炎ウイルス増殖における宿主因子hnRNP H1/H2/Fの役割

勝二郁夫¹⁾、阿部克俊^{2,3)}、村上恭子³⁾、石井孝司³⁾、鈴木哲朗³⁾、脇田隆字³⁾、宮村達男³⁾、小池和彦^{2,4)}、
堀田 博¹⁾
神戸大院 医学研究科 感染症センター 微生物学¹⁾、東京大 医 感染症内科²⁾、国立感染研 ウイルス第二部³⁾、
東京大 医 消化器内科⁴⁾

2B08

C型肝炎ウイルスの翻訳におけるHsp90の役割

宇治野真之¹⁾、山口紗央莉¹⁾、日紫喜隆行²⁾、下遠野邦忠²⁾、高久 洋¹⁾
千葉工業大院 工 生命環境科学¹⁾、千葉工業大 附属総合研²⁾

2B09

Betaine/GABA transporter-1 (BGT-1) のC型肝炎ウイルス複製における役割

佐藤正明¹⁾、笠間由里¹⁾、小原道法²⁾、小原恭子¹⁾
熊本大院 医薬 感染症阻止学寄附¹⁾、東京都臨床医学総合研²⁾

2B10

C型肝炎ウイルスによる腫瘍原性関連分子DHCR24の転写制御機構の解析

齊藤 誠、小原恭子
熊本大院 医薬 感染症阻止学

一般口演 14

11:00~12:00

HCV (3)

座長：勝二 郁夫 神戸大院 医学研究科・感染症センター・微生物学
 土方 誠 京都大 ウイルス研 がんウイルス研究部門ヒトがんウイルス研究

2B11 coreの変異体を用いたC型肝炎ウイルスの粒子形成機構の解析

久島透嘉¹⁾、脇田隆字²⁾、土方 誠¹⁾
 京都大 ウイルス研 ヒトがんウイルス研究¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾

2B12 C型肝炎ウイルスのtrans-packaging系を用いたNS2蛋白質の感染性粒子形成における機能解析

鈴木亮介¹⁾、斎藤憲司¹⁾、安東友美¹⁾、石井孝司¹⁾、松浦善治²⁾、宮村達男¹⁾、脇田隆字¹⁾、鈴木哲朗¹⁾
 国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、阪大 微研 エマージング研究センター²⁾

2B13 癌抑制因子PMLはHCV粒子産生に必要である

黒木美沙緒¹⁾、有海康雄¹⁾、池田正徳¹⁾、團迫浩方¹⁾、脇田隆字²⁾、加藤宣之¹⁾
 岡山大院 医歯薬 腫瘍ウイルス学¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾

2B14 ESCRT小胞輸送系のHCV産生への関与

有海康雄¹⁾、黒木美沙緒¹⁾、牧 正敏²⁾、池田正徳¹⁾、團迫浩方¹⁾、脇田隆字³⁾、加藤宣之¹⁾
 岡山大院 医歯薬 腫瘍ウイルス学¹⁾、名古屋大院 生命農学研究科 分子細胞制御学²⁾、国立感染研 ウイルス第二部³⁾

2B15 HCV NS5A蛋白質のリン酸化に関する新規セリン/スレオニンプロテインキナーゼの探索

政木隆博¹⁾、松永智子²⁾、高橋宏隆²⁾、加藤孝宣¹⁾、宮村達男¹⁾、遠藤弥重太²⁾、澤崎達也²⁾、脇田隆字¹⁾、鈴木哲朗¹⁾
 国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、愛媛大 無細胞生命科学工学研究センター²⁾

シンポジウム3

13:30~15:00

ウイルス肝炎

座長：石井 孝司 国立感染研 ウイルス第二部
 脇田 隆字 国立感染研 ウイルス第二部

2SB1 B型肝炎ウイルス感染による肝細胞傷害の機序

田中靖人¹⁾、杉山真也¹⁾、溝上雅史²⁾
 名古屋市立大院 医学研究科 臨床分子情報医学¹⁾、国立国際医療センター 国府台病院²⁾

2SB2 C型肝炎ウイルスの複製と粒子形成

鈴木哲朗
 国立感染研 ウイルス第二部

2SB3 E型肝炎ウイルスの感染培養系

岡本宏明
 自治医科大 医 感染・免疫学講座 ウイルス学部門



一般口演 27

15:00~16:00

HCV (4)

座長：加藤 直也 東京大 医科研 疾患制御ゲノム医学ユニット
松浦 善治 阪大 微研 分子ウイルス

- 2B16** 新規マンノース特異糖鎖結合タンパク質によるnMオーダーの強力なHCV/HIV-1エントリー阻害
武部 豊¹⁾、上西理恵¹⁾、長谷彩希¹⁾、廖 華南¹⁾、Kirk Gustafson²⁾、James B MacMahon²⁾、
Barry G O'Keefe²⁾
国立感染研 エイズ研究センター¹⁾、米国がん研 (NCI-Frederick)²⁾
- 2B17** 海洋生物抽出液ライブラリーからのC型肝炎ウイルスNS3 helicase活性阻害物質の探索
松田泰嘉^{1,2)}、谷 英典³⁾、藤田 統^{1,2)}、古田篤史^{1,2)}、常田 聡¹⁾、秋光信佳³⁾、田中淳一⁴⁾、
前川信哉⁵⁾、榎本信幸⁵⁾、山下篤哉⁶⁾、伊藤正彦⁶⁾、関口勇地²⁾、野田尚宏^{1,2)}
早稲田大院 先進理工学研究科 生命医科学科¹⁾、産業技術総合研 生物機能工学研究部門²⁾、東京大 アイソトープ総合
センター³⁾、琉球大 理学部 海洋自然科学科⁴⁾、山梨大 医 第一内科⁵⁾、山梨大院 医学工学総合研究部 微生物学⁶⁾
- 2B18** 高い抗HCV・RNAi活性をもつDicer認識型siRNA配列の同定と動物への導入
松田千穂¹⁾、渡邊綱正^{1,2)}、須藤正幸³⁾、小原道法¹⁾
東京都臨床医学総合研 感染症プロジェクト¹⁾、昭和大 藤が丘病院 消化器²⁾、中外製薬(株)鎌倉研³⁾
- 2B19** サイクリン依存性リン酸化酵素阻害剤によるC型肝炎ウイルスの複製制御
棟方 翼¹⁾、稲田 誠²⁾、野本明男²⁾、小原道法¹⁾
(財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研 感染症プロジェクト¹⁾、東京大院 医学系研究科 疾患生命工学セ
ンター²⁾
- 2B20** ヒアルロン酸による炎症性ケモカインIP-10の過剰産生とC型肝炎の慢性化
阿部隆之¹⁾、要 祐喜¹⁾、森石恆司¹⁾、考藤達哉²⁾、林 紀夫²⁾、松浦善治¹⁾
阪大 微研 分子ウイルス¹⁾、大阪大院 医 消化器内科学²⁾

一般口演 28

16:00~17:00

HCV (5)

座長：堀田 博 神戸大院 医学研究科感染症センター微生物学
森石 恆司 阪大 微研 分子ウイルス

- 2B21** 自然免疫系で働くDDX3分子をC型肝炎ウイルスのコア蛋白質が阻害し、I型インターフェロン産生を抑制する新たな仕組み
押海裕之、松本美佐子、瀬谷 司
北海道大院 医学研究科
- 2B22** オンコスタチンMはインターフェロンの抗HCV活性を相乗的に増強する
池田正徳、森 京子、有海康雄、團迫浩方、加藤宣之
岡山大院 医歯薬 腫瘍ウイルス学
- 2B23** poly I Cリポソーム製剤によるキメラマウス感染HCVの排除及びその機序の解析
中川慎一郎^{1,2)}、平田雄一¹⁾、西籐泰昌³⁾、小原道法¹⁾
東京都臨床医学総合研 感染症プロジェクト¹⁾、日本新薬(株)東部創薬研²⁾、東京都臨床医学総合研 マイクロアレイ室³⁾
- 2B24** 培養細胞由来HCV粒子ワクチンの免疫による異なる遺伝子型HCV感染阻害活性の誘導
赤澤大輔^{1,2)}、森山正樹^{1,2)}、尾見法昭¹⁾、中村紀子¹⁾、鈴木哲朗²⁾、石井孝司²⁾、脇田隆字²⁾
東レ(株)医薬研¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾
- 2B25** HCV遺伝子組換えワクチニアウイルスによる免疫治療
関口 敏¹⁾、千代智子¹⁾、木村公則²⁾、飛田良美¹⁾、水野喬介³⁾、小原道法¹⁾
東京都臨床医学総合研 SARS、C型肝炎等感染症プロジェクト¹⁾、東京都立駒込病院²⁾、(財)化血研³⁾

一般口演 29

17:00~18:00

HCV (6)

座長：池田 正徳 岡山大院 医歯薬・腫瘍制御学講座腫瘍ウイルス学
加藤 孝宣 国立感染研 ウイルス第二部

2B26

リバビリンの抗HCV活性を解析評価できるLi23細胞由来のHCV-RNA複製システム

森 京子^{1,2)}、池田正徳¹⁾、有海康雄¹⁾、團迫浩方¹⁾、加藤宣之¹⁾
岡山大院 医歯薬 腫瘍ウイルス学¹⁾、日本学術振興会 特別研究員²⁾

2B27

C型肝炎ウイルス感染によるBax活性化の分子機序の解析

Lin Deng、井出良浩、勝二郁夫、堀田 博
神戸大院 医学研究科 微生物学

2B28

C型肝炎ウイルスの複製増殖に関するウイルス遺伝子変異および遺伝子構造の解析

村山麻子¹⁾、伊達朋子¹⁾、赤澤大輔¹⁾、加藤孝宣¹⁾、鈴木哲朗¹⁾、豊田哲也²⁾、脇田隆字¹⁾
国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、上海パストツール研²⁾

2B29

C型肝炎ウイルス欠損ゲノムの遺伝子解析とその感染性

杉山和夫¹⁾、中澤貴秀²⁾、斉藤 聡³⁾、飛田怜里⁴⁾、清水裕子⁵⁾、小川和也⁵⁾、日紫喜隆行⁵⁾、舟見健児⁵⁾、高久 洋⁴⁾、下遠野邦忠⁵⁾
慶應義塾大 医 総合医科学研究センター¹⁾、北里大 医 消化器内科学²⁾、横浜市立大 医 消化器内科学³⁾、千葉工業大 工 生命環境科学科⁴⁾、千葉工業大 工 附属総合研⁵⁾

2B30

In Vitro Behavior of Hepatitis C Virus JFH-1 Strains with Mutations Emerged after Passage in Chimpanzees

Mohsan Saeed、加藤孝宣、脇田隆字
国立感染研 ウイルス第二部

C会場(オリオン)

一般口演 15

9:00~10:00

レンチウイルス (4)

座長：駒野 淳 国立感染研 エイズ研究センター
森川 裕子 北里大院 感染制御科学府・北里生命科学研

2C01

HIV-1 Gag-Pol蛋白の膜結合と細胞内トラフィック

原口日和、森川裕子
北里大院 感染制御科学府

2C02

HIV-1 粒子形成におけるRab7とそのエフェクター蛋白質の役割

村上努¹⁾、呉 鴻規^{1,2)}、富田香織¹⁾、伯川冬美¹⁾、駒野 淳¹⁾、千葉 丈²⁾、山本直樹¹⁾
国立感染研 エイズ研究センター¹⁾、東京理科大 基礎工学部 生物工学科²⁾

2C03

Bst-2とHIV-1 Vpuの相互作用メカニズムの解析

小林朋子、芳田 剛、佐藤 佳、Peter Gee、蝦名博貴、小柳義夫
京都大 ウイルス研 ウイルス病態研究領域

2C04

HIV-1 VpuとBST-2/TetherinのTransmembrane領域間における相互作用

岩部幸枝^{1,4)}、藤田英明²⁾、石坂幸人³⁾、田中嘉孝²⁾、佐多徹太郎¹⁾、徳永研三¹⁾
国立感染研 感染病理部¹⁾、九州大院 薬 細胞生物薬学²⁾、国立国際医療センター 難治性疾患研究部³⁾、エイズ予防財団⁴⁾

2C05

HIV-1 Vpuによるウイルス放出抑制因子BST-2/Tetherinの細胞内分解経路の解明

岩部幸枝^{1,4)}、藤田英明²⁾、石坂幸人³⁾、田中嘉孝²⁾、佐多徹太郎¹⁾、徳永研三¹⁾
国立感染研 感染病理部¹⁾、九州大院 薬 細胞生物薬学²⁾、国立国際医療センター 難治性疾患研究部³⁾、エイズ予防財団⁴⁾



一般口演 16

10:00~11:00

レンチウイルス (5)

座長：伊庭 英夫 東京大 医科研 感染・免疫部門 宿主寄生体学
岡本 尚 名古屋市立大 医学研 細胞分子生物学

2C06 Phospholipid Scramblase1はHIV-1 Tat及びCyclin T1と相互作用しTat依存的な転写を抑制する

草野秀一、鮫島祐介、榮鶴義人
鹿児島大院 医歯 難治ウイルス病態制御研究センター

2C07 HIV-1のTat非依存的な発現におけるSWI/SNF複合体の作用点の解析

水谷壮利¹⁾、石坂 彩¹⁾、富沢麻利子²⁾、立川 (川名) 愛²⁾、岩本愛吉²⁾、伊庭英夫¹⁾
東京大 医科研 宿主寄生体学研究¹⁾、東京大 医科研 感染症²⁾

2C08 HIVのTatによるウイルス転写活性化機構の解析

朝光かおり、日比悠里名、小林雄祐、岡本 尚
名古屋市立大院 医学研究科 細胞分子生物

2C09 Rho GTPase familyによるHIV-1複製抑制

渡部匡史¹⁾、鈴木陽一²⁾、宮澤正顕³⁾、小柳義夫¹⁾
京都大 ウイルス研 附属エイズ研究施設 ウイルス病態研究領域¹⁾、京都大 ウイルス研 附属新興ウイルス感染症研究センター 宿主要因解析チーム²⁾、近畿大 医 免疫学³⁾

2C10 HIV-1複製に関するイノシトールリン脂質類とGag関連蛋白質との結合の定量的解析

藤田美歌子¹⁾、安楽健作²⁾、大塚雅巳³⁾
熊本大 薬附属創薬研究センター¹⁾、熊本保健科学大 保健科学部 衛生技術学科²⁾、
熊本大院 医薬 生体機能分子合成学³⁾

一般口演 17

11:00~12:00

レンチウイルス (6)

座長：志田 壽利 北海道大 遺伝子病制御研
渡邊 俊樹 東京大院 新領域創成科学研 メディカルゲノム専攻 病態医療科学

2C11 HIV-1潜伏化におけるPolycomb groupの機能解析

山岸 誠¹⁾、松田有加¹⁾、原 拓馬¹⁾、三宅在子²⁾、鈴木一雄³⁾、石田尚臣⁴⁾、渡邊俊樹¹⁾
東京大院 新領域創成科学研究科 メディカルゲノム¹⁾、徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 微生物病原学²⁾、
Centre for Immunology, St Vincent's Hospital, Australia³⁾、早稲田大 先進理工学部 生命医科学科⁴⁾

2C12 Histone H3 Lysine 9 ジメチル化酵素G9aによる潜伏感染HIVの維持とG9a阻害剤BIX01294によるその破綻機構の解析

今井健一、戸上博昭、岡本 尚
名古屋市立大院 医学研究科 細胞分子生物

2C13 ラット細胞におけるHIV複製へのRNA輸送因子hCRM1の効果

深瀧美佳¹⁾、大橋 貴¹⁾、木村富紀²⁾、志田壽利¹⁾
北海道大 医学研究科 感染病態¹⁾、立命館大 薬²⁾

2C14 ペプチドプローブによるHIV-1複製と細胞機能の解明

木下茂美、田口静香、岸本忠三
大阪大院 生命機能研究科 免疫機能統御学

2C15 HIV-1にコードするantisense RNAの新規探索と機能解析

小林美栄、原 拓馬、山岸 誠、三宅在子、石田尚臣、渡邊俊樹
東京大院 新領域創成科学科 メディカルゲノム専攻 病態医療科学

ワークショップ4

13:30~15:00

ウイルスゲノム複製

座長：鶴見 達也 愛知県がんセンター研究所 腫瘍ウイルス学部
永田 恭介 筑波大院 人間総合科学研究科

2WSC1 インフルエンザウイルスゲノム複製を促進する宿主因子MCM複合体とウイルス性因子NPの作用メカニズム

川口敦史^{1,2,3)}、永田恭介¹⁾
筑波大院 人間総合科学¹⁾、北里大院 感染制御科学府²⁾、日本学術振興会³⁾

2WSC2 ウシ水疱性口内炎ウイルスmRNAキャッピング酵素の活性中心の同定

荻野朝朗、Amiya K. Banerjee
Department of Molecular Genetics, Section of Virology, Lerner Research Institute, Cleveland Clinic

2WSC3 HIV-1インテグラーゼの逆転写過程への直接関与とその作用機序

増田貴夫¹⁾、西辻裕紀^{1,2)}、高橋卓也^{1,3)}、林 隆也¹⁾、宮野正史¹⁾、長谷川温彦¹⁾、神奈木真理¹⁾
東京医科歯科大 医歯 免疫治療学¹⁾、千葉工業大院 工²⁾、東京医薬専門学校³⁾、東京医科歯科大⁴⁾、東京医科歯科大⁵⁾

2WSC4 レトロウイルス感染におけるDNA修復酵素の新たな役割

櫻井康晃¹⁾、小松賢志²⁾、上松一永³⁾、松岡雅雄¹⁾
京都大 ウイルス研 附属エイズ研究施設 ウイルス制御研究領域¹⁾、京都大 放射線生物研究センター ゲノム動態研究部門²⁾、信州大 医学研究科 感染防御学³⁾

2WSC5 EBウイルス感染を制御する宿主転写因子の同定

浅井理沙¹⁾、丹藤利夫²⁾、伊庭英夫²⁾、神田 輝³⁾、高田賢藏³⁾、上間 匡^{1,3)}、川口 寧¹⁾
東京大 医科研 感染症国際研究センター ウイルス学¹⁾、東京大 医科研 感染症国際研究センター 感染・免疫部門 宿主寄生体²⁾、北海道大 遺伝子病制御研 癌ウイルス³⁾

2WSC6 EBウイルスの再活性化-TORC2はBZLF1蛋白質と共同してEBウイルスの再活性化を促進する

村田貴之、鶴見達也
愛知県がんセンター研 腫瘍ウイルス学部

一般口演 30

15:00~16:00

レンチウイルス (7)

座長：高折 晃史 京都大 医学研究科 血液・腫瘍内科学
横田 恭子 国立感染研 免疫部

2C16 HIV-1感染と麻疹ウイルス感染が相互に及ぼす影響およびその機構の解析

光木裕也^{1,2)}、水越文徳³⁾、渋谷謙太郎¹⁾、寺原和孝¹⁾、竹田 誠⁴⁾、柳 雄介⁵⁾、森川裕子⁶⁾、
山岡昇司²⁾、横田 (恒次) 恭子¹⁾
国立感染研 免疫部¹⁾、東京医科歯科大 ウイルス制御学²⁾、独協医科大 微生物学³⁾、国立感染研 ウイルス第三部⁴⁾、
九州大院 ウイルス学⁵⁾、北里大院 生命科学研 感染制御科学府⁶⁾

2C17 サル細胞指向性HIV-1の増殖適応変異の解析

土肥直哉、野間口雅子、藤原佐知、三宅在子、足立昭夫
徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 微生物病原学

2C18 HIV-1 Envの1アミノ酸変異による増殖促進機構の解析

野間口雅子¹⁾、土肥直哉¹⁾、藤原佐知¹⁾、三宅在子¹⁾、横山 勝²⁾、大出裕高²⁾、佐藤裕徳²⁾、足立昭夫¹⁾
徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 微生物病原学¹⁾、国立感染研 病原体ゲノム解析研究センター²⁾

2C19 HIV-1のEFV/NVP耐性獲得とETVの抗HIV活性維持の分子機序

大出裕高¹⁾、横山 勝¹⁾、蜂谷敦子²⁾、神田忠仁¹⁾、瀧永博之²⁾、佐藤裕徳¹⁾
国立感染研 病原体ゲノム解析研究センター¹⁾、国立国際医療センター²⁾



- 2C20** プロテアーゼ阻害剤に対するウイルスの薬剤感受性を低下させるCRF01_AE Gag部位の同定
 亀岡正典¹⁾、Panasda Isarangkura-na-ayuthaya²⁾、Bongkot Soonthornsata¹⁾、Piraporn Utachee¹⁾、Pathom Sawanpanyalert²⁾、徳永研三³⁾、生田和良^{1,4)}、Wattana Auwanit²⁾
 阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター¹⁾、タイ保健省 医科学局 国立予防衛生研²⁾、
 国立感染症 感染病理部³⁾、阪大 微研 ウイルス免疫⁴⁾

一般口演 31

16:00~17:00

レンチウイルス (8)

座長：滝口 雅文 熊本大 エイズ学研究センター
 俣野 哲朗 東京大 医科研 感染症国際研究センター

- 2C21** HIV感染におけるGag特異的細胞性免疫による免疫監視機構の重要性
 立川(川名) 愛、中山 香、古賀道子、鯉渕智彦、小田原隆、藤井 毅、岩本愛吉
 東京大 医科研 先端医療研究センター 感染症

- 2C22** ヒトPBMCを用いたHIV-1潜伏感染モデルの構築と解析
 原 拓馬¹⁾、松田有加¹⁾、山岸 誠¹⁾、三宅在子²⁾、石田尚臣³⁾、渡邊俊樹¹⁾
 東京大院 新領域創成科学研究科 メディカルゲノム専攻 病態医療科学¹⁾、
 徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 微生物病原学²⁾、早稲田大 先進理工学部 生命医科学科³⁾

- 2C23** Tetragalloyl-D-Lysine Dendrimer (TGDK) のM細胞標的能の検討とワクチンへの応用
 甲斐 光¹⁾、三隅将吾¹⁾、松本浩和¹⁾、松浦 薫¹⁾、高橋義博²⁾、増山光明¹⁾、杉本幸彦¹⁾、高宗暢暁¹⁾、
 庄司省三^{1,3)}
 熊本大院 薬学教育部 薬学生化学研¹⁾、(株)新日本科学²⁾、熊本保健科学大³⁾

- 2C24** センダイウイルスベクターワクチン接種経路の検討
 守屋智草¹⁾、鎌田健男¹⁾、栗原京子¹⁾、高原悠佑¹⁾、井上 誠²⁾、朱 亜峰²⁾、長谷川護²⁾、俣野哲朗¹⁾
 東京大 医科研 感染症国際研究センター¹⁾、ティナベック(株)²⁾

- 2C25** CD4、CXCR4を併せ持つ新規HIV攻撃用VSVの作製：OX40リガンド共発現の効果
 大隈 和¹⁾、鶴野親是^{1,3)}、田中礼子²⁾、田中勇悦²⁾、浜口 功¹⁾
 国立感染症 血液・安全性研究部¹⁾、琉球大院 医学研究科 免疫学²⁾、シスメックス(株)³⁾

一般口演 32

17:00~18:00

レンチウイルス (9)

座長：明里 宏文 京都大 霊長類研
 岩本 愛吉 東京大 医科研 先端医療研究センター感染症分野

- 2C26** CTLのHIV変異体に対する交差反応性
 上野貴将、本園千尋、滝口雅文
 熊本大 エイズ学研究センター

- 2C27** HLA-B*5401拘束性HIV-1特異的細胞傷害性T細胞からのHIV-1の逃避変異の解析
 端本昌夫、北野光崇、本田一貴、小泉寛和、道木佐智、滝口雅文
 熊本大 エイズ学研究センター ウイルス制御

- 2C28** 広範なSIV特異的細胞性免疫誘導機序の解析
 岩本 南、塚本徹雄、俣野哲朗
 東京大 医科研 感染症国際研究センター

- 2C29** 細胞性免疫誘導エイズワクチンの有効性が認められたサルにおけるSIV特異的CTLのエピトープ探索
 高橋尚史¹⁾、塚本徹雄¹⁾、岩本 南¹⁾、高原悠佑¹⁾、成瀬妙子²⁾、木村彰方²⁾、俣野哲朗¹⁾
 東京大 医科研 感染症国際研究センター¹⁾、東京医科歯科大 難治研²⁾

2C30 SIV由来CA h6/7 loopを持つ第2世代サル指向性HIV-1クローンはカニクイザル個体で効率よく増殖する

齊藤 暁^{1,2)}、飯島沙幸²⁾、岩崎優紀²⁾、黒石 歩³⁾、中山英美³⁾、塩田達雄³⁾、足立昭夫⁴⁾、野間口雅子⁴⁾、俣野哲朗¹⁾、明里宏文^{2,5)}

東京大 医科研 感染症国際研究センター¹⁾、(独)医薬基盤研 霊長類医学研究センター²⁾、阪大 微研 ウイルス感染制御³⁾、徳島大院 微生物病原学⁴⁾、京都大 霊長類研 人類進化モデル研究センター⁵⁾

D会場(601)

10月26日(月)

一般口演 18

9:00~10:00

トガ、フラビ(1)

座長：高崎 智彦 国立感染研 ウイルス第一部
森田 公一 長崎大 熱帯医学研

2D01 タイに流行するデングウイルスの多様性

黒須 剛^{1,3)}、Chidchanok Khamlert³⁾、Supranee Phanthawiboon³⁾、生田和良¹⁾、Surapee Anantapreecha²⁾

阪大 微研¹⁾、National Institute of Health, DMSc, Thailand²⁾、阪大 微研 タイ感染症共同研究センター³⁾

2D02 デングワクチンがマウスに誘導する中和及び感染増強抗体の解析

宮川優子、小西英二
神戸大院 保健学研究科

2D03 デング1型ウイルス非構造蛋白質NS4AのN末端側領域の解析

田島 茂、高崎智彦、倉根一郎
国立感染研 ウイルス第一部

2D04 インドネシアのデング熱・デング出血熱患者における補体活性と重症化の関係

山中敦史^{1,3,4)}、Hendrianto Eryk⁴⁾、Ginting Amor⁴⁾、Sary Dian⁴⁾、Soegijanto Soegeng⁴⁾、小西英二^{1,2)}

神戸大院 医学研究科 感染症センター¹⁾、神戸大院 保健 国際保健学²⁾、Indonesia-Japan CRC-ERID³⁾、アイルランガ大 熱帯病研⁴⁾

2D05 FcγRIIA発現BHK-21細胞を用いた抗デングウイルス抗体依存性感染増強(ADE)アッセイの開発

モイメンリン^{1,2)}、林 昌宏¹⁾、小滝 徹¹⁾、高崎智彦¹⁾、倉根一郎¹⁾

国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、筑波大 人間総合科学研究科 社会環境医学 ウイルス医学²⁾

一般口演 19

10:00~11:00

トガ、フラビ(2)

座長：高島 郁夫 北海道大院 獣医学研究科 環境獣医科学講座 公衆衛生学
竹上 勉 金沢医科大 総合医学研 分子腫瘍学研究部門

2D06 オムスク出血熱ウイルスの感染性cDNAの構築

好井健太郎^{1,2)}、苺和宏明¹⁾、高島郁夫¹⁾、Michael Holbrook²⁾

北海道大院 獣医 公衆衛生¹⁾、テキサス大 医²⁾

2D07 ダニ媒介性脳炎ウイルスSofjin株のレプリコンの構築

高野絢子、大森優紀、好井健太郎、石塚万里子、村田 亮、苺和宏明、高島郁夫
北海道大 獣医 公衆衛生



2D08 日本脳炎ウイルスの感染における脂質セラミドの役割
 谷 英樹、塩川 舞、寒原裕登、要 祐喜、森 嘉生、森石恆司、松浦善治
 阪大 微研 分子ウイルス

2D09 豚コレラウイルスの病原性の分子基盤 –弱毒生ワクチン株の豚継代による病原性の部分復帰–
 追田義博¹⁾、岡松正敏¹⁾、野村拓志¹⁾、杉田征彦¹⁾、吉野 史¹⁾、喜田 宏^{1,2)}
 北海道大 獣医学研究科 微生物¹⁾、北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター²⁾

2D10 風疹ウイルス、野生株が温度感受性を獲得する必要条件
 坂田真史¹⁾、駒瀬勝啓³⁾、中山哲夫²⁾
 北里生物製剤研 開発研究部門¹⁾、国立感染研 ウイルス第三部²⁾、北里生命科学研究³⁾

一般口演 20 11:00~12:00
トガ、フラビ (3)

座長：加藤 茂孝 理化学研 感染症研究ネットワーク支援センター
 中山 哲夫 北里生命科学研究 ウイルス感染制御

2D11 MRワクチン接種成績からみた年齢群別の風疹再感染予防抗体価の検討
 庵原俊昭、中野貴司、神谷 齊
 国立病院機構三重病院 小児科

2D12 風疹ウイルス遺伝子検出Real time PCR法の作製
 岡本貴世子、大槻紀之、駒瀬勝啓
 国立感染研 ウイルス第三部

2D13 妊娠フェレットへの風疹感染により引き起こされた胎児眼球形成異常
 加藤茂孝¹⁾、永田典代²⁾、岩崎琢也²⁾、網 康至³⁾、須崎百合子³⁾
 (独)理化学研 感染症研究ネットワーク支援センター¹⁾、国立感染研 安全性研究部²⁾、国立感染研 動物管理室³⁾

2D14 ウエストナイルウイルスと日本脳炎ウイルスの鑑別中和試験法の開発
 前田秋彦¹⁾、前田潤子^{1,2)}、村田 亮²⁾、白藤浩明³⁾、金平克史⁴⁾、苅和宏明²⁾、高島郁夫²⁾、倉根一郎⁵⁾
 北海道大院 獣医学研究科 プリオン病学¹⁾、北海道大院 獣医学研究科 獣医公衆衛生学²⁾、動物衛生研 九州支所³⁾、
 動物衛生研 人獣感染症研究チーム⁴⁾、国立感染研 ウイルス第一部⁵⁾

2D15 フラビウイルス感染における宿主応答とウイルス病原性との関わり
 竹上勉、村上 学
 金沢医大 総合医学研 分子腫瘍学

ワークショップ5 13:30~15:00
ウイルス性胃腸炎

座長：片山 和彦 国立感染研 ウイルス第二部
 谷口 孝喜 藤田保健衛生大 医

2WSD1 ノロウイルスGII/4ゲノムとキャプシド構造の自然界での進化
 本村和嗣¹⁾、横山 勝¹⁾、大出裕高¹⁾、中村浩美¹⁾、守 宏美¹⁾、岡智一郎²⁾、片山和彦²⁾、神田忠仁¹⁾、
 田中智之³⁾、武田直和²⁾、佐藤裕徳¹⁾
 国立感染研 病原体ゲノム解析研究センター¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾、堺市衛生研³⁾

2WSD2 ノロウイルスを利用した経口ワクチン用ベクター作成の試み
 中西 章¹⁾、Benoit Chapellier¹⁾、片山和彦²⁾、岡智一郎²⁾、武田直和³⁾
 国立長寿医療センター研 老化制御研究部 遺伝子治療研究室¹⁾、国立感染研 ウイルス第二部²⁾、
 阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター³⁾

2WSD3 ノロウイルスリバーシジェネティクスシステムのノロウイルスプロテアーゼを利用した制御
 片山和彦、岡智一郎、脇田隆宇
 国立感染研 ウイルス第二部

2WSD4 Rotavirus NSP1 suppresses virus-induced cellular apoptosis to facilitate viral growth during early stages of infection

Mamta Chawla-Sarkar^{1,2)}、Parikshit Bagchi²⁾、Dipanjan Dutta²⁾、河本聡志³⁾、谷口孝喜³⁾、小林宣道¹⁾
 札幌医科大 医 衛生学¹⁾、岡山大 インド感染症共同研究センター²⁾、藤田保健衛生大 医 ウイルス・寄生虫学³⁾

2WSD5 G1P [8] 単価ロタウイルスワクチン (Rotarix) はワクチン株と異型であるG2P [4] 株による下痢症にも有効か

中込とよ子、中込 治
 長崎大 医 分子疫学

2WSD6 牛乳ラクトフォリンが示すヒトロタウイルス感染阻害活性の分子基盤 –糖鎖と活性の相関–

稲垣瑞穂¹⁾、鈴木 徹²⁾、矢部富雄²⁾、野原大輔²⁾、中家修一³⁾、高橋 毅⁴⁾、松田 幹⁵⁾、中込 治⁶⁾、中込とよ子⁶⁾、金丸義敬²⁾
 岐阜大院 連合農¹⁾、岐阜大 応用生物科学²⁾、(株)島津製作所 分析計測事業部³⁾、明治乳業(株)研究本部⁴⁾、名古屋大院 生命農学研究科⁵⁾、長崎大院 医歯薬 分子疫学⁶⁾

一般口演 33 15:00~16:00
トガ、フラビ(4)

座長：小西 英二 神戸大院 保健 国際保健学
 林 昌宏 国立感染研 ウイルス第一部

2D16 日本への新興フラビウイルス侵入リスク評価の検討：北海道と沖縄における野生鳥類のフラビウイルスに対する抗体保有状況

斉藤美加
 琉球大院 医学研究科 病原生物

2D17 ウエストナイルウイルス様粒子ワクチンの開発：粒子形態が免疫原性に与える影響

大滝尚広¹⁾、高橋秀宗¹⁾、金子(田中)恵子¹⁾、石川豊数²⁾、東 雍²⁾、佐多徹太郎¹⁾、小島朝人¹⁾
 国立感染研 感染病理部¹⁾、(財)阪大微生物病研究会 観音寺研²⁾

2D18 マーモセットの抗 Dengue ウイルスワクチン評価系としての有用性

大松 勉¹⁾、高崎智彦¹⁾、片貝祐子^{2,3)}、濱野正敬²⁾、岩崎優紀³⁾、吉田友教³⁾、飯島沙幸³⁾、中村紳一郎⁴⁾、明里宏文^{3,5)}、倉根一郎¹⁾
 国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、予防衛生協会²⁾、医薬基盤研 霊長類医科学研究センター³⁾、滋賀医科大 動物生命科学センター⁴⁾、京都大 霊長類研⁵⁾

2D19 日本脳炎ウイルス抗体を Dengue ウイルス抗体から識別するブロッキングELISA法の確立

小西麻由、小西英二
 神戸大院 保健学研究科

2D20 1回感染型日本脳炎ワクチンの開発と評価；prM/E/NS1キメラ化の試み

石川知弘
 神戸大院 保健学研究科

一般口演 34 16:00~17:00
ピコルナ(1)

座長：小池 智 (財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研 免疫・感染症研究分野 神経ウイルス感染症プロジェクト
 吾郷 昌信 長崎県環境保健研究センター

2D21 原生物のRNAウイルス学 –ICTVへの3つの「科」の提唱–

長崎慶三¹⁾、高尾祥丈²⁾、本多大輔³⁾、外丸裕司¹⁾
 (独)水産総合研究センター¹⁾、福井県立大²⁾、甲南大³⁾



- 2D22** Exceptionally high prevalence of porcine kobuviruses in piglets with diarrhea
カムリンパタラ¹⁾、沖津祥子²⁾、牛島廣治¹⁾
藍野大 藍野健康科学センター¹⁾、藍野学院短期大 藍野健康科学センター²⁾
- 2D23** Detection of human parechovirus in stool samples collected from children with acute gastroenteritis in Japan during 2007-2008
Kim Pham¹⁾、Wisoot ChanIt¹⁾、Pattara Khamrin²⁾、清水英明³⁾、Quang Trinh¹⁾、沖津祥子⁴⁾、牛島廣治²⁾
東京大院 医学系研究科 発達医科学¹⁾、藍野大 藍野健康科学センター²⁾、川崎市衛生研³⁾、
藍野学院短期大 藍野健康科学センター⁴⁾
- 2D24** カニクイザルを用いたポリオウイルス経口感染実験
大岡静衣¹⁾、永田典代²⁾、小池 智³⁾、野本明男⁴⁾
東京大院 医学系研究科 微生物学¹⁾、国立感染研 村山分室 感染病理部²⁾、(財)東京都 神経科学総合研 微生物研究部門³⁾、東京大院 医学系研究科 疾患生命工学センター 野本特任教授室⁴⁾
- 2D25** ポリオウイルス感染によるIFN応答にはTRIFを介するTLR経路が重要である
鳥羽(安部)優子¹⁾、永田典代²⁾、佐多徹太郎²⁾、竹内 理³⁾、審良静男³⁾、小池 智¹⁾
(財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研 免疫・感染症研究分野 神経ウイルス感染症プロジェクト¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾、阪大 微研 自然免疫学³⁾

一般口演 35

17:00~18:00

ピコルナ(2)

座長：有田峰太郎 国立感染研 ウイルス第二部
大岡 静衣 東京大院 医学系研究科疾患生命工学センター野本特任教授室

- 2D26** タイラーウイルスのマクロファージ内増殖に不可欠なL蛋白acidic domainとL^{*}蛋白
姫田敏樹、浅倉慶子、野尻正史、谷浦直子、大桑孝子、大原義朗
金沢医大 医 生体感染防御学(微生物学)
- 2D27** RT-LAMP法による便検体からのエンテロウイルスの直接検出
有田峰太郎、脇田隆字、清水博之
国立感染研 ウイルス第二部
- 2D28** ヒトPSGL-1発現マウスL929細胞におけるエンテロウイルス71増殖とウイルス遺伝子変異の解析
宮村紘平^{1,2)}、西村順裕¹⁾、安保雅博²⁾、脇田隆字¹⁾、清水博之¹⁾
国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、東京慈恵会医大 リハビリテーション医学²⁾
- 2D29** マウスSCARB2のエンテロウイルス71感染受容体としての機能
山吉誠也、小池 智
(財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研 免疫・感染症研究分野 神経ウイルス感染症プロジェクト
- 2D30** 上気道炎患者由来検体からの高感度エンテロウイルス検出同定法
吾郷昌信^{1,2)}、平野 学¹⁾、山口顕徳¹⁾、吉川 亮^{1,2)}、Umami Qifqiyar Nur³⁾、西村順裕³⁾、清水博之³⁾
長崎県環境保健研究センター¹⁾、長崎大 熱帯医学研 ウイルス²⁾、国立感染研 ウイルス第二部³⁾

E会場(701)

一般口演 21

9:00~10:00

CMV

座長：井上 直樹 国立感染研 ウイルス第一部
小杉伊三夫 浜松医科大 医 病理学第二講座

2E01 先天性CMV感染児におけるCMV特異的T細胞応答

中村浩幸、廖 華南、逸見千寿香、今留謙一、矢島美彩子、藤原成悦
国立成育医療センター研 母児感染研究部

2E02 発育期神経細胞におけるサイトメガロウイルス感染と脳発達障害： 感染神経細胞に特徴的なNF- κ B核内局在の解析

小杉伊三夫¹⁾、河崎秀陽¹⁾、新井義文¹⁾、岩下寿秀¹⁾、筒井祥博²⁾
浜松医科大 病理学第二講座¹⁾、浜松大 保健医療学部²⁾

2E03 サイトメガロウイルス感染モデルマウスを用いた聴覚障害の解析

生田和史¹⁾、小川 洋²⁾、新井義文³⁾、小杉伊三夫³⁾、大森孝一²⁾、錫谷達夫¹⁾
福島県立医科大 医 微生物学¹⁾、福島県立医科大 医 耳鼻咽喉科学²⁾、浜松医科大 医 医学科 病理第二学講座³⁾

2E04 GFP発現組換えマウスサイトメガロウイルスを用いたin vivo imagingによる抗ヘルペスウイルス薬in vivo評価系の確立

山田壮一¹⁾、小杉伊三夫²⁾、片野晴隆³⁾、倉根一郎¹⁾、井上直樹¹⁾
国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、浜松医科大 医 病理学第二講座²⁾、国立感染研 感染病理³⁾

2E05 ヒトサイトメガロウイルスの初期遺伝子UL96とUL97の転写には前初期(IE)蛋白質2ではなくてIE1蛋白質が必要である

定成秀貴¹⁾、李 專²⁾、松本 啓¹⁾、村山次哉¹⁾
北陸大 薬 生体防御薬学¹⁾、名古屋大院 医学研究科 ウイルス学²⁾

一般口演 22

10:00~11:00

HHV (1)

座長：藤室 雅弘 山梨大院 医学工学総合研究部 分子細胞生物学
森 康子 神戸大院 医学研究科臨床ウイルス学

2E06 ヒトヘルペスウイルス6 (HHV-6) 前初期遺伝子産物IE2とスプライシング関連因子SART3の相互作用によるie1/ie2領域の選択的スプライシング調節

嶋田和也、近藤一博
東京慈恵会医大 ウイルス学

2E07 HHV-6 U69の核移行シグナルの機能解析

中野和司¹⁾、安田善也²⁾、伊勢川裕二¹⁾
大阪大院 医 感染免疫医学 感染防御学¹⁾、大阪大院 生命機能研究科 細胞ネットワーク 細胞内分子移動学グループ²⁾

2E08 ヒトヘルペスウイルス-6 (HHV-6) ゲノムが検出されたヒト臍帯静脈内皮細胞由来の細胞株HUV-EC-CでのHHV-6の存在様式

塩田節子¹⁾、林田みどり¹⁾、平山知子¹⁾、湯 華民²⁾、森 康子^{2,3)}、渡邊 健⁴⁾、清水則夫⁴⁾、平田 誠¹⁾、
亀岡洋祐¹⁾、古江(楠田)美保¹⁾、水澤 博¹⁾、増井 徹¹⁾、小原有弘¹⁾
(独)医薬基盤研 生物資源研究部¹⁾、(独)医薬基盤研 感染制御プロジェクト²⁾、神戸大院 医学研究科 臨床ウイルス³⁾、
東京医科歯科大 難治研 ウイルス治療学⁴⁾

2E09 ヒトヘルペスウイルス (HHV) -6関連疾患における、多彩な精神症状の出現機構に関する検討

小林伸行、嶋田和也、清水昭宏、近藤一博
東京慈恵会医科大 ウイルス学



2E10

HHV-6脳症における髄液・血清中のウイルスDNA・サイトカインの局在

河邊慎司¹⁾、伊藤嘉規¹⁾、太田里永子¹⁾、後藤研誠¹⁾、川田潤一²⁾、木村 宏³⁾
名古屋大院 医学系研究科 小児科学¹⁾、あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科²⁾、
名古屋大院 医学系研究科 ウイルス学³⁾

一般口演 23

11:00~12:00

HHV (2)

座長：伊勢川裕二 大阪大院 医学系研究科感染防御学
近藤 一博 東京慈恵会医科大・ウイルス学

2E11

ヒトヘルペスウイルス6 glycoprotein Mと相互作用する宿主因子の同定および解析

河端暁子¹⁾、山西弘一²⁾、森 康子^{1,3)}
(独)医薬基盤研 感染制御¹⁾、(独)医薬基盤研²⁾、神戸大院 医学研究科 臨床ウイルス学³⁾

2E12

造血幹細胞移植後CMV、EBV、HHV-6再活性化制御機構の解明

吉川哲史¹⁾、井平 勝²⁾、菅田 健¹⁾、浅野喜造¹⁾
藤田保健衛生大 医 小児科¹⁾、藤田保健衛生大 医療科学部 臨床工学科²⁾

2E13

カポジ肉腫関連ヘルペスウイルスMIR2による新規ポリユビキチン鎖を介したMHC class I 制御機構の解析

後藤栄治¹⁾、水戸麻理¹⁾、青木雅美¹⁾、星野真理¹⁾、松木洋平¹⁾、堀田 博²⁾、石戸 聡¹⁾
(独)理化学研 RCAI 感染免疫応答¹⁾、神戸大院 医学系研究科 微生物学²⁾

2E14

カポジ肉腫関連ヘルペスウイルス (KSHV) の溶解感染複製における複製関連因子の細胞内局在動態

大崎恵理子、鈴木 亨、上田啓次
浜松医科大 医 感染症学 感染機構解析

2E15

カポジ肉腫関連ウイルス由来vFLIPの発現とブレオマイシン感受性

野口耕司¹⁾、増田由梨¹⁾、片山和浩¹⁾、杉本芳一^{1,2)}
慶應義塾大 薬 化学療法¹⁾、癌研 癌化学療法センター 遺伝子治療研究室²⁾

花房秀三郎先生記念セッション

13:30~15:00

オンコレトロウイルスから癌遺伝子へ

座長：松田 道行 (京都大院 生命科学研究科)

1

花房秀三郎先生の主なご業績

渋谷 正史
上武大/東京医科歯科大

2

ウイルスがん遺伝子ことはじめ

豊島久真男
理化学研

3

Crk、Srcによる細胞癌化 ～トリ肉腫ウイルスからヒトのがんへ

赤城 剛
KAN研 細胞癌化研究グループ

4

レトロウイルスと宿主細胞間の相互作用のエピジェネティクス
ーニワトリレトロウイルス研究の魅力とその展開

伊庭 英夫
東京大 医科研 宿主寄生体学

5

Src、Crk、そして癌遺伝子情報伝達系のライブセルイメージング

松田 道行
京都大院 生命科学研究科

一般口演 36

15:00~16:00

ヘルペスウイルス

座長：荻和 宏明 北海道大院 獣医学研究科 環境獣医学講座 公衆衛生学
古谷野 伸 旭川医科大 小児科

2E16 水痘帯状疱疹ウイルスワクチン株ORF0は糖タンパク質である

腰塚哲朗¹⁾、山西弘一²⁾、森 康子^{1,3)}
(独) 医薬基盤研 感染制御プロジェクト¹⁾、(独) 医薬基盤研²⁾、神戸大院 医学系研究科 臨床ウイルス³⁾

2E17 水痘帯状疱疹ウイルスglycoprotein Mの成熟機構の解析

定岡知彦^{1,2)}、山西弘一³⁾、森 康子^{1,2)}
(独) 医薬基盤研 感染制御プロジェクト¹⁾、神戸大院 医学研究科 感染症センター 臨床ウイルス学²⁾、(独) 医薬基盤研³⁾

2E18 水痘帯状疱疹ウイルス (VZV) の新規エントリーレセプター

末永忠広^{1,2)}、有澤史倫¹⁾、佐藤毅史^{1,2)}、Pranee Somboonthum³⁾、森 康子^{3,4)}、荒瀬 尚^{1,2)}
阪大 微研 免疫化学¹⁾、阪大 免疫学フロンティア研究センター²⁾、(独) 医薬基盤研 感染制御プロジェクト³⁾、
神戸大院 医学研究科 微生物感染症学講座 臨床ウイルス学⁴⁾

2E19 蛍光タンパク質融合テグメント保有ウマヘルペスウイルス1型の細胞内増殖動態解析

福士秀人
岐阜大 応用生物科学 獣医学課程

2E20 VZV gHに対するヒト型モノクローナル抗体による感染細胞内ウイルスの不活化と潜伏感染の誘導

武本真清¹⁾、鈴木和弘^{2,3)}、赤堀 泰²⁾、浅野喜造³⁾、吉田与志博¹⁾、大黒 徹¹⁾、白木公康¹⁾
富山大 医薬 ウイルス学¹⁾、藤田保健衛生大 総合医科研 抗体プロジェクト²⁾、藤田保健衛生大 医 小児科学³⁾

一般口演 37

16:00~17:00

レオ、ビルナ (1)

座長：白子 幸男 東京大 アジア生物資源環境研究センター
谷口 孝喜 藤田保健衛生大 医

2E21 ハイポウイルス多機能性蛋白質p29により誘導されるレオウイルスのゲノム再編成

鈴木信弘、孫 麗英、田中 徹
岡山大 資源生物科学研

2E22 Reverse Genetics systemを用いたブルタングウイルス (BTV) の初期複製機構の解明

松尾栄子、Polly Roy
London School of Hygiene and Tropical Medicine

2E23 Molecular chaperone Hsp90 positively regulates rotavirus infection

Mamta Chawla-Sarkar^{1,2)}、Dipanjan Dutta²⁾、Parikshit Bagchi²⁾、河本聡志³⁾、谷口孝喜³⁾、小林宣道¹⁾
札幌医科大 医 衛生学¹⁾、岡山大 インド感染症共同研究センター²⁾、藤田保健衛生大 医 ウイルス・寄生虫学³⁾

2E24 Molecular characterization of full-length gene segment 2 of a bovine genogroup I picobirnavirus strain

Souvik Ghosh^{1,2)}、小林宣道¹⁾、長嶋茂雄³⁾、Trailokya Naik²⁾
札幌医科大 医 衛生学¹⁾、岡山大 インド感染症共同研究センター²⁾、自治医大 医 感染・免疫学講座ウイルス学部門³⁾

2E25 小児の急性脳炎・脳症における宿主遺伝子発現の検討

一 神経症状を伴ったロタウイルス感染性胃腸炎における網羅的遺伝子発現解析一
津下 充¹⁾、岡 剛史²⁾、斎藤有希恵¹⁾、長岡義晴¹⁾、八代将登¹⁾、山下信子¹⁾、安井耕三¹⁾、森島恒雄¹⁾
岡山大院 小児医科学¹⁾、岡山大院 腫瘍病理学²⁾



一般口演 38

17:00~17:50

レオ、ビルナ (2)

座長：小林 宣道 札幌医科大 医 衛生学
中込 治 長崎大院 医歯薬 感染免疫学 分子疫学

- 2E26** ミャンマーにおいて初めて検出されたB群ヒトロタウイルスの全遺伝子配列の解析
山本 大¹⁾、Souvik Ghosh¹⁾、Tin Sabai Aung²⁾、長嶋茂雄^{1,3)}、小林宣道¹⁾
札幌医科大 医 衛生学¹⁾、National Health Laboratory (Yangon, Myanmar)²⁾、
自治医大 医 感染・免疫学講座ウイルス学部門³⁾
- 2E27** バングラデシュで検出された新規なP [8] サブタイプを有するロタウイルス株のVP4遺伝子配列の解析
長嶋茂雄^{1,2)}、Paul Shyama³⁾、Ghosh Souvik¹⁾、石埜正穂¹⁾、小林宣道¹⁾
札幌医科大 医 衛生学¹⁾、自治医科大 医 感染・免疫学講座 ウィルス学部門²⁾、マイメンシン医科大 微生物学³⁾
- 2E28** 自然界におけるA群ロタウイルスの動態：牛正常便由来ロタウイルスの遺伝学的解析
安部昌子¹⁾、伊藤直人^{1,2)}、杉山 誠^{1,2)}
岐阜大 連合獣¹⁾、岐阜大 応用生物科学 人獣共通感染症学²⁾
- 2E29** ベトナムにおける重症小児下痢症に関する疫学的研究
山城 哲¹⁾、中込とよ子²⁾、中込 治²⁾
長崎大 熱帯医学研 病原体解析部門¹⁾、長崎大 医 分子疫学²⁾

ポスター会場 (603~604, 606~608, 706)

ポスター発表

17:30~18:30

<603>

- 2P001** 日本の流行性角結膜炎患者から分離された中間型ヒトアデノウイルス株の全塩基配列解析
金子久俊¹⁾、石古博昭²⁾、藤本嗣人³⁾、青木功喜⁴⁾、大野重昭⁴⁾、錫谷達夫¹⁾
福島県立医科大 医 微生物学¹⁾、三菱化学メディエンス(株)²⁾、国立感染研 感染症情報センター³⁾、北海道大 眼科学⁴⁾
- 2P002** 流行性角結膜炎を引き起こした新しいアデノウイルス54型の流行とその分子生物学的特長
石古博昭¹⁾、今野玄理¹⁾、青木功喜²⁾、田川義継²⁾、大野重昭³⁾、金子久俊⁴⁾、山崎修道⁵⁾
三菱化学メディエンス(株) 生体防御研究室¹⁾、北海道大院 医学研究科 病態制御学専攻 感覚器病学講座眼科学²⁾、
北海道大院 医学研究科 病態制御学専攻 炎症眼科学³⁾、福島県立医科大 医 医学科微生物学⁴⁾、
特定非営利活動法人バイオメディカルサイエンス研究会 (BMSA)⁵⁾
- 2P003** 流行性角結膜炎を引き起こした新しいアデノウイルス53型の流行とその分子生物学的特長
今野玄理¹⁾、石古博昭¹⁾、青木功喜²⁾、田川義継²⁾、大野重昭³⁾、金子久俊⁴⁾、山崎修道⁵⁾
三菱化学メディエンス(株) 生体防御研究室¹⁾、北海道大院 医学研究科 病態制御学専攻 感覚器病学講座 眼科学²⁾、
北海道大院 医学研究科 病態制御学専攻 炎症眼科学³⁾、福島県立医科大 医 医学科微生物学⁴⁾、
特定非営利活動法人バイオメディカルサイエンス研究会 (BMSA)⁵⁾
- 2P004** JCウイルスの粒子形成機構の解析
小林進太郎¹⁾、鈴木忠樹¹⁾、大竹範子²⁾、永川桂大²⁾、新倉謙一³⁾、木村享史¹⁾、澤 洋文¹⁾
北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター 分子病態・診断部門¹⁾、北海道大院 理学院 化学²⁾、
北海道大 電子科学研³⁾
- 2P005** JCVウイルスAgnoproteinによるウイルス粒子の形態制御
鈴木忠樹¹⁾、仙葉慎吾²⁾、大場靖子¹⁾、寸田祐嗣³⁾、木村享史¹⁾、長嶋和郎⁴⁾、澤 洋文¹⁾
北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター 分子病態・診断部門¹⁾、旭川医大 医 細胞制御科学²⁾、
北海道大院 獣医学研究科 比較病理学³⁾、札幌東徳洲会病院 病理⁴⁾
- 2P006** 定位微量投与系を用いたマウスポリオマウイルスの脳における持続感染様式の解析
中道一生¹⁾、伊藤睦代¹⁾、奴久妻聡一²⁾、森本金次郎^{1,3)}、倉根一郎¹⁾、西條政幸¹⁾
国立感染研 ウィルス第一部¹⁾、神戸市環境保健研 微生物部²⁾、
安田女子大 薬 薬学科 医療薬学講座 医療免疫学³⁾

- 2P007** 遺伝子治療を目指した表面改変型SV40様粒子の開発
土井浩司¹⁾、高橋陵宇²⁾、榎本輝也¹⁾、半田 宏^{1,3)}
東京工業大院 生命理工¹⁾、国立がんセンター研 がん転移研究室²⁾、東京工業大 統合研究院³⁾
- 2P008** ヒトポリオーマウイルスBKV、JCV及びMCVの糖脂質結合の比較解析
松田麻未¹⁾、李 天成¹⁾、清水弘樹²⁾、西村紳一郎²⁾、片野晴隆³⁾、中村智之³⁾、畑中研一⁴⁾、
脇田隆宇¹⁾、鈴木哲朗¹⁾
国立感染症研 ウイルス第二部¹⁾、産総研 北海道ゲノムファクトリー²⁾、国立感染症研 感染病理³⁾、東大生産研⁴⁾
- 2P009** フェライトを包含したSV40ウイルス様粒子による癌診断プローブ開発
福田 元¹⁾、榎本輝也¹⁾、土井浩司¹⁾、高橋陵宇²⁾、澤田 航³⁾、半田 宏^{1,4)}
東京工業大院 生命理工 生命情報¹⁾、国立がんセンター研 がん転移研究室²⁾、日立製作所³⁾、
東京工業大 統合研究院⁴⁾
- 2P010** ウシパピローマウイルスE5 (E8) 蛋白の形質転換能とMHC class I 抑制能
齋藤謙悟¹⁾、金 忠日¹⁾、亀山雄樹¹⁾、小川知子²⁾、元 清華¹⁾、武藤利彦¹⁾、山端 渚¹⁾、富田善身¹⁾、
白澤 浩¹⁾
千葉大院 医学研究院 分子ウイルス学¹⁾、千葉県衛生研²⁾
- 2P011** フィリピンでの性産業従事者におけるHPV感染の消長と細胞異形成
松下香織¹⁾、宮下宙子¹⁾、森下 篤^{1,2)}、Wekesa Raphael Nyongesa Lihana¹⁾、石崎有澄美¹⁾、
市村 宏¹⁾
金沢大院 医学系研究科 環境医学専攻 ウイルス感染症制御学¹⁾、倉敷紡績(株)²⁾
- 2P012** HPV16における各種調節遺伝子のウイルスゲノムメンテナンスへの影響
佐塚文乃¹⁾、梶谷直子¹⁾、中村博保¹⁾、吉田智志²⁾、酒井博幸¹⁾
京都大 ウイルス研 がん遺伝子¹⁾、McArdle Laboratory for Cancer Research, Department of Oncology,
University of Wisconsin School of Medicine and Public Health²⁾
- 2P013** 17種の粘膜型ヒトパピローマウイルスがコードするE6E7の生物活性と腫瘍原性の比較解析
稲川悠紀^{1,2)}、齋藤真子²⁾、温川恭至²⁾、江川長靖²⁾、大野真一²⁾、吉松有紀²⁾、芳賀 慧²⁾、藤田雅俊²⁾、
小祝 修¹⁾、清野 透²⁾
東京理科大院 理工学研究科 応用生物科学¹⁾、国立がんセンター研 ウイルス部²⁾
- 2P014** ヒトパピローマウイルス51型 (HPV51) キャプシドに組み込まれたレポーターの発現と副キャ
プシド蛋白質 (L2) の機能
森清一郎、石井克幸、近藤一成、神田忠仁
国立感染症研 病原体ゲノム解析研究センター
- 2P015** 新型γ属ヒトパピローマウイルスによる成人T細胞白血病患者に生じた疣贅状表皮発育異常症
様病変
江川長靖¹⁾、河井一浩²⁾、江川清文³⁾、温川恭至¹⁾、齋藤真子¹⁾、藤田雅俊¹⁾、金蔵拓郎²⁾、清野 透¹⁾
国立がんセンター研 ウイルス部¹⁾、鹿児島大院 医歯 先進治療科学専攻 感覚器病学講座²⁾、国立療養所 奄美和光園³⁾

〈604〉

- 2P016** X線結晶構造解析によるノロウイルスと血液型抗原の結合解析
熊谷安希子¹⁾、久保田智巳²⁾、伊藤浩美²⁾、成松 久²⁾、石井孝司¹⁾、染谷雄一¹⁾、脇田隆宇¹⁾、白土東子¹⁾
国立感染症研 ウイルス第二部¹⁾、(独)産業技術総合研 糖鎖医学研究センター²⁾
- 2P017** マウスとヒトのノロウイルスの酵素の構造類似性
横山 勝¹⁾、岡智一郎²⁾、片山和彦²⁾、遠矢幸伸³⁾、神田忠仁¹⁾、武田直和⁴⁾、佐藤裕徳¹⁾
国立感染症研 病原体ゲノム解析研究センター¹⁾、国立感染症研 ウイルス第二部²⁾、
日本大 生物資源科学部 獣医学科 獣医微生物学³⁾、阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター⁴⁾
- 2P018** マウスノロウイルス (MNV) のエタノール感受性と粒子、遺伝子への影響について検討
高木弘隆¹⁾、遠矢幸伸²⁾、片山和彦³⁾、岡智一郎³⁾、杉山和良¹⁾
国立感染症研 バイオセーフティ管理室¹⁾、日本大 農獣²⁾、国立感染症研 ウイルス第二部³⁾
- 2P019** イムノクロマトグラフィー法によるノロウイルス胃腸炎診断の有用性について
山崎謙治、中田恵子、依田知子
大阪府立公衆衛生研 感染症部



- 2P020** パンソルビン・トラップ法により汚染食品から濃縮回収したノロウイルスの遺伝子検出条件の検討
東方美保¹⁾、斎藤博之²⁾、白土東子³⁾、田中智之⁴⁾、野田 衛⁵⁾
福井県衛生環境研究センター¹⁾、秋田県健康環境センター²⁾、国立感染症研³⁾、堺市衛生研⁴⁾、国立医薬品食品衛生研⁵⁾
- 2P021** 食品のノロウイルス検査に向けたパンソルビン・トラップ法の実用化の検討
斎藤博之¹⁾、東方美保²⁾、白土東子³⁾、田中智之⁴⁾、野田 衛⁵⁾
秋田県健康環境センター¹⁾、福井県衛生環境研究センター²⁾、国立感染症研³⁾、堺市衛生研⁴⁾、国立医薬品食品衛生研⁵⁾
- 2P022** Evaluation of immunochromatography assay for rapid detection of norovirus antigen in stool samples collected in Thailand, 2005-2007
Aksara Thongprachum¹⁾、Pattara Khamrin²⁾、沖津祥子³⁾、牛島廣治²⁾
東京大院 医学系研究科 発達医科学¹⁾、藍野大 藍野健康科学センター²⁾、藍野学院短期大 藍野健康科学センター³⁾
- 2P023** HRM分析を用いたノロウイルス診断法の開発 (Genogroup II)
原 正幸¹⁾、高橋邦明²⁾、柴田伸一郎³⁾、小平彩里³⁾、矢野一好¹⁾、宇田川悦子⁴⁾
(財)北里環境科学センター¹⁾、ロシユ・ダイアグノスティクス(株)²⁾、名古屋市衛生研³⁾、国立感染症研 ウイルス第二部⁴⁾
- 2P024** 糞便直接RT-PCR法によるサポウイルスRNA検出法の開発
中山博之¹⁾、吉澄志磨²⁾、三好正浩²⁾、西村直行¹⁾、石田勢津子²⁾
(株)島津製作所 分析計測事業部¹⁾、北海道立衛生研 腸管系ウイルス科²⁾
- 2P025** TRC法を用いたサポウイルス迅速検査システムの開発
中島直人、斎藤寿一、林 俊典
東ソー(株) バイオサイエンス事業部
- 2P026** カリシウイルスの不活化効果の測定に関する研究
飯塚絹江¹⁾、根本浩史²⁾、三橋範子³⁾、鍋田 優³⁾、小森谷友絵⁴⁾、神野英毅⁵⁾
日本大院 生産工学研究科 応用分子化学¹⁾、日本大 生産工学部 生命工学リサーチセンター²⁾、ライオンハイジーン(株)³⁾、日本大 生産工学部 環境安全工学科⁴⁾、日本大 生産工学部 応用分子化学科⁵⁾
- 2P027** Intergenogroup Recombinant (GII/GIV) Sapovirus in Japan, 2007-2008
Wisoot Chanut¹⁾、Aksara Thongprachum¹⁾、Pattara Khamrin²⁾、沖津祥子³⁾、牛島廣治²⁾
東京大院 医学系研究科 発達医科学¹⁾、藍野大 藍野健康科学センター²⁾、藍野学院短期大 藍野健康科学センター³⁾
- 2P028** 新潟県におけるGII.4ノロウイルスの新変異株 [Apeldoorn317/2007/NL] に近縁なノロウイルスの検出動向
田村 務¹⁾、西川 真¹⁾、武田直和²⁾、田中智之³⁾、鈴木 宏⁴⁾
新潟県保健環境科学研 ウイルス科¹⁾、阪大 微研 タイ感染症共同研究センター²⁾、堺市衛生研³⁾、新潟大院 医歯 国際感染医学 公衆衛生学⁴⁾
- 2P029** 8流行シーズンにノロウイルス集団感染事例から検出した遺伝子型GII.4の特徴
福田伸治、重本直樹、谷澤由枝、高尾信一
広島県立総合技術研 保健環境センター 保健研究部
- 2P030** サポウイルスの遺伝的多様性獲得への豚の関与
中村一哉、堀元栄詞、岩井雅恵、小原真弓、長谷川澄代、倉田 毅、滝澤剛則
富山県衛生研
- 2P031** 2008/09シーズンに散発及び集団事例から検出されたサポウイルスの遺伝子解析及び過去の検出株との比較
吉田綾子¹⁾、筒井理華¹⁾、石川和子²⁾、河内暁一³⁾、三上稔之¹⁾
青森県環境保健センター 微生物部¹⁾、青森県東青地域県民局 健康福祉部²⁾、河内小児科・内科クリニック³⁾
- 2P032** 平成20年度の愛知県におけるノロウイルスとサポウイルスの検出状況
小林慎一、伊藤 雅、山下照夫、皆川洋子
愛知県衛生研 生物学部
- 2P033** ノロウイルスG2/4変異株の出現
～横浜市内で発生した結婚式および新年会での集団胃腸炎事例について～
宇宿秀三、熊崎真琴
横浜市衛生研

2P034 ノロウイルス院内感染事例におけるウイルスの消長

小平彩里、柴田伸一郎
名古屋市衛生研 微生物部

〈606〉

2P035 ウシ腫瘍組織からの牛白血病ウイルスDNAの検出と系統進化解析

松村佳子、室内友恵、井上恵美、大澤宜明、岡崎克則
北海道医療大院 薬学研究科 分子生命科学

2P036 多様な牛白血病ウイルス (BLV) に適用可能な縮合プライマーを用いたBLV定量法の確立

神馬蘭子¹⁾、竹嶋伸之輔¹⁾、宮坂 卓^{1,3)}、松本有生¹⁾、Mariluz Arainga-Ramirez^{1,2)}、的場和弘⁴⁾、
遠藤大二⁵⁾、間 陽子^{1,2)}
(独) 理化学研 分子ウイルス学特別研究ユニット¹⁾、東京大院 新領域創成科学研究科 感染制御分子機能解析²⁾、
日本大院 獣医学研究科³⁾、畜産草地研⁴⁾、酪農学園大 獣⁵⁾

2P037 ヒトブタ内在性レトロウイルスサブタイプA受容体2のエピジェネティクスによる転写制御

仲屋友喜、宮沢孝幸
京都大 ウイルス研 信号伝達学研究

2P038 イヌ用弱毒生ワクチンへのネコ内在性レトロウイルスの迷入

吉川祿助¹⁾、仲屋友喜¹⁾、馬場健司³⁾、宮沢孝幸¹⁾
京都大 ウイルス研 細胞生物学研究部門 信号伝達学研究¹⁾、京都大 人間環境学研究所 相関環境学²⁾、
山口大 農 獣医学科 獣医寄生虫病学³⁾

2P039 南方系コアラにおける新規内在性コアラレトロウイルスの同定

星野重樹、大畑拓司、庄嶋貴之、宮沢孝幸
京都大 ウイルス研 細胞生物学研究部門 信号伝達学研究

2P040 カテプシンB抑制因子によるCD4非依存性HIV-1感染の促進

久保嘉直¹⁾、吉居廣朗¹⁾、神山陽香¹⁾、田中勇悦²⁾、佐藤裕徳^{1,3)}、山本直樹^{1,4)}
長崎大 熱帯医学研 エイズ感染防御¹⁾、琉球大 医 免疫学²⁾、国立感染研 病原体ゲノム解析研究センター³⁾、
国立感染研 エイズ研究センター⁴⁾

2P041 旧世界ザル抗HIV因子TRIM5 α の種決定領域の解析

河野 健、塩田達雄、中山英美
阪大 微研 ウイルス感染制御

2P042 HIVコレセプター活性を持つGタンパク質共役受容体の分子系統関係の特徴

清水宣明、大上厚志、田中 淳、森 隆久、Islam Salequl、星野洪郎
群馬大院 医学系研究科 分子予防医学

2P043 サル指向性HIV-1のサル細胞でのウイルス増殖におけるカプシド α -ヘリックス6-7間のループの重要性

黒石 歩¹⁾、齊藤 暁²⁾、塩田達雄¹⁾、野間口雅子³⁾、足立昭夫³⁾、明里宏文²⁾、中山英美¹⁾
阪大 微研 ウイルス感染制御¹⁾、医薬基盤研 霊長類医学科学研究センター²⁾、
徳島大 ヘルスバイオサイエンス研究部 ウイルス病原³⁾

2P044 HIV-1低感受性ヒトCD4陽性T細胞株の侵入過程の解析

前田洋助、遊佐敬介、原田信志
熊本大院 医薬 感染防御

2P045 新規レポータータンパク質を用いた簡便リアルタイム膜融合解析法の開発とそのHIV-1エンベロップタンパク質変異体解析への応用

近藤直幸^{1,2)}、Yufei Long²⁾、宮内浩典³⁾、岩本愛吉^{1,4)}、松田善衛^{1,2)}
東京大 医科研 アジア感染症研究拠点¹⁾、中国科学院 生物物理研 日中構造ウイルス学・免疫学連携研究室²⁾、
国立感染研 エイズ研究センター³⁾、東京大 医科研 先端医療研究センター⁴⁾

2P046 ウサギ細胞でのHIV-1複製阻害へのAPOBEC1分子の関与

アブドエルガリルカリーラカーラッド、池田輝政、原田信志、小糸 厚
熊本大 医薬 感染制御学



- 2P047** 哺乳類APOBEC1による内在性レトロエレメントLINE-1の阻害
池田輝政¹⁾、徳永研三²⁾、佐多徹太郎²⁾、原田信志¹⁾、小糸 厚¹⁾
熊本大 医薬 感染制御学¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾
- 2P048** 抗レトロウイルス宿主因子APOBEC3ファミリーの発現調節に関する研究
吉居廣朗^{1,2)}、岩谷靖雅¹⁾、杉浦 互^{1,3)}
名古屋医療センター 臨床研究センター¹⁾、(財)ヒューマンサイエンス振興財団²⁾、国立感染研 エイズ研究センター³⁾
- 2P049** Heat Shock Protein 70はHIV-1 VifによるAPOBEC3Gの分解を抑制し、APOBEC3GのHIV-1粒子内への取り込みを促進する
杉山隆一¹⁾、西辻裕紀¹⁾、長沼晴樹¹⁾、小関 寛¹⁾、古川亜矢子²⁾、永田 崇²⁾、片平正人²⁾、羽生勇一郎³⁾、高久 洋¹⁾
千葉工業大 工学研究科 生命環境科学¹⁾、横浜市立大院 国際総合科学研究科²⁾、Dept. Microbiology, Immunology and Pathology, Colorado State University³⁾
- 2P050** HIV-1 サブタイプC由来Vif蛋白の機能解析
岩部幸枝^{1,3)}、巽 正志²⁾、佐多徹太郎¹⁾、徳永研三¹⁾
国立感染研 感染病理部¹⁾、国立感染研 エイズ研究センター²⁾、エイズ予防財団³⁾
- 2P051** DNA損傷部位へのインテグラーゼ非依存レトロウイルスDNAの遺伝子組込み機構
蝦名博貴、小柳義夫
京都大 ウイルス研
- 2P052** HIV-1の粒子遊離抑制宿主因子BST-2はエンドソームHRSの強発現により優先的に分解される
星野 悠、奥長浩之、森川裕子
北里大院 感染制御科学府
- 2P053** HIV-2カプシドの1アミノ酸変異がもたらすウイルス増殖への影響
宮本 直、塩田達雄、中山英美
阪大 微研 ウイルス感染制御
- 2P054** T細胞におけるHIV-1抵抗性遺伝子のスクリーニング –SEC14L1a C末端ドメインの同定とその機能解析
浦野恵美子^{1,2)}、市川玲子¹⁾、森川裕子²⁾、芳田 剛³⁾、小柳義夫³⁾、駒野 淳¹⁾
国立感染研 エイズ研究センター¹⁾、北里大院 感染制御科学府 分子ウイルス学²⁾、京都大 ウイルス研³⁾
- 2P055** HIV-1複製を阻害するcDNAの単離と解析
山岡昇司、金子治美、堀 恭徳、斉藤愛記
東京医科歯科大院 医歯
- 2P056** CCR5高発現細胞で複製能が亢進するHIV-1_{H305T/T314A}の性質
遊佐敬介、門出和精、前田洋助、原田信志
熊本大院 医薬 感染防御
- 2P057** HIV-Gag VLPはヒト樹状細胞を活性化しHIV-1複製を抑制する
渡辺 恵、Myint Oo Chang、鈴木友幸、高久 洋
千葉工業大 工学研究科 生命環境科学
- 2P058** 新規レポーターアッセイ系を用いたHIV-1スプライシングに関与する宿主因子の検討
鶴野親是^{1,2)}、倉光 球¹⁾、高浜洋一²⁾、浜口 功¹⁾、大江賢治³⁾、大隈 和¹⁾
国立感染研 血液・安全性研究部¹⁾、シスメックス(株)²⁾、藤田保健衛生大 総合医科学研³⁾
- 2P059** ペプチド抗原 (HIV-1 T26K) 固定化ナノ粒子の経鼻投与による抗原特異的な細胞性免疫の誘導
宇都倫史^{1,3)}、王 欣^{1,3)}、赤木隆美^{2,3)}、明石 満^{2,3)}、馬場昌範^{1,3)}
鹿児島大院 医歯学 難治ウイルス病態制御研究センター¹⁾、大阪大院 工 応用化学 分子創成化学²⁾、JST CREST³⁾
- 2P060** A single glycosylation site in V2 region of gp120 regulates the susceptibility of CRF01_AE Env to the antibody against CD4 binding domain
Piraporn Utachee¹⁾、Panasda Isarangkura-na-ayuthaya²⁾、中村昇太³⁾、徳永研三⁴⁾、Pathom Sawanpanyalert²⁾、生田和良⁵⁾、Wattana Auwanit²⁾、亀岡正典¹⁾
阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター¹⁾、タイ保健省 医科学局 国立予防衛生研²⁾、阪大 微研 遺伝情報実験センター³⁾、国立感染研 感染病理部⁴⁾、阪大 微研 ウイルス免疫⁵⁾

- 2P061** Diversified HIV-1を利用した中和抗体KD-247感受性を規定するEnvアミノ酸残基の網羅的解析
滝澤万里¹⁾、草川 茂¹⁾、北村勝彦²⁾、長縄 聡²⁾、本多三男³⁾、村上利夫⁴⁾、山本直樹¹⁾、駒野 淳¹⁾
国立感染症 エイズ研究センター¹⁾、横浜市立大 医 社会予防医学²⁾、Vaccine Research center, NIAID, NIH³⁾、
(財)化血研⁴⁾
- 2P062** HIV-1複製抑制能を有する健康人由来CD4反応性IgMクローンの分離：
HIV-1に対するnatural humoral resistance
浜武牧子¹⁾、駒野 淳¹⁾、前田史子²⁾、長塚靖子³⁾、竹腰正隆²⁾
国立感染症 エイズ研究センター¹⁾、東海大 医 基礎医学系 分子生命科学領域²⁾、
(独)理化学研 脳科学総合研究センター³⁾
- 2P063** SIV感染サルからのモノクローナル抗体の作製
桑田岳夫
熊本大院 先導機構
- 2P064** HIV-1持続感染細胞を傷害する細胞傷害性CD8陽性細胞
高橋めぐみ、渡理英二、新谷英滋、高橋秀実
日本医科大 医 微生物免疫
- 2P065** SIVmac239 Env gp120アスパラギン結合型糖鎖の宿主免疫応答に対する影響
松原明弘^{1,2)}、高村史記³⁾、加藤翔太¹⁾、草川 茂⁴⁾、武部 豊⁴⁾、森 一泰^{1,4)}、永井美之⁵⁾、保富康宏^{1,2)}
(独)医薬基盤研究所 霊長類医学研究センター¹⁾、三重大院 医学系研究科 病態解明医学講座 免疫制御²⁾、
近畿大 医 免疫学³⁾、国立感染症 エイズ研究センター⁴⁾、(独)理化学研 感染症研究ネットワーク支援センター⁵⁾
- 2P066** 抗HIV-1V3抗体からの逃避過程で挿入されるV2領域の糖鎖が保存されるメカニズム
—HIV-1の進化における耐性と増殖能のバランスに関する考察—
畑田万紀子、吉村和久、原田恵嘉、松下修三
熊本大 エイズ学研究センター
- 2P067** ヒト免疫不全ウイルス1型(HIV-1) VprのC末欠失変異体C81および野生型によって誘導されるヒト癌細胞に対するアポトーシスおよび細胞周期の制御の解析
竹嶋伸之輔、野中瑞穂、橋本祥江、間 陽子
(独)理化学研 分子ウイルス学特別研究ユニット
- 2P068** ビルマ産アカゲザルSIV感染により誘導されるCTLエピトープの探索
高原悠佑¹⁾、武内寛明¹⁾、石井 洋¹⁾、高橋尚史¹⁾、三浦智行²⁾、五十嵐樹彦²⁾、俣野哲朗¹⁾
東京大 医科研 感染症国際研究センター¹⁾、京都大 ウイルス研 感染症モデル研究センター²⁾
- 2P069** HIV-1中和抗体を誘導する抗原の開発
高橋秀宗、飛梅 実、金子(田中) 恵子、佐多徹太郎
国立感染症 感染病理部
- 2P070** HIV ワクチン投与による様々な臓器における特異的細胞性免疫応答の検討
吉崎慎二、中島啓太、八島さやか、吉田篤司、島田 勝
横浜市立大院 医学研究科 生体システム医科学
- 2P071** 抗HIVワクチン評価に有用なR5指向性SHIVの作製
松田健太、稲葉一寿、深澤嘉伯、伊吹謙太郎、松山めぐみ、堀池麻里子、速水正憲、五十嵐樹彦、
三浦智行
京都大 ウイルス研 霊長類モデル研究領域
- 2P072** 第2世代の組換え型流行株CRF46_01Bの同定とその分子進化的特性
LiYue、武部 豊
国立感染症 エイズ研究センター
- 2P073** Cyclin T1を標的としたHIV-1転写阻害剤のスクリーニング
濱崎隆之^{1,2)}、馬場昌範¹⁾
鹿児島大院 医歯学 難治ウイルス病態制御研究センター¹⁾、エイズ予防財団²⁾
- 2P074** ヒト免疫不全ウイルスVprを標的とした新規抗ウイルス薬の開発
村上知行^{1,2)}、萩原恭二¹⁾、近藤恭光³⁾、薛 光愛¹⁾、武田英里¹⁾、清水康夫¹⁾、斎藤臣雄³⁾、長田裕之³⁾、
間 陽子^{1,2)}
(独)理化学研 分子ウイルス学特別研究ユニット¹⁾、東京大院 新領域創成科学研究科 感染制御分子機能解析²⁾、
(独)理化学研 化合物バンク開発研究グループ³⁾

- 2P075** 組み換えHIV-1 Vpr 蛋白質の大腸菌を用いた大量発現と精製
三城 明¹⁾、辰巳祐子¹⁾、宮武秀行²⁾、堂前 直²⁾、松田 剛³⁾、間 陽子³⁾
プロテインウエーブ(株) R&Dセンター¹⁾、(独) 理化学研 先端技術開発支援センター²⁾、
(独) 理化学研 分子ウイルス学特別研究ユニット³⁾
- 2P076** ヒト免疫不全ウイルス1型 (HIV-1) アクセサリータンパク質Vpr検出用試薬の開発
石井英樹¹⁾、鈴木辰徳¹⁾、松田 剛¹⁾、武田英里¹⁾、三浦智行²⁾、間 陽子¹⁾、鈴木正昭¹⁾
(独) 理化学研¹⁾、京大²⁾
- 2P077** HIV-1アクセサリータンパク質Vprの核移行を阻害する小分子化合物の開発と評価
間 陽子¹⁾、武田英里¹⁾、石井秀樹²⁾、北原玄太¹⁾、鈴木正昭²⁾
(独) 理化学研 分子ウイルス学特別研究ユニット¹⁾、(独) 理化学研 分子イメージング科学研究センター 分子イメージング創薬化学研究チーム²⁾
- 2P078** 非ヌクレオシド系逆転写酵素阻害剤エファビレンツによるHIV-1粒子形成阻害機構
周東 翔¹⁾、原口日和¹⁾、百瀬文隆¹⁾、瀧永博之²⁾、森川裕子¹⁾
北里大院 感染制御科学府¹⁾、国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター²⁾
- 2P079** SHIV-prが持続感染したアカゲザルにPR、RT、およびINTに対する各阻害剤を混合して経口投与した効果について
井戸栄治¹⁾、多田哲子¹⁾、岩元静香¹⁾、石松美沙¹⁾、梅原 綾¹⁾、高橋昌明²⁾、金田次弘²⁾
京大 ウイルス研 新興ウイルス感染症研究センター¹⁾、国立病院機構 名古屋医療センター²⁾
- 2P080** Subtyping and drug resistant mutations of HIV-1 isolated from Vietnamese HIV-infected children
Duy Qung Trinh¹⁾、早川 智²⁾、沖津祥子³⁾、牛島廣治⁴⁾
東京大院 医学系研究科 発達医科学¹⁾、日本大 医 病態病理学系 微生物学²⁾、
藍野学院短期大 藍野健康科学センター³⁾、藍野大 藍野健康科学センター⁴⁾
- 2P081** Effect of N terminus of HIV-1 protease on development of protease inhibitor resistance
苑 宇哲、遊佐敬介、前田洋助、原田信志
熊本大院 医薬 感染防御
- 2P082** GB virus-C inhibition of HIV-1 replication: is it a genotype-dependent matter?
森内昌子、長沼成子、富永典男、森内浩幸
長崎大院 医歯薬 感染免疫学
- 2P083** HIV/HBV重複感染者におけるHBV genotype解析
藤崎誠一郎、横幕能行、服部純子、伊部史朗、内海 眞、濱口元洋、岩谷靖雅、杉浦 互
名古屋医療センター 臨床研究センター

〈607〉

- 2P084** HTLV-1潜伏感染における転写因子c-Mafの役割
稗島州雄¹⁾、中山隆志¹⁾、田中勇悦²⁾、義江 修¹⁾
近畿大 医 細菌学¹⁾、琉球大院 医学研究科 免疫学²⁾
- 2P085** HTLV-1のアンチセンス鎖由来転写産物の構造解析
戸村友宣、小林美栄、吉田エリカ、包 明久、三沢 彩、山岸 誠、中野和民、渡邊俊樹
東京大院 新領域創成科学科 メディカルゲノム
- 2P086** DNA修復阻害またはDNA損傷誘導によりHTLV-1感染細胞より産生されるウイルス粒子感染性
田中浩司^{1,2)}、田中正和²⁾、津田雅貴^{1,2)}、藤澤順一²⁾、三輪正直¹⁾
長浜バイオ大院 バイオサイエンス研究科¹⁾、関西医科大 微生物学²⁾
- 2P087** HTLV- I 粒子は広範囲の温度において非常に不安定である
品川雅彦¹⁾、星野洪郎²⁾
北海道大 遺伝子病制御研 感染病態¹⁾、群馬大院 医学系研究科 分子予防医学²⁾
- 2P088** HTLV-1外被蛋白質Gp46中央領域に対する抗体による高カルシウム血症惹起作用
相良康子¹⁾、相良康弘²⁾、井上由紀子¹⁾、後藤信代¹⁾、柏木征三郎¹⁾、清川博之¹⁾
福岡県赤十字血液センター 研究部 研究一課¹⁾、中村学園大 人間発達学部²⁾

- 2P089** 動脈硬化症におけるHTLV-1感染の影響
玉城和美、森 直樹
琉球大院 医学研究科 病原生物学
- 2P090** 抗ATL活性を有する新規薬剤の探索とその作用機序解析
外山政明¹⁾、濱崎隆之^{1,2)}、馬場昌範¹⁾
鹿児島大院 医歯 難治ウイルス病態制御研究センター¹⁾、エイズ予防財団²⁾
- 2P091** CXCR4アンタゴニスト (AMD3100) を用いたSCIDマウスにおけるTaxトランスジェニックマウス由来腫瘍細胞の組織浸潤抑制
川口 晶¹⁾、辻 隆裕²⁾、大場靖子¹⁾、木村享史¹⁾、相内 章^{2,3)}、伊波英克⁴⁾、緒方正男⁵⁾、佐多徹太郎²⁾、澤 洋文¹⁾、長谷川秀樹^{2,3)}
北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター 分子病態・診断部門¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾、国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター³⁾、大分大 医 感染病態制御⁴⁾、大分大 医学部付属病院 血液内科 輸血部⁵⁾
- 2P092** マウスモデルを用いた骨髄移植/リンパ球輸注による抗ATL治療法の検討
長谷川翔^{1,3)}、橋本岩雄¹⁾、田中正和¹⁾、足立 靖²⁾、池原 進²⁾、三輪正直³⁾、藤澤順一¹⁾
関西医科大 微生物学¹⁾、関西医科大 第一病理²⁾、長浜バイオ大院 バイオサイエンス研究科³⁾
- 2P093** ラクトフェリンによる個体レベルでのHTLV-1感染抑制機構
鄭 真美^{1,2)}、田中正和²⁾、長谷川翔^{1,2)}、手塚健太^{1,2)}、津田洋幸³⁾、藤澤順一²⁾、三輪正直³⁾
長浜バイオ大院 バイオサイエンス研究科 バイオサイエンス¹⁾、関西医科大 微生物学²⁾、名古屋市立大 分子毒性学³⁾
- 2P094** インフルエンザワクチン接種がHTLV-1感染者のプロウイルス量に与える影響について
友廣真由美、森内浩幸、森内昌子
長崎大 医歯薬 新興感染症病態制御学 感染病態制御学
- 2P095** HTLV- I のcell-free感染を高感度に検出する実験系の確立
森 隆久、清水宣明、大上厚志、田中 淳、星野洪郎
群馬大院 医学系研究科 分子予防医学
- 2P096** 特異的単クローン抗体を活用したHTLV- I tax抗原のELISA定量
田中礼子、齊藤峰輝、田中勇悦
琉球大院 医学研究科 免疫学
- 2P097** 膜貫通型セリンプロテアーゼTMPRSS2によるブタ流行性下痢症ウイルス (PEDV) の細胞融合活性の誘導
白戸憲也、松山州徳、川瀬みゆき、田口文広
国立感染研 ウイルス第三部
- 2P098** SARS-CoV感染動物モデルを用いたUV不活化SRAS-CoVの免疫効果と副反応について
岩田奈織子¹⁾、永田典代¹⁾、辻 隆裕¹⁾、長谷川秀樹¹⁾、佐藤由子¹⁾、横田恭子²⁾、水谷哲也³⁾、西條政幸³⁾、森川 茂³⁾、佐多徹太郎¹⁾
国立感染研 感染病理部¹⁾、国立感染研 免疫部²⁾、国立感染研 ウイルス第一部³⁾
- 2P099** マウス肝炎ウイルスMHVの感染後初期に単球系細胞に誘導された細胞障害
柏崎広美¹⁾、田口文広^{2,3)}、渡辺里仁¹⁾
創価大 工 生命情報工学科¹⁾、国立感染研 ウイルス第三部²⁾、日本獣医生命科学大 獣医³⁾
- 2P100** SARSコロナウイルス感染におけるL-SIGN (CD209L) の機能解析
井上雄喜¹⁾、菅村和夫²⁾
東北大院 医学系研究科 免疫学¹⁾、宮城県立がんセンター²⁾
- 2P101** Sero-diagnosis of SARS infection using recombinant N protein expressed by baculovirus expression system
余 福勲、木下一美、井上真吾、長谷部太、森田公一
長崎大 熱帯医学研 ウイルス学
- 2P102** マウス系統間におけるマウス肝炎ウイルス感受性差に関する解析
平井明香¹⁾、大塚信久²⁾、池田敏男³⁾、谷口理絵²⁾、中垣慶子²⁾、三浦秀佳²⁾、網 康至¹⁾、山田靖子¹⁾、糸原重美³⁾、田口文広^{1,2)}
国立感染研¹⁾、国立精神・神経センター²⁾、(独)理化学研³⁾

〈608〉

2P103

BDV感染細胞核にみられるドット状構造物の形態解析

松本祐介、堀江真行、大東卓史、本田知之、藤野 寛、生田和良、朝長啓造
阪大 微研 ウイルス免疫

2P104

ボルナ病ウイルス感染F344ラット脳におけるTGF- β 関連遺伝子の発現

舟場正幸¹⁾、大石 亮²⁾、黒河佐知子³⁾、藤野 寛³⁾、村上 賢²⁾、斑目広郎⁴⁾、杉山和寿²⁾、橋本 統⁵⁾、
西野佳以³⁾
京都大 農学研究科 動物栄養学¹⁾、麻布大 獣 分子生物学²⁾、麻布大 獣 獣医免疫学³⁾、
麻布大 附属動物病院 小動物臨床⁴⁾、北里大 獣 実験動物学⁵⁾

2P105

プリオン遺伝子欠損マウス骨髄細胞由来マクロファージ細胞株の樹立

浦木隆太¹⁾、作道章一²⁾、小野寺節^{1,3)}
東京大 農 動物生命システム科学¹⁾、阪大 微研 難治感染症対策研究センター²⁾、
東京大 農学生命科学研究科 応用動物³⁾

2P106

アンバーおよび4塩基コドンを用いたデュアルピンポイント蛍光標識プリオン蛋白質の合成

武藤(細川) 淳二、山口圭一、鎌足雄司、桑田一夫
岐阜大 人獣感染防御研究センター

2P107

リコンビナントPrP^Cを用いたPMCA法によるヒトプリオンの増幅

竹内敦子¹⁾、山本 幸²⁾、北本哲之¹⁾、森田将典²⁾
東北大院 医学系研究科 CJD早期診断・治療法開発¹⁾、(株)ヘネシス 研究開発本部²⁾

2P108

***Red clover necrotic mosaic virus* RNA1の-1フレームシフト翻訳には2500塩基を超える長距離RNA-RNA相互作用が必要である**

田島由理、岩川弘宙、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎
京都大院 農学研究科 応用生物科学専攻 植物病理学分野

2P109

***Red clover necrotic mosaic virus* (RCNMV) のRNA複製酵素複合体の同定と性状解析**

峯 彰、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎
京都大院 農学研究科 応用生物科学専攻 植物病理学

2P110

***Red clover necrotic mosaic virus* RNA複製酵素成分タンパク質におけるウイルスRNAの膜へのリクルートに関わる機能ドメイン解析**

兵頭 究、峯 彰、岩川弘宙、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎
京都大院 農学研究科 応用生物科学専攻 植物病理学

2P111

媒介昆虫細胞内におけるRice gall dwarf virusのミトコンドリアへの局在

清水 巧¹⁾、Taiyun Wei¹⁾、宮崎直幸²⁾、一木(植原) 珠樹¹⁾、日比野啓行¹⁾、岩崎憲治²⁾、大村敏博¹⁾
中央農業総合研究センター / PROBRAIN¹⁾、阪大 蛋白質研²⁾

2P112

Rice gall dwarf virusは、マイクロチューブルを介して昆虫細胞内を移行し細胞外に放出される

一木(植原) 珠樹¹⁾、ウェイタイユン¹⁾、宮崎直幸²⁾、日々野啓行¹⁾、岩崎憲治²⁾、大村敏博¹⁾
中央農業総合研究センター 病害虫検出同定法研究チーム¹⁾、阪大 タンパク研²⁾

2P113

伝染性脾臓壊死症ウイルス (IPNV) を必要としない伝染性造血器壊死症ウイルス (IHNV) のウイルス複製の干渉について

今城雅之、大嶋俊一郎
高知大院 黒潮圏海洋科学研究科 生物構造機能

2P114

ゼブラフィッシュ *Danio rerio* を用いたマダイイリドウイルスワクチン試験・浸漬感染モデルとしての検討

井川拓也、今城雅之、新元 一、大嶋俊一郎
高知大院 総合人間自然科学研究科 黒潮圏総合科学専攻 生物機能構造

2P115

リケッチアSca外膜蛋白質発現大腸菌の種々の細胞への付着侵入能

内山恒夫¹⁾、岸真帆美¹⁾、小川基彦²⁾
徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 微生物病原学¹⁾、国立感染研 ウイルス第一部²⁾

- 2P116** インドで検出されたピコビルナウイルスのセグメント2遺伝子配列の解析
長嶋茂雄^{1,2)}、Ghosh Souvik¹⁾、石埜正穂¹⁾、小林宣道¹⁾
札幌医科大 医 衛生学¹⁾、自治医科大 医 感染・免疫学講座 ウイルス学部門²⁾
- 2P117** SUMO化修飾による宿主自然免疫応答の制御
久保田耐¹⁾、久保田真由美²⁾、張 賢聡²⁾、加藤 篤¹⁾、尾里啓子²⁾
国立感染症 ウイルス第三部¹⁾、米国NIH NICHD²⁾
- 2P118** 国境を超えるウイルス：世界的伝播に関する要因の抽出
古瀬祐気、鈴木 陽、押谷 仁、神垣太郎
東北大院 医学系研究科 微生物学
- 2P119** プロサイアニジン、植物性乳酸菌、抗ウイルス作用、インフルエンザウイルス乳酸菌発酵によるプロサイアニジン低分子化と抗ウイルス活性の増強
鈴木正宏¹⁾、古川 令²⁾、園田久泰¹⁾、山岡昇司⁴⁾、山本直樹³⁾、吉仲由之⁴⁾
大洋香料(株) 研 発酵研究室¹⁾、古川リサーチ&コンサルティング²⁾、国立感染症 エイズ研究センター³⁾、東京医科歯科大 院 医歯 ウイルス制御学⁴⁾
- 2P120** 柿渋による広域スペクトラムの抗ウイルス作用
上田恭子、山口拓洋、入江 崇、坂口剛正
広島大院 医歯薬 ウイルス学
- 2P121** Viral Pathogens Associated with of Acute Respiratory Infection in Vietnamese Children
Lay Myint Yoshida¹⁾、吉野 弘¹⁾、鈴木 基¹⁾、Hien Anh Nguyen²⁾、Thiem VuDinh²⁾、野内英樹¹⁾、Paul Kilgore³⁾、森内浩幸⁴⁾、DucAnh Dang²⁾、有吉紅也¹⁾
Department of Clinical Medicine, Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University¹⁾、Department of Bacteriology, National Institute of Hygiene and Epidemiology, Vietnam²⁾、Intenational Vaccine Institute, Seoul, Korea³⁾、Department of Pediatrics, Nagasaki University School of Medicine⁴⁾

〈706〉

- 2P122** BHK21細胞の継代を重ねる間に見られる狂犬病ウイルス感受性の変動について
河合明彦、鳥海治房
(財)生産開発科学研 分子微生物研究室
- 2P123** フィリピンのレストンエボラウイルス感染症のウイルス遺伝子解析と感染状況の実態調査
佐山勇輔^{1,2)}、福士秀悦²⁾、齊藤麻理子¹⁾、飯塚愛恵^{2,3)}、水谷哲也²⁾、緒方もも子²⁾、西條政幸²⁾、鈴木 陽¹⁾、神垣太郎¹⁾、玉記雷太¹⁾、倉根一郎²⁾、押谷 仁¹⁾、森川 茂²⁾
東北大院 医学系研究科 微生物学¹⁾、国立感染症 ウイルス第一部²⁾、東京大 医学系研究科 国際保健専攻発達医科学³⁾
- 2P124** Rice transitory yellowing virus (RTYV) がコードする移行タンパク質はウイルス粒子に含まれる
平栗章弘、林 隆治、日比野啓行、清水 巧、一木 (植原) 珠樹、大村敏博、笹谷孝英
中央農業総合研究センター
- 2P125** エジプトルーセットオオコウモリにおけるSTAT1のクローニングとその機能解析
藤井ひかる¹⁾、渡辺俊平¹⁾、上田直也²⁾、伊波興一朗²⁾、谷口 怜²⁾、加藤健太郎¹⁾、遠矢幸伸¹⁾、久和 茂²⁾、吉川泰弘²⁾、明石博臣¹⁾
東京大 農 獣医微生物学¹⁾、東京大 農 実験動物²⁾
- 2P126** スリランカにおける狂犬病ウイルスの診断とその分子系統学的解析
松本 昂¹⁾、山田健太郎²⁾、Ahmed Kamruddin²⁾、西園 晃^{1,2)}
大分大 医 微生物学¹⁾、大分大 総合科学研究支援センター²⁾
- 2P127** フィリピンにおける狂犬病ウイルスの分子疫学的検討
齊藤麻理子¹⁾、井上 智²⁾、神垣太郎¹⁾、杉浦尚子²⁾、Bazartseren Boldbaatar²⁾、野口 章²⁾、関塚剛史³⁾、黒田 誠³⁾、鈴木 陽¹⁾、押谷 仁¹⁾
東北大院 医学系研究科 微生物¹⁾、国立感染症 獣医科学部²⁾、国立感染症 病原体ゲノム解析研究センター³⁾
- 2P128** 硫酸化糖鎖を介した Dengue Virus - 宿主細胞間相互作用
左 一八^{1,2)}、加藤大介^{1,2)}、森田公一³⁾、鈴木 隆^{1,2)}
静岡県立大 薬 生化学¹⁾、グローバルCOEプログラム²⁾、長崎大 熱帯医学研³⁾

- 2P129** マウス由来細胞を用いたデングウイルス感染機序の解析
Chidchanok Khamlert¹⁾、黒須 剛^{1,3)}、Supranee Phanthawiboon¹⁾、生田和良³⁾、
Surapee Anantapreecha²⁾
阪大 微研 タイ感染症共同研究センター¹⁾、National Institute of Health, DMSc, Thailand²⁾、阪大 微研³⁾
- 2P130** イノシシ末梢血からの日本脳炎ウイルスの分離と性状解析
高崎智彦、小滝 徹、田島 茂、大松 勉、林 昌宏、倉根一郎
国立感染研 ウイルス第一部
- 2P131** ウイルス性状を左右する日本脳炎ウイルスE蛋白質上のアミノ酸置換
田島 茂、加藤文博、高崎智彦、倉根一郎
国立感染研 ウイルス第一部
- 2P132** ラット神経由来CSM14.1細胞株における日本脳炎ウイルス感受性
奥村 恵¹⁾、木村享史¹⁾、大場靖子^{1,2)}、澤 洋文^{1,2)}
北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター 分子病態・診断部門¹⁾、グローバルCOEプログラム²⁾
- 2P133** 3'NTR内に欠失・挿入変異を有する組換え日本脳炎ウイルスの増殖性および病原性解
加藤文博^{1,2)}、田島 茂¹⁾、小滝 徹¹⁾、司馬 肇²⁾、細野邦昭²⁾、高崎智彦¹⁾、倉根一郎¹⁾
国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、日本大 生物資源科学部²⁾
- 2P134** シンドビスウイルスRNAレプリコンの癌細胞特異的CPE誘導能
元 清華¹⁾、齋藤謙悟¹⁾、八幡江里子^{1,2)}、武藤利彦¹⁾、山端 渚¹⁾、白澤 浩¹⁾
千葉大院 医学研究院 分子ウイルス学¹⁾、千葉大院 医学研究院 小児外科学²⁾
- 2P135** ダニ媒介性脳炎ウイルス感染マウスにおける脳炎発症に関わる脳内浸潤T細胞の解析
北浦一孝^{1,2)}、藤井克樹^{1,2)}、早坂大輔³⁾、高島郁夫⁴⁾、高崎智彦¹⁾、鈴木隆二²⁾、倉根一郎¹⁾
国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、(独)国立病院機構 相模原病院 臨床研究センター²⁾、
長崎大 熱帯医学研 ウイルス学³⁾、北海道大 獣 公衆衛生学⁴⁾
- 2P136** ダニ媒介性脳炎ウイルス (TBEV) を脳内接種した際にみられる早い時期の致死性
早坂大輔¹⁾、永田典代²⁾、長谷川秀樹³⁾、佐多徹太郎²⁾、高島郁夫⁴⁾、小池 智⁵⁾
長崎大 熱帯医学研 ウイルス学¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾、国立感染研 インフルエンザウイルス研究センター³⁾、
北海道大院 獣医学研究科 公衆衛生学⁴⁾、(財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研 免疫・感染症研究分野
神経ウイルス感染症プロジェクト⁵⁾
- 2P137** Ishikawa-K05 (2005年石川県分離日本脳炎ウイルス) 感染時の細胞毒性と細胞応答
村上 学、竹上 勉
金沢医科大 総合医学研 分子腫瘍学研究部門
- 2P138** デング流行地のヒトが保有するデングウイルス感染増強抗体の解析
田淵裕子¹⁾、山中敦史^{2,3)}、小西英二^{1,2)}
神戸大院 保健学研究科 国際保健学¹⁾、神戸大院 医学研究科 感染症センター²⁾、Indonesia-Japan CRC-ERID³⁾
- 2P139** 日本脳炎患者およびワクチン接種者血清のウエストナイルウイルスに対する中和抗体の交差
反応性
青山幾子¹⁾、弓指孝博¹⁾、高崎智彦²⁾、林 昌弘²⁾、加瀬哲男¹⁾、高橋和郎¹⁾
大阪府立公衆衛生研 感染症部¹⁾、国立感染研 ウイルス第一部²⁾
- 2P140** 日本脳炎ウイルスの外殻及びNS1蛋白質を用いたサブユニットワクチン開発の試み
田福宣治^{1,2)}、只野昌之³⁾、三股亮太郎²⁾、川上博哉²⁾、瀬脇智満²⁾、新川 武^{1,4)}
琉球大 熱帯生物圏研究センター 熱帯感染生物学¹⁾、(株)ジェノラックBL²⁾、琉球大院 医学研究科 感染制御医科学
専攻 病原生物学³⁾、琉球大院 医学研究科 感染制御医科学 生体防御学⁴⁾
- 2P141** Vero細胞とマウス脳由来不活化日本脳炎ワクチンにおけるエンペロープタンパク質の糖鎖解析
鳥庭弘子、西川直毅、飯田由起子、齋藤純子、小宮智義
(学)北里研究所 生物製剤研 開発研究部門
- 2P142** デング2型ウイルスによる前免疫がデング4価DNAワクチンの免疫原性に及ぼす影響
瀧澤山人、小西英二
神戸大院 保健学研究科 国際保健学

- 2P143** 東南アジアにおけるチクングニヤ熱疑い患者血清の病原体および血清学的解析
林 昌宏¹⁾、高崎智彦¹⁾、モイメンリン^{1,2)}、大松 勉¹⁾、小滝 徹¹⁾、倉根一郎^{1,2)}
国立感染症 ウイルス第一部¹⁾、筑波大院 人間総合科学研究科²⁾
- 2P144** 日本国内におけるダニ媒介性脳炎の血清疫学調査
持館景太、好井健太郎、大森優紀、千葉裕美子、村田 亮、真田崇弘、前田潤子、菊和宏明、高島郁夫
北海道大院 獣医学研究科 公衆衛生学
- 2P145** 富山県内の蚊と豚における日本脳炎ウイルス分離と遺伝子学的解析 (2004年～2008年)
小原真弓¹⁾、山内健生¹⁾、渡辺 護²⁾、長谷川澄代¹⁾、岩井雅恵¹⁾、堀元栄詞¹⁾、中村一哉¹⁾、倉田 毅¹⁾、滝澤剛則¹⁾
富山県衛生研¹⁾、国立感染症²⁾
- 2P146** 長崎県におけるイノシシの日本脳炎ウイルス感染状況
吉川 亮^{1,2)}、井上真吾²⁾、吾郷昌信^{1,2)}、森田公一²⁾
長崎県環境保健研究センター 研究部 保健科¹⁾、長崎大 熱帯医学研 ウイルス学²⁾
- 2P147** 極東ロシアの野鳥におけるウエストナイル熱の血清疫学調査と中和試験の評価
村田 亮、好井健太郎、菊和宏明、高島郁夫
北海道大 獣医学研究科 公衆衛生学
- 2P148** アルボウイルス感染症におけるコウモリの役割
長谷部太^{1,2)}、Guillermo Posadas¹⁾、Thuy Nguyen Thi Thu³⁾、Thach Nguyen Co³⁾、Phuong Ngo Khanh³⁾、鍋島 武¹⁾、井上真吾¹⁾、Dat Dang Tuan⁴⁾、Nga Phan Thi³⁾、Mai Le Thi Quynh³⁾、森田公一¹⁾
長崎大 熱帯医学研 ウイルス学分野¹⁾、長崎大 国際連携研究戦略本部²⁾、Dept. of Virology, National Institute of Hygiene and Epidemiology, Hanoi, Vietnam³⁾、Tay Nguyen Institute of Hygiene and Epidemiology, Buong Ma Thuot, Vietnam⁴⁾
- 2P149** デングウイルス診断検出法の検討
柴田伸一郎¹⁾、小平彩里¹⁾、林 昌宏²⁾、高崎智彦²⁾、倉根一郎²⁾
名古屋市衛生研 微生物部¹⁾、国立感染症 ウイルス第一部²⁾
- 2P150** ケニア共和国における黄熱ウイルスならびにその他の蚊媒介性熱帯ウイルス感染症の網羅的血清学的解析
久保 亨^{1,2)}、井上真吾²⁾、森田公一²⁾
長崎大 国際連携研究戦略本部¹⁾、長崎大 熱帯医学研 ウイルス学²⁾
- 2P151** ヒトメタニューモウイルスM2-2蛋白質の転写複製機構の解析
北川善紀¹⁾、周 敏^{1,2)}、山口まゆ^{1,2)}、小松孝行³⁾、竹内健司⁴⁾、伊藤正恵²⁾、後藤 敏¹⁾
滋賀医科大 病理学講座 微生物感染症学部門¹⁾、長浜バイオ大 バイオサイエンス 微生物研究室²⁾、愛知医科大 医 微生物・免疫学³⁾、福井大 医 病因病態医学 微生物学領域⁴⁾
- 2P152** センダイウイルスの出芽におけるRhoファミリー低分子量G蛋白質の関与
金村倫太郎、長田奈津子、坂口剛正、入江 崇
広島大院 医歯薬学総合研究科 ウイルス学
- 2P153** ヒトメタニューモウイルスP蛋白質の機能解析
周 敏^{1,2)}、北川善紀¹⁾、山口まゆ^{1,2)}、小松孝行³⁾、竹内健司⁴⁾、伊藤正恵²⁾、後藤 敏¹⁾
滋賀医大 病理学 微生物感染症学部門¹⁾、長浜バイオ大 バイオサイエンス 微生物研究室²⁾、愛知医科大 医 微生物・免疫学³⁾、福井大 医 病因病態医学講座 微生物学領域⁴⁾
- 2P154** 麻疹ウイルスN蛋白結合宿主因子の同定と機能解析
渡邊 彰、米田美佐子、佐藤宏樹、池田房子、甲斐知恵子
東京大 医科研
- 2P155** パラインフルエンザウイルスの硫酸化糖脂質スルファチドへの結合
高橋忠伸、高口仁宏、鈴木 隆
静岡県立大 薬 生化学



- 2P156** 亜急性硬化性全脳炎患者に由来する組換え麻疹ウイルスSI株のHタンパク質機能および感染性の変化
関 文緒¹⁾、染谷健二¹⁾、山田健太郎²⁾、竹田 誠¹⁾、駒瀬勝啓¹⁾
国立感染研 ウイルス第三部¹⁾、大分大 総合科学研究支援センター²⁾
- 2P157** RSウイルス感染がヒト鼻粘膜上皮細胞のタイト結合に与える影響
～hTERT遺伝子導入ヒト鼻粘膜上皮細胞を用いた解析～
平川賢史¹⁾、永井和重¹⁾、要藤裕孝¹⁾、岡林環樹²⁾、横田伸一²⁾、藤井暢弘²⁾、堤 裕幸¹⁾
札幌医科大 医 小児科学¹⁾、札幌医科大 医 微生物学²⁾
- 2P158** 麻疹ウイルスNタンパク質のインターフェロンシグナル伝達経路への関与
高山郁代、佐藤宏樹、甲斐知恵子
東京大 医科研 実験動物研究施設
- 2P159** モンゴル国内で分離された新規genotypeムンプスウイルスの性状について
木所 稔¹⁾、駒瀬勝啓¹⁾、Renchin Tuul²⁾
国立感染研 ウイルス第三部¹⁾、モンゴル国立感染症研²⁾
- 2P160** シアリダーゼ阻害剤TCM-Neu5Ac2en存在下で分離されたヒトパラインフルエンザ1型ウイルスの性状解析
高口仁宏、高橋忠伸、鈴木 隆
静岡県立大 薬 生化学
- 2P161** 環境化学物質テトラプロモビスフェノールAのRSウイルス感染初期免疫応答への作用
渡辺 渡^{1,2)}、清水寛美²⁾、澤村理英²⁾、黒川昌彦²⁾
九州保健福祉大 薬 微生物学¹⁾、九州保健福祉大 薬 生化学第二講座²⁾
- 2P162** 良姜由来ジアリルヘプタノイド類のパラミクソウイルスに対する抗ウイルス活性の検討
紺野克彦¹⁾、澤村理英¹⁾、安川 憲²⁾、清水寛美¹⁾、渡辺 渡¹⁾、日野あかね¹⁾、加藤雅彦¹⁾、山本隆一¹⁾、
黒川昌彦¹⁾
九州保健福祉大 薬¹⁾、日本大 薬²⁾
- 2P163** AGS細胞に持続感染しているウイルスの形態と感染性についての検討
大井幸昌¹⁾、大黒恵理子²⁾、青木宏明¹⁾、中野隆史¹⁾、河野武弘¹⁾、高崎智彦³⁾、佐野浩一¹⁾
大阪医科大 予防・社会医学 微生物学¹⁾、大阪医科大 生命科学 生理学²⁾、国立感染研 ウイルス第一部³⁾
- 2P164** ワクシニアウイルスフリーの高効率麻疹ウイルス回収系
竹田 誠、岡村晃資、白銀勇太、池亀 聡、柳 雄介
九州大院 医学研究院 ウイルス学
- 2P165** パラインフルエンザ2型ウイルスベクターを用いたアトピー性疾患に対する遺伝子免疫療法
北川敬之^{1,2)}、坂口 直¹⁾、仁儀明納¹⁾、西村廣明¹⁾、伊奈田宏康³⁾、駒田 洋⁴⁾、鶴留雅人¹⁾、
野阪哲哉¹⁾、保富康宏⁵⁾、河野光雄¹⁾
三重大院 医学系研究科 病態解明医学講座 感染症制御医学¹⁾、三重大院 医学系研究科 病態解明医学 皮膚医学・
皮膚外科学²⁾、三重大院 医学系研究科 ゲノム再生医学講座 修復再生病理学³⁾、鈴鹿医療科学大 保健衛生学部 医
療栄養学⁴⁾、(独)医薬基盤研 霊長類医科学研究センター⁵⁾
- 2P166** 持続発現型センダイウイルスベクターの効率的生産のための条件検討
梅村洋子¹⁾、大高真奈美¹⁾、西村 健^{1,2)}、瀬川宏知¹⁾、中西真人¹⁾
産業技術総合研 器官発生工学研究ラボ¹⁾、科学技術振興機構 さきがけ²⁾
- 2P167** 仙台市近郊で捉えたパラインフルエンザウイルスの流行の特徴
渡邊王志^{1,2)}、近江 彰¹⁾、岡本道子¹⁾、堀 亨¹⁾、木須友子¹⁾、山田堅一郎¹⁾、西村秀一¹⁾
国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター¹⁾、国立病院機構 山形病院 小児科²⁾

3日目 10月27日(火)

A会場(コスモスホール I)

一般口演 39 9:00~10:00
オルソミクソ (7)

座長：西村 秀一 国立病院機構仙台医療センター 臨床研究部ウイルスセンター
山本 典生 国立感染症研 インフルエンザウイルス研究センター

- 3A01** Inhibitory Effects of Mizoribine on the Replication of Influenza Virus
Youssef Ahmed Ibrahim¹⁾、牧野晶子¹⁾、田中智子¹⁾、Gining Teridah Ernala¹⁾、新矢恭子¹⁾、河岡義裕²⁾
神戸大 医学研究科 人獣共通感染症学¹⁾、東京大 医科研 ウイルス感染²⁾
- 3A02** 抗インフルエンザ薬オセルタミビルとザナミビルの評価：
薬剤耐性ウイルス出現率とウイルス消失期間の比較
田村大輔¹⁾、三田村敬子²⁾、市川正孝³⁾、山崎雅彦⁴⁾、木曾真紀¹⁾、川上英良¹⁾、川上千春⁵⁾、清水英明⁶⁾、上原里程⁷⁾、菅谷憲夫⁸⁾、河岡義裕¹⁾
東京大 医科研 感染免疫部門 ウイルス感染¹⁾、永寿総合病院 小児科²⁾、市川こどもクリニック³⁾、座間小児科診療所⁴⁾、横浜市衛生研⁵⁾、川崎市衛生研⁶⁾、自治医大 公衆衛生学⁷⁾、神奈川県 警友会 けいゆう病院 小児科⁸⁾
- 3A03** A型インフルエンザウイルスvRNPの安定発現細胞株を用いたvRNA転写・複製阻害物質の探索
小澤 真^{1,2)}、下島昌幸³⁾、五藤秀男³⁾、渡邊真治²⁾、八田寧子²⁾、堀本泰介³⁾、河岡義裕^{1,2,3)}
東京大 医科研 感染症国際研究センター¹⁾、ウイスconsin大 獣²⁾、東京大 医科研 ウイルス感染³⁾
- 3A04** 新規抗インフルエンザウイルス薬ペラミビルの季節性インフルエンザウイルスに対する有効性の検討
吉田 立¹⁾、児玉 誠¹⁾、小林雅典¹⁾、加瀬哲男²⁾、西村秀一³⁾、佐藤彰彦¹⁾
シオノギ製薬(株)創薬研 感染症部門¹⁾、大阪府立公衆衛生研 感染症部 ウイルス課²⁾、国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター³⁾
- 3A05** 新規抗インフルエンザウイルス薬ペラミビルの高病原性鳥インフルエンザウイルスに対する有効性の検討
児玉 誠¹⁾、小林雅典¹⁾、吉田 立¹⁾、佐藤彰彦¹⁾、迫田義博²⁾、喜田 宏²⁾
シオノギ製薬(株)創薬研 感染症部門¹⁾、北海道大 獣医学研究科 獣医学専攻 動物疾病制御学²⁾

一般口演 40 10:00~11:00
HSV

座長：上田 啓次 大阪大院 医 ウイルス学
中林 潤 総合研究大院 葉山高等研究センター 生命共生体進化学

- 3A06** HSV Us3 によるgBリン酸化の病態への関与
今井孝彦¹⁾、佐合 健^{1,2)}、有井 潤^{1,3)}、明石博臣³⁾、川口 寧¹⁾
東京大 医科研 感染症国際研究センター 感染制御部門 ウイルス学¹⁾、(財)日本生物科学研究所²⁾、東京大 農 獣医微生物³⁾
- 3A07** 単純ヘルペスウイルスがコードするプロテインキナーゼUs3の活性化機構とその病態への関与
川口 寧¹⁾、佐合 健^{1,2)}、森本智美¹⁾、今井孝彦¹⁾、上間 匡¹⁾
東京大 医科研 感染症国際研究センター ウイルス学¹⁾、(財)日本生物科学研究所²⁾
- 3A08** 単純ヘルペスウイルスプロテインキナーゼUs3の新規標的ウイルス因子の同定
箕輪敦子¹⁾、加藤哲久¹⁾、佐多徹太郎²⁾、川口 寧¹⁾
東京大 医科研 感染症国際研究センター¹⁾、国立感染症研 感染病理部²⁾

10月27日(火)



3A09 HSV-2感染に対するアクチン関連遺伝子の影響 (マウスモデルを用いた検討)

山下信子¹⁾、森島恒雄¹⁾、RB Pyles²⁾
岡山大院 医歯薬 小児科学¹⁾、テキサス大 医 小児²⁾

3A10 リアルタイムイメージングによるウイルス粒子成熟過程の解析—ヌクレオカプシドの核膜通過機構と宿主細胞因子のウイルス粒子への取り込み機構

佐合 健^{1,2)}、井手隆広¹⁾、上間 匡¹⁾、川口 寧¹⁾
東京大 医科研 感染症国際研究センター ウイルス学¹⁾、(財)日本生物科学研²⁾

一般口演 41

11:00~12:00

HSVとEBV

座長：神田 輝 愛知県がんセンター研 腫瘍ウイルス学部
菊谷 仁 阪大 微研

3A11 経鼻・経口投与によるEBウイルス感染ウサギ動物モデルの解析

林 一彦¹⁾、奥野啓介¹⁾、高島一昭¹⁾、金井亨輔^{1,2,3)}、加藤 郁¹⁾、日向亮輔²⁾、桑本聡史¹⁾、加藤雅子¹⁾、
佐野仁志¹⁾、西連寺剛²⁾
鳥取大 医 分子病理学¹⁾、鳥取大 医 生体情報学²⁾、日本学術振興会 特別研究員³⁾

3A12 ウサギ単核球へのEBV感染の分子基盤の検討

金井亨輔^{1,2,3)}、加藤 郁¹⁾、奥野啓介¹⁾、佐野仁志¹⁾、長田佳子^{1,2)}、西連寺剛²⁾、林 一彦¹⁾
鳥取大 医 分子病理学¹⁾、鳥取大 医 生体情報学²⁾、日本学術振興会 特別研究員³⁾

3A13 アデノウイルスVA RNAによるI型インターフェロン誘導機構の解析

南谷武春、岩切 大、高田賢藏
北海道大 遺伝子病制御研 癌ウイルス

**3A14 HSV-1複製を最大化する最適なウイルス遺伝子発現制御：
感染個体内における進化的変化の影響**

中林 潤
総合研究大院 葉山高等研究センター 生命共生体進化学

3A15 293T細胞を用いた単純ヘルペスウイルスならびに水痘帯状疱疹ウイルス組換えチミジンリン酸化酵素の発現と薬剤感受性試験への応用

塩田智之^{1,2)}、飯塚愛恵^{1,2)}、森川 茂²⁾、倉根一郎²⁾、水口 雅¹⁾、西條政幸²⁾
東京大 医学系研究科 国際保健専攻発達医科学¹⁾、国立感染研 ウイルス第一部²⁾

ワークショップ6

13:30~15:00

病原性発現とモデルシステム

座長：小柳 義夫 京都大 ウイルス研 ウイルス病態研究領域
朝長 啓造 阪大 微研

3WSA1 糖鎖修飾による組織・細胞指向性はエイズウイルスの病原性・感染防御免疫誘導を決定する

森 一泰、杉本智恵、横田恭子、鈴木康夫、山本直樹、永井美之
国立感染研 エイズ研究センター

3WSA2 BDV P蛋白質はIGFBP3の発現上昇を介して持続感染病態を誘導する

本田知之¹⁾、大滝尚広²⁾、大東卓史¹⁾、堀江真行¹⁾、藤野 寛¹⁾、松本祐介¹⁾、生田和良¹⁾、朝長啓造¹⁾
阪大 微研 ウイルス免疫¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾

3WSA3 C型肝炎ウイルスとBリンパ腫

小原恭子¹⁾、町田圭吾²⁾、笠間由里¹⁾、関口 敏³⁾、小原道法³⁾
熊本大院 医薬¹⁾、南カルフォルニア大²⁾、東京都医学研究機構³⁾

3WSA4 EBウイルス関連T/NKリンパ増殖性疾患モデルマウスの作製と解析
 今留謙一^{1,2)}、矢島美彩子¹⁾、川野布由子¹⁾、清水則夫³⁾、中村浩幸¹⁾、渡邊 哲⁴⁾、寺島一夫⁵⁾、
 山本直樹⁴⁾、藤原成悦¹⁾
 国立成育医療センター 研究所 母児感染研究部¹⁾、国立成育医療センター 臨床研究センター²⁾、東京医科歯科大
 難治研 ウイルス治療学³⁾、国立感染症 エイズ研究センター⁴⁾、東京医科歯科大 医 包括病理学⁵⁾

3WSA5 致死性EBV感染症モデルマウスの作製と病態解析
 佐藤 佳¹⁾、三沢尚子¹⁾、Chuangyi Nie¹⁾、高橋 玲²⁾、伊藤 守³⁾、葛島清隆⁴⁾、高田賢藏⁵⁾、小柳義夫¹⁾
 京都大 ウイルス研 ウイルス病態研究領域¹⁾、京都大 医学研究科 腫瘍生物学²⁾、実験動物中央研³⁾、
 愛知県がんセンター研 腫瘍免疫部⁴⁾、北海道大 遺伝病制御研 癌ウイルス⁵⁾

3WSA6 重度免疫不全NOGマウスにおけるインフルエンザウイルス感染：強毒変異ウイルスの出現
 清水一史¹⁾、渡辺 哲^{1,6)}、佐々木裕^{1,4)}、芝田敏克²⁾、井口晃史¹⁾、下平義隆^{1,2)}、田中寅彦³⁾、黒田和道²⁾、
 清水則夫⁵⁾、山本直樹⁶⁾、山本樹生^{1,4)}
 日本大 医 感染症ゲノム研究センター¹⁾、日本大 医 微生物学²⁾、日本大 医 感染制御科学³⁾、
 日本大 医 産婦人科学⁴⁾、東京医科歯科大 難治疾患研⁵⁾、国立感染症 エイズ研究センター⁶⁾

3WSA7 ウイルス脳内接種によるSSPEマウスモデルの作製および新規SSPE治療法開発への応用
 姜 大鵬、井出良浩、勝二郁夫、堀田 博
 神戸大院 医学研究科 微生物学

一般口演 54	15:00~16:00
EBV (1)	

座長：岩切 大 北海道大 遺伝子病制御研 癌ウイルス
 原田志津子 国立感染症 ウイルス第一部

3A16 EBウイルス産生感染に伴うp27^{Kip1}分解の分子機構
 岩堀聡子^{1,2)}、村田貴之¹⁾、藤田雅俊²⁾、清野 透²⁾、鶴見達也¹⁾
 愛知県がんセンター研 腫瘍ウイルス学部¹⁾、国立がんセンター研 ウイルス部²⁾

3A17 EBV感染ヒト化NOGマウスモデルにおけるT細胞応答
 矢島美彩子¹⁾、今留謙一¹⁾、渡辺 哲²⁾、寺嶋一夫³⁾、中村浩幸¹⁾、清水則夫⁴⁾、山本直樹²⁾、藤原成悦¹⁾
 国立成育医療センター研究所 母児感染研究部¹⁾、国立感染症 エイズ研究センター²⁾、
 東京医科歯科大 医 包括病理³⁾、東京医科歯科大 難治疾患研 ウイルス治療学⁴⁾

3A18 EBウイルスの再活性化－EBウイルスBZLF1遺伝子産物はSUMO化によりその転写活性を抑制される
 村田貴之、鶴見達也
 愛知県がんセンター研 腫瘍ウイルス学部

3A19 Histone deacetylase 6 阻害剤 (tubacin) のEBV関連リンパ腫細胞株に対する抗腫瘍効果の検討
 川田潤一^{1,3)}、鄒 平^{2,3)}
 あいち小児保健医療総合センター¹⁾、兵庫医大 病原微生物学²⁾、Medical Virology Section, LCID, NIAID, NIH³⁾

3A20 バセドウ病患者におけるEBウイルス再活性化
 長田佳子^{1,2)}、深田修司³⁾、金井亨輔^{2,4)}、瀬川孝耶⁵⁾、佐藤幸夫⁵⁾、林 一彦²⁾、西連寺剛⁵⁾
 鳥取大 医 卒後臨床研修センター¹⁾、鳥取大 医 分子病理学²⁾、隈病院 内科³⁾、日本学術振興会⁴⁾、
 鳥取大 医 生体情報学⁵⁾

10月27日(火)



一般口演 55

16:00~17:00

EBV (2)

座長：林 一彦 鳥取大 医 基盤病態医学講座分子病理学
藤原 成悦 国立成育医療センター研究所 母児感染研究部

3A21 Bortezomibに誘導されるEBV関連T/NKリンパ腫におけるapoptosisの検討

岩田誠子¹⁾、牛島洋子¹⁾、伊藤嘉規²⁾、西山幸廣¹⁾、木村 宏¹⁾
名古屋大院 医学系研究科 ウイルス学¹⁾、名古屋大院 医学系研究科 小児科学²⁾

3A22 純粋な組換えEBVを用いたエピトープタグ付加EBNA1蛋白質発現リンパ芽球様細胞株の樹立

神田 輝、鶴見達也
愛知県がんセンター研 腫瘍ウイルス学部

3A23 EBウイルスのコードするBcl-2ホモログはパーキットリンパ腫細胞株P3HR-1の生存に必須である

渡邊亜美、丸尾聖爾、高田賢藏
北海道大 遺伝子病制御研

3A24 発現制御可能なEBウイルスlatent membrane protein 2Aトランスジェニックマウスを用いたB細胞分化修飾機構の解析

安居輝人^{1,2)}、多田 智^{1,2)}、森本智美^{1,2)}、菊谷 仁^{1,2)}
阪大微研 分子免疫制御¹⁾、阪大 WPI免疫学フロンティア研究センター²⁾

3A25 EBウイルス小RNA (EBER) によるTLR3シグナルの修飾と病原性発現

岩切 大、南谷武春、高田賢藏
北海道大 遺伝子病制御研 癌ウイルス

B会場(コスモスホールⅡ)

一般口演 42

9:00~10:00

麻疹 (1)

座長：竹内 薫 筑波大院 人間総合科学研究科生命システム医学
横田 伸一 札幌医科大 医 微生物学

3B01 麻疹ウイルスによる免疫抑制機構の検討

古賀律子、大野真治、柳 雄介
九州大院 医学研究院 ウイルス学

3B02 麻疹ウイルス感染認識におけるMDA5の果たす役割

池亀 聡、竹田 誠、大野真治、中津祐一郎、柳 雄介
九州大院 医学研究院 ウイルス学

3B03 麻疹ウイルスの細胞指向性決定と弱毒化におけるHタンパク質の役割

竹内 薫¹⁾、永田典代²⁾、網 康至³⁾、須崎百合子³⁾、西江友美¹⁾、森 一泰⁴⁾、永田恭介¹⁾
筑波大院 人間総合科学 生命システム医学¹⁾、国立感染症 感染病理部²⁾、国立感染症 動物管理室³⁾、
国立感染症 エイズ研究センター⁴⁾

3B04 新規「C遺伝子」をもつ組換え麻疹ウイルス：
Cタンパク質の変異はEdmonston株の弱毒化に関与しない

中津祐一郎、竹田 誠、岩崎正治、柳 雄介
九州大 医学研究院 ウイルス学

3B05 亜急性硬化性全脳炎 (SSPE) に対するsiRNAによる治療を目指した基礎的研究

橋本浩一、阿部優作、佐藤晶論、細矢光亮
福島県立医科大

一般口演 43

10:00~11:00

麻疹(2)

座長：伊藤 正恵 長浜バイオ大 バイオサイエンス学部遺伝子生命科学コース
 扇本 真治 大阪市立大院 医学研究科 神経ウイルス感染学

3B06 Contribution of M, F, H, and L genes of CAM-70 measles virus vaccine strain to efficient growth in chicken embryonic fibroblasts

Luna Bhatta¹⁾、扇本真治¹⁾、加藤誠一¹⁾、伊藤千慧¹⁾、綾田 稔¹⁾、竹内 薫²⁾、庵原俊昭³⁾、小倉 壽¹⁾
 大阪市立大院 医学研究科 ウイルス学¹⁾、筑波大院 人間総合科学研究科²⁾、国立病院機構 三重病院 小児科³⁾

3B07 麻疹ウイルスF蛋白の分子内相互作用

廣瀬充宏¹⁾、胡桃坂一将¹⁾、竹内 薫²⁾、高橋健一³⁾、伊藤正恵¹⁾
 長浜バイオ大 バイオサイエンス 微生物学¹⁾、筑波大院 人間総合科学研究科²⁾、
 長浜バイオ大 バイオサイエンス 生物物理学³⁾

3B08 麻疹ウイルスMタンパク質とNタンパク質の相互作用が粒子形成に果たす役割

岩崎正治¹⁾、竹田 誠¹⁾、白銀勇太¹⁾、中津祐一郎¹⁾、中村崇規²⁾、柳 雄介¹⁾
 九州大院 医学研究院 ウイルス学¹⁾、九州大院 医学研究院 教育・研究支援センター²⁾

3B09 M蛋白変異麻疹ウイルスの宿主依存性選択

脇本浩史¹⁾、金村倫太郎¹⁾、石山裕美¹⁾、市川智樹¹⁾、下堂正勝¹⁾、竹内 薫²⁾、秋吉京子³⁾、伊藤正恵¹⁾
 長浜バイオ大院 バイオサイエンス研究科 バイオサイエンス専攻¹⁾、筑波大院 人間総合科学研究科²⁾、
 神戸市環境保健研³⁾

3B10 Adaptation of Wild-type Measles Virus to Cotton Rat Lung Cells: E89K mutation of Matrix Protein Contributes to the Fitness

Jian-bao Dong¹⁾、齊藤暁¹⁾、駒瀬勝啓²⁾、中山哲夫³⁾、宮田博規⁴⁾、芳賀 猛¹⁾
 宮崎大 農 獣医学科 獣医微生物¹⁾、国立感染研²⁾、北里生命科学研究³⁾、産業医科大 動物研究センター⁴⁾

一般口演 44

11:00~12:00

パラソミクソ(1)

座長：甲斐知恵子 東京大 医科研
 鶴留 雅人 三重大院 医学系研究科 病態解明医学講座 感染症制御医学

3B11 アクセサリー蛋白質VとCのセンドライウイルス増殖に及ぼす影響

加藤 篤¹⁾、永田志保¹⁾、清谷克寛²⁾、久保田耐¹⁾、坂口剛正²⁾
 国立感染研 ウイルス第三部¹⁾、広島大院 医歯薬 ウイルス学²⁾

3B12 センドライウイルスY蛋白質の核移行とインターフェロン応答阻害能の関係

入江 崇、長田奈津子、坂口剛正
 広島大院 医歯薬 ウイルス学

3B13 ムンプスウイルス感染単球系細胞株におけるinterleukin-10発現上昇

横田伸一、岡林環樹、藤井暢弘
 札幌医科大 医 微生物学

3B14 リバースジェネティクスによって作製したムンプスウイルスの病原性復帰と遺伝的多様性ととの関連性に関する解析

木所 稔¹⁾、齋加志津子²⁾、加藤 篤¹⁾
 国立感染研 ウイルス第三部¹⁾、千葉県衛生研 感染症学研究室²⁾

3B15 ヒトパラインフルエンザ2型ウイルス(hPIV2) P蛋白上の核移行シグナル(NLS)と核外移行シグナル(NES)の同定

西尾真智子、大塚順平、鶴留雅人、野阪哲哉
 三重大院 医学系研究科 病態解明医学講座 感染症制御医学



ワークショップ7

13:30~15:00

ウイルス粒子形成

座長：川口 寧 東京大 医科研 感染症国際研究センター
森川 裕子 北里大院 感染制御科学府

3WSB1 蛍光融合タンパクを用いたニパウイルスNタンパクのPタンパク相互作用領域の解明

小見(古谷)美央、米田美佐子、池田房子、甲斐知恵子
東京大 医科研 実験動物研究施設部門

3WSB2 生細胞観察によるインフルエンザウイルス子孫RNAゲノム-タンパク質複合体の細胞質内輸送機構の解析

百瀬文隆、関本哲也、森川裕子
北里大院 感染制御科学府

3WSB3 HCV粒子形成に関与する脂肪滴周辺膜蛋白の同定と機能解析

相崎英樹¹⁾、後藤耕司¹⁾、山本真良¹⁾、佐藤慈子²⁾、高橋信弘²⁾、深澤征義³⁾、花田賢太郎³⁾、松浦善治⁴⁾、宮村達男¹⁾、脇田隆字¹⁾、鈴木哲朗¹⁾
国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、東京農工大²⁾、国立感染研 細胞化学部³⁾、阪大微研 分子ウイルス⁴⁾

3WSB4 レトロウイルスの出芽に必要なESCRT-IIIの同定

森田英嗣^{1,2)}
阪大 微研 細胞制御¹⁾、ユタ大 生化学²⁾

3WSB5 HIV-1ゲノム二量体化と粒子成熟ステップの相関

櫻木淳一¹⁾、大石真久¹⁾、中野隆史²⁾、櫻木小百合¹⁾、佐野浩一²⁾、塩田達雄¹⁾
阪大 微研 ウイルス感染制御¹⁾、大阪医科大 医 予防・社会医学²⁾

3WSB6 単純ヘルペスウイルス1型感染後期におけるUL14遺伝子産物の役割

太田 茜、山内洋平、武藤義文、西山幸廣
名古屋大院 医学系研究科 分子総合医学専攻 ウイルス学

一般口演 56

15:00~16:00

パラソミクソ (2)

座長：加藤 篤 国立感染研 ウイルス第三部
坂口 剛正 広島大院 医歯薬 ウイルス学

3B16 ニパウイルスヌクレオ蛋白のリン酸化部位の同定及びリン酸化の意義

黄 明しゆ¹⁾、佐藤広樹¹⁾、萩原恭二¹⁾、渡辺 彰¹⁾、池田房子¹⁾、秦 裕子²⁾、尾山大明²⁾、米田美佐子¹⁾、甲斐知恵子¹⁾
東京大 医科研 実験動物研究施設¹⁾、東京大 医科研 疾患プロテオミクスラボラトリー²⁾

3B17 ニパウイルスアクセサリー蛋白の病原性への関与

米田美佐子、佐藤宏樹、藤田賢太郎、寺尾由里、池田房子、小見(古谷)美央、甲斐知恵子
東京大 医科研 実験動物研究施設部門

3B18 カニクイザルの致死的イヌジステンパーウイルス感染事例の解析

森川 茂¹⁾、福士秀悦¹⁾、酒井宏治²⁾、永田典代³⁾、長谷川秀樹³⁾、松井珠乃⁴⁾、水谷哲也¹⁾、平井明香²⁾、網 康至²⁾、緒方もも子¹⁾、西條政幸¹⁾、山田靖子²⁾、岡部信彦⁴⁾、佐多徹太郎³⁾、倉根一郎¹⁾
国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、国立感染研 動物管理室²⁾、感染病理部³⁾、国立感染研 感染症情報センター⁴⁾

3B19 イヌジステンパーウイルスHタンパク質と受容体SLAMとの分子認識

酒匂 幸¹⁾、橋口隆生²⁾、竹田 誠^{2,3)}、柳 雄介²⁾、前仲勝実¹⁾
九州大 生体防御医学研 ワクチン開発構造生物学¹⁾、九州大 医学研究院 ウイルス学²⁾、国立感染研³⁾

3B20 モービリウイルスアクセサリー C蛋白による宿主遺伝子群発現維持機構の解明

佐藤宏樹¹⁾、米田美佐子¹⁾、本間玲子²⁾、池田房子¹⁾、渡辺慎哉²⁾、甲斐知恵子¹⁾
東京大 医科研 実験動物研究施設¹⁾、東京医科歯科大院 臨床インフォマティクス²⁾

一般口演 57

16:00~17:00

RSV

座長：小松 孝行 愛知医科大 微生物免疫学
堤 裕幸 札幌医科大 医小児科学

3B21 転写因子IRF3、IRF7に対するヒトRSウイルスNS1蛋白質発現の影響

小松孝行¹⁾、北川善紀²⁾、山口まゆ^{2,3)}、周 敏^{2,3)}、竹内健司⁴⁾、内記良一¹⁾、小出直樹¹⁾、吉田友昭¹⁾、横地高志¹⁾、後藤 敏²⁾
愛知医科大 医 微生物・免疫学¹⁾、滋賀医科大 病理学講座 微生物感染症部門²⁾、
長浜バイオ大 バイオサイエンス 微生物³⁾、福井大 医 病因病態医学講座 微生物学領域⁴⁾

3B22 RSウイルスによるケモカイン産生および細菌接着増強に対するホスホマイシンの抑制効果

岡林環樹¹⁾、横田伸一¹⁾、要藤裕孝²⁾、堤 裕幸²⁾、藤井暢弘¹⁾
札幌医科大 医 微生物学¹⁾、札幌医科大 医 小児科学²⁾

3B23 hTERT遺伝子導入ヒト鼻粘膜上皮細胞を用いたRSウイルス感染症モデルの作成

平川賢史¹⁾、永井和重¹⁾、要藤裕孝¹⁾、岡林環樹²⁾、横田伸一²⁾、藤井暢弘²⁾、堤 裕幸¹⁾
札幌医科大 医 小児科¹⁾、札幌医科大 医 微生物学²⁾

3B24 ヒトTLR3過剰発現細胞クローンの樹立とRSウイルス感染に対する感染抑制効果

渡辺一人、永井和重、堤 裕幸
札幌医科大 医 小児科

3B25 多価荷電性粒子ビーズを用いたrespiratory syncytial virus濃縮法の開発

作道章一^{1,3)}、馬場宏一²⁾、田中康春¹⁾、生田和良³⁾
琉球大 医 保健学科 生体代謝学¹⁾、ばば小児科²⁾、阪大微研 ウイルス免疫³⁾

C会場(オリオン)

一般口演 45

9:00~10:00

HTLV (1)

座長：藤澤 順一 関西医科大 微生物学講座
松岡 雅雄 京成大 ウイルス研 附属エイズ研究施設 ウイルス制御領域

3C01 ATL細胞におけるmicroRNA発現異常の解析：miR-31の発現低下とNF-κBシグナル伝達系に及ぼす影響

山岸 誠¹⁾、中野和民¹⁾、三宅在子¹⁾、加賀美弥生¹⁾、包 明久¹⁾、宇都宮與²⁾、山口一成³⁾、
内丸 薫⁴⁾、渡邊俊樹¹⁾
東京大院 新領域創成科学研究科 メディカルゲノム専攻¹⁾、今村病院分院 血液内科²⁾、
国立感染研 血液安全性研究部³⁾、東京大 医科研付属病院 血液内科⁴⁾

3C02 Human T-cell Leukemia Virus Type1 (HTLV-1) と宿主Nonsense-Mediated mRNA Decay (NMD) の攻防

中野和民、安東友美、高橋隆太郎、石田尚臣、渡邊俊樹
東京大院 新領域創成科学研究科 メディカルゲノム専攻 病態医療科学

3C03 成人T細胞白血病におけるシトリンの発現異常

澤田茂樹¹⁾、石川千恵^{1,2)}、丹治弘江¹⁾、森 直樹¹⁾
琉球大院 医学研究科 病原生物学¹⁾、琉球大 亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構²⁾

3C04 成人T細胞白血病におけるAID遺伝子発現制御機構

石川千恵^{1,2)}、中里哲郎¹⁾、柴田幸昌¹⁾、森 直樹¹⁾
琉球大院 医学研究科 病原生物学¹⁾、琉球大 亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構²⁾



3C05

肺胞上皮細胞へのHTLV-1 感染におけるICAM-1の発現制御

名嘉山裕子^{1,2)}、高松玲佳²⁾、武嶋恵理子^{1,2)}、石川千恵^{2,3)}、森 直樹²⁾
 琉球大院 医学研究科 分子病態感染症学¹⁾、琉球大院 医学研究科 病原生物学²⁾、亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構³⁾

一般口演 46

10:00~11:00

HTLV (2)

座長：大橋 貴 北海道大 遺伝子病制御研 感染病態
 神奈木真理 東京医科歯科大 医歯学総合研究科 免疫治療学

3C06

HTLV- I エンベロープ蛋白質の樹状細胞活性化作用

岡本実佳、馬場昌範
 鹿児島大

3C07

HTLV-1関連脊髄症 (HAM/TSP) におけるOX40陽性T細胞の意義

齊藤峰輝、田中礼子、田中勇悦
 琉球大院 医学研究科 免疫学

3C08

HTLV-1の母子感染における母乳マクロファージの関与

竹内穂高、高橋秀実、高橋めぐみ
 日本医科大 微生物免疫

3C09

糞線虫抗原によるT細胞活性化

丹治弘江¹⁾、武嶋恵理子¹⁾、石川千恵^{1,2)}、當眞 弘³⁾、佐藤良也³⁾、森 直樹¹⁾
 琉球大院 医学研究科 病原生物学分野¹⁾、琉球大 亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構²⁾、琉球大 医 熱帯寄生虫学³⁾

3C10

CD4陽性T細胞でのHBZ発現はIFN- γ 産生を抑制し、Listeria monocytogenes感染に対する細胞性免疫を障害する

菅田謙治¹⁾、佐藤賢文¹⁾、原 英樹²⁾、光山正雄²⁾、松岡雅雄¹⁾
 京都大 ウイルス研 ウイルス制御研究領域¹⁾、京都大院 医学研究科 感染・免疫学講座微生物感染症学²⁾

一般口演 47

11:00~12:00

HTLV (3)

座長：藤井 雅寛 新潟大 医歯学総合研究科ウイルス学
 森 直樹 琉球大院 医学研究科病原生物学

3C11

HTLV-1感染ヒト化マウスT細胞におけるCD25の活性化

荀 潤澤¹⁾、手塚健太^{1,2)}、田中正和¹⁾、三輪正直²⁾、竹之内徳博¹⁾、藤澤順一¹⁾
 関西医科大 微生物学¹⁾、長浜バイオ大 バイオサイエンス²⁾

3C12

ヒト化マウスモデルにおけるHTLV-1感染CD25⁺ T細胞のクローナル増殖

手塚健太^{1,2)}、荀 潤澤¹⁾、田中正和¹⁾、三輪正直²⁾、竹之内徳博¹⁾、藤澤順一¹⁾
 関西医科大 微生物学¹⁾、長浜バイオ大 バイオサイエンス研究科²⁾

3C13

HTLV-1 bZIP factorトランスジェニックマウスにおける炎症性疾患の解析

田口奈々絵¹⁾、佐藤賢文¹⁾、Paola Miyazato¹⁾、片桐晃子²⁾、木梨達雄²⁾、松岡雅雄¹⁾
 京都大 ウイルス研 ウイルス制御研究領域¹⁾、関西医科大 生命医学研 分子遺伝学部門²⁾

3C14

ラットにおけるHTLV-1の母子感染

高柳 亮^{1,2)}、大橋 貴¹⁾、志田壽利¹⁾
 北海道大 遺伝子病制御研 感染病態¹⁾、日本学術振興会 特別研究員²⁾

3C15

スタチンは成人T細胞白血病由来細胞株の蛋白質プレニル化を抑制し、その生育を阻害する

魚田 慎¹⁾、野中瑞穂¹⁾、斉藤愛記¹⁾、高橋真由美²⁾、新井文子²⁾、三浦 修²⁾、山本直樹³⁾、山岡昇司¹⁾
 東京医科歯科大 医歯 ウイルス制御学¹⁾、東京医科歯科大 医歯 血液内科²⁾、国立感染研 エイズ研究センター³⁾

ワークショップ8

13:30~15:00

構造解析

座長：佐藤 裕徳 国立感染症 病原体ゲノム解析研究センター
前仲 勝実 九州大 生体防御医学研

3WSC1 Quaternary structure-based protein modularity provides design platform of self-organized theranostics

R Holland Cheng
University of California, Department of Molecular and Cellular Biology

3WSC2 HSV-1感染細胞に誘導される 'assembly sites' の正体

上間 匡¹⁾、杉本 研¹⁾、相楽 洋²⁾、川口 寧¹⁾
東京大 医科研 感染症国際研究センター 感染制御部門 ウイルス学¹⁾、
東京大 医科研 疾患プロテオミクスラボトリー²⁾

3WSC3 HIV-1 Env V3ループ構造の安定性を制御するアミノ酸

横山 勝¹⁾、大出裕高¹⁾、野間口雅子²⁾、神田忠仁¹⁾、足立昭夫²⁾、佐藤裕徳¹⁾
国立感染症 病原体ゲノム解析研究センター¹⁾、徳島大院 ヘルスバイオサイエンス研究部 微生物病原学²⁾

3WSC4 MyD88立体構造に基づくシグナル伝達及び自然免疫不全症の分子基盤

加藤善一郎^{1,2,3,4)}、大西秀典¹⁾、木村 豪¹⁾、近藤直実^{1,2,3)}
岐阜大院 医学系研究科 小児病態学¹⁾、岐阜大 人獣感染防御研究センター ウイルス部門²⁾、
岐阜大 先端創薬研究センター 生体応答解析部門³⁾、ハーバード大 分子細胞生物学⁴⁾

3WSC5 Paired Immunoglobulin (Ig) Like type 2 Receptor (PILR) α によるGlycoprotein B (gB) 認識機構の解明

山口宗親¹⁾、黒木喜美子¹⁾、田畑栄一¹⁾、真板宣夫¹⁾、梶川瑞穂¹⁾、尾瀬農之⁴⁾、中村聖子¹⁾、王 静^{2,3)}、
佐藤 毅^{2,3)}、荒瀬 尚^{2,3)}、前仲勝実¹⁾
九州大 生体防御医学研 ワクチン開発構造生物学¹⁾、阪大微研 免疫化学²⁾、
阪大 WPI免疫学フロンティア研究センター³⁾、北海道大 先端生命科学研究院⁴⁾

3WSC6 麻疹ウイルスHタンパク質と受容体SLAMの複合体の結晶構造と麻疹ウイルスの細胞侵入機構

橋口隆生^{1,2)}、尾瀬農之⁴⁾、上敷領淳³⁾、竹田 誠¹⁾、前仲勝実³⁾、柳 雄介¹⁾
九州大院 医学研究院 ウイルス学¹⁾、日本学術振興会 特別研究員²⁾、
九州大 生体防御医学研 ワクチン開発構造生物学³⁾、北海道大院 生命科学院 生命情報分子科学 X線構造生物学⁴⁾

一般口演 58

15:00~16:00

HTLV (4)

座長：田中 勇悦 琉球大院 医学研究科免疫学分野
馬場 昌範 鹿児島大院 医歯 難治ウイルス病態制御研究センター

3C16 生体内におけるHTLV-I発現抑制機序への自然免疫応答への関与

金原秀一¹⁾、長谷川温彦¹⁾、宇都宮興²⁾、西辻裕紀¹⁾、古川裕之¹⁾、増田貴夫¹⁾、神奈木真理¹⁾
東京医科歯科大院 免疫治療学¹⁾、今村病院分院 血液内科²⁾

3C17 ATLにおける炎症病態とTax1bp1の機能相関性

伊波英克¹⁾、池辺詠美¹⁾、井上邦光¹⁾、松本 昂¹⁾、三井孝広¹⁾、緒方正男²⁾、田中勇悦³⁾、
Kuan-Teh Jeang⁴⁾、西園 晃¹⁾
大分大 医 微生物学¹⁾、大分大 医 第二内科²⁾、琉球大 医 免疫³⁾、LMM/NIAID/NIH⁴⁾

3C18 HTLV-1 Taxによるp53機能抑制のin vivo解析

大杉剛生¹⁾、岡田誠治²⁾、熊坂利夫³⁾
熊本大 生命資源研究支援センター¹⁾、熊本大 エイズ学研究センター²⁾、日赤医療センター 病理部³⁾

3C19 HTLV-1によるストレス応答の抑制

高橋雅彦、樋口雅也、松木秀明、藤井雅寛
新潟大院 医歯 ウイルス学



- 3C20** HTLV-1持続感染ラットモデルを用いたペプチド／樹状細胞ワクチンの基礎的研究
 長谷川温彦¹⁾、高塚奈津子^{1,2)}、清水由紀子¹⁾、高森絢子¹⁾、曾 娜¹⁾、神奈木真理¹⁾
 東京医科歯科大 歯 免疫治療学¹⁾、東京医科歯科大 歯 顎顔面外科²⁾

一般口演 59

16:00~17:00

その他レトロウイルス

座長：田中 良和 日本獣医生命科学大 獣 獣医学科
 藤澤 隆一 獨協医科大 医 微生物学

- 3C21** マウス白血病ウイルスのスプライシングとEnvタンパク質発現の制御機構

高瀬 明¹⁾、山本直樹^{1,2)}、待永明仁¹⁾
 創価大 工 生命情報工学科¹⁾、北海道大院 獣 微生物学²⁾

- 3C22** 神経病原性マウス白血病ウイルスA8のEnvタンパク質とヘパラン硫酸の相互作用

関 洋平¹⁾、和田美早穂¹⁾、一宮智美¹⁾、隅田泰生²⁾、西原祥子¹⁾、高瀬明¹⁾
 創価大 工 生命情報工学科¹⁾、鹿児島大院 理工²⁾

- 3C23** マウスレトロウイルスアクセサリー蛋白Glycosylated Gagがウイルスの感染増殖に及ぼす影響

藤澤隆一、増田道明
 獨協医科大 医 微生物学

- 3C24** ブタ内在性レトロウイルス (PERV) の出芽解析

阿部真澄¹⁾、福岡藍子¹⁾、宮沢孝幸²⁾、安田二郎¹⁾
 科学警察研 法科学第一部¹⁾、京都大 ウイルス研²⁾

- 3C25** ネコ内在性レトロウイルスの出芽機構の解析

福岡藍子^{1,2)}、阿部真澄¹⁾、宮沢孝幸³⁾、森川裕子²⁾、安田二郎¹⁾
 科学警察研 法科学第一部 生物第五研究室¹⁾、北里大院 感染制御科学府 分子ウイルス学²⁾、京都大 ウイルス研³⁾

D会場(601)

一般口演 48

9:00~10:00

カリシ、アストロ(1)

座長：佐藤 裕徳 国立感染症研 病原体ゲノム解析研究センター
 遠矢 幸伸 日本大 生物資源科学部 獣医学科 獣医微生物学

- 3D01** ノロウイルス様中空粒子の大きさに影響を及ぼすアミノ酸残基置換

染谷雄一、白土東子、武田直和、脇田隆字
 国立感染症研 ウイルス第二部

- 3D02** カリシウイルス増殖阻害物質スクリーニング系の構築

岡智一郎¹⁾、高木弘隆²⁾、遠矢幸伸³⁾、武田直和⁴⁾、脇田隆字¹⁾、片山和彦¹⁾
 国立感染症研 ウイルス第二部¹⁾、国立感染症研 バイオセーフティ管理室²⁾、日本大 生物資源科学部 獣医学科 獣医微生物学³⁾、阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター⁴⁾

- 3D03** Novel recombinant sapovirus in Bangladesh

Shuvra Dey¹⁾、沖津祥子²⁾、牛島廣治³⁾
 東京大院 医学系研究科¹⁾、藍野学院短期大 藍野健康科学センター²⁾、藍野大 藍野健康科学センター³⁾

- 3D04** マウスノロウイルスの複製機構の解析

片山和彦¹⁾、岡智一郎¹⁾、高木弘隆²⁾、遠矢幸伸³⁾、脇田隆字¹⁾
 国立感染症研 ウイルス第二部¹⁾、国立感染症研 バイオセーフティ管理室²⁾、日本大 生物資源科学部 獣医学科 獣医微生物学³⁾

3D05 Nested RT-PCRおよびReal-time RT-PCRによるマウスノロウイルス核酸検出系の構築

北島正章¹⁾、岡智一郎²⁾、遠矢幸伸³⁾、高木弘隆⁴⁾、片山浩之¹⁾、武田直和⁵⁾、片山和彦²⁾
 東京大院 工学系研究科¹⁾、国立感染症 ウイルス第二部²⁾、日本大 生物資源科学部³⁾、
 国立感染症 バイオセーフティ管理室⁴⁾、阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター⁵⁾

一般口演 49

10:00~11:00

カリシ、アストロ(2)

座長：田中 智之 堺市衛生研
 野田 衛 国立医薬品食品衛生研 食品衛生管理部

3D06 大阪府・大阪市・堺市の連携による大阪府内におけるノロウイルスの流行解析

中田恵子¹⁾、左近(田中)直美¹⁾、入谷展弘²⁾、三好龍也³⁾、改田 厚²⁾、久保英幸²⁾、阿部仁一郎²⁾、
 後藤 薫²⁾、長谷 篤²⁾、内野清子³⁾、高橋幸三³⁾、田中智之³⁾、山崎謙治¹⁾、加瀬哲男¹⁾、高橋和郎¹⁾、
 織田 肇¹⁾
 大阪府立公衆衛生研¹⁾、大阪市立環境科学研²⁾、堺市衛生研究所³⁾

3D07 多摩川河川水からのサポウイルスの検出および遺伝子解析

北島正章¹⁾、岡智一郎²⁾、原本英司³⁾、片山浩之¹⁾、大垣真一郎⁴⁾、武田直和⁵⁾、片山和彦²⁾
 東京大院 工学系研究科¹⁾、国立感染症 ウイルス第二部²⁾、山梨大院 医学工学総合研究部³⁾、国立環境研⁴⁾、
 阪大微研 日本・タイ感染症共同研究センター⁵⁾

3D08 急性胃腸炎事例におけるreal-time PCR法を用いたウイルスの迅速検索について

森 功次^{1,2)}、秋場哲哉¹⁾、林 志直¹⁾、白澤 浩²⁾、永野美由紀¹⁾、田中達也¹⁾、保坂三継¹⁾、甲斐明美¹⁾
 東京都健康安全研究センター 微生物部¹⁾、千葉大院 医学研究院 分子ウイルス学²⁾

3D09 長野県におけるアストロウイルス血清型8型の検出

吉田徹也、粕尾しず子、畔上由佳、内山友里恵、笠原ひとみ、上田ひろみ、長瀬 博、藤田 暁
 長野県環境保全研 感染症部

3D10 免疫不全患児におけるロタウイルス感染症の病態解明：
院内感染リスクの高い小児病棟内での状況把握

菅田 健¹⁾、吉川哲史¹⁾、谷口孝喜²⁾、浅野喜造¹⁾
 藤田保健衛生大 医 小児科¹⁾、藤田保健衛生大 医 ウイルス寄生虫学²⁾

一般口演 50

11:00~12:00

その他肝炎ウイルス

座長：田中 靖人 名古屋市立大院 医学研究科 ウイルス学
 水落 利明 国立感染症 血液・安全性研究部

3D11 C型肝炎ウイルス動物モデル(HCV/GBV-Bキメラウイルス)

深井浩未¹⁾、森 健一¹⁾、岩崎優紀²⁾、吉田友教²⁾、明里宏文³⁾、田中榮司⁴⁾、榎 昇¹⁾
 (株)先端生命科学研¹⁾、(独)医薬基盤研 霊長類医学研究センター²⁾、
 京都大 霊長類研 人類進化モデル研究センター³⁾、信州大 医 内科学第二講座⁴⁾

3D12 B型肝炎ウイルス遺伝子型D1特異的変異がウイルス複製に与える影響と臨床的意義

杉山真也^{1,2)}、田中靖人²⁾、中西 真¹⁾、溝上雅史^{2,3)}
 名古屋市立大院 医学研究科 細胞生化学¹⁾、名古屋市立大院 医学研究科 臨床分子情報医学²⁾、
 国立国際医療センター 国府台病院 肝炎・免疫研究センター³⁾

3D13 新しいB型肝炎ウイルス遺伝子型Jの発見

立松加奈子¹⁾、田中靖人¹⁾、杉山真也¹⁾、溝上雅史^{1,2)}
 名古屋市立大院 医学研究科 臨床分子情報医学¹⁾、国立国際医療センター 国府台病院 肝炎・免疫研究センター²⁾



3D14

2008年に大阪府内でみられたHBV/Gの感染例

川畑拓也¹⁾、小島洋子¹⁾、森 治代¹⁾、大国 剛²⁾、古林敬一²⁾、早川謙一³⁾、木村博子⁴⁾、谷口幸一⁵⁾、岩佐 厚⁶⁾、谷口 恭⁷⁾
大阪府立公衆衛生研 感染症部 ウイルス課¹⁾、大国診療所²⁾、早川クリニック³⁾、木村クリニック⁴⁾、野村クリニック⁵⁾、岩佐クリニック⁶⁾、太融寺町谷口医院⁷⁾

3D15

培養細胞を用いたE型肝炎ウイルスの安定性の検討

李 天成¹⁾、武田直和²⁾、宮村達男³⁾、脇田隆字³⁾
国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター²⁾、国立感染研³⁾

ワークショップ9

13:30~15:00

自然免疫

座長：瀬谷 司 北海道大院 医学研究科
米山 光俊 京都大 ウイルス研 分子遺伝学研究

3WSD1

インフルエンザウイルスによるI型インターフェロン産生シグナルの制御機構の解析

三林正樹¹⁾、小池 智¹⁾、Adolfo Garcia-Sastre²⁾
(財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研 免疫・感染症研究分野 神経ウイルス感染症プロジェクト¹⁾、Department of Microbiology, Mount Sinai School of Medicine²⁾

3WSD2

パラミクソウイルスV蛋白質による自然免疫誘導抑制機構の解明

五十嵐友季、清谷克寛、坂口剛正、入江 崇
広島大院 医歯薬 ウイルス学

3WSD3

Nod-like receptorによる新しいウイルス認識機構

一戸猛志^{1,2)}、岩崎明子¹⁾
Yale University School of Medicine, Department of Immunobiology¹⁾、日本学術振興会 海外特別研究員²⁾

3WSD4

C型肝炎ウイルスRNAの誘起する樹状細胞応答と細胞性免疫の活性化

瀬谷 司、海老原敬、松本美佐子
北海道大 医

3WSD5

慢性C型肝炎患者末梢B細胞におけるHCV持続感染機構の解析

伊藤昌彦^{1,2)}、益見厚子²⁾、持田恵子³⁾、山口一成²⁾、水落利明²⁾
山口大 総合科学実験センター 生命科学実験施設¹⁾、国立感染研 血液・安全性研究部²⁾、国立感染研 細菌第二部³⁾

3WSD6

ACTIVATED RAS/MEK INHIBITS THE ANTIVIRAL IFN-alpha RESPONSE VIA REDUCTION OF STAT2 TRANSCRIPTION

平澤健介
Division of BioMedical Sciences, Faculty of Medicine, Memorial University

一般口演 60

15:00~16:00

HIVとその他レトロウイルス

座長：増田 道明 獨協医科大 医 微生物学
安田 二郎 科学警察研 法科学第一部

3D16

CRF01_AE世界伝播の時間的・空間的ダイナミックスの可視化: Bayesian phylogeography-分子疫学研究の新しい解析ツール

武部 豊¹⁾、廖 華南¹⁾、Kok Keng Tee¹⁾、上西理恵¹⁾、長谷彩希¹⁾、Oliver Pybus²⁾、Philippe Lemey³⁾
国立感染研 エイズ研究センター¹⁾、(英国)オックスフォード大 動物学部²⁾、(ベルギー)カトリック大 微生物免疫学部³⁾

3D17

血中HIV量の異なる慢性期HIV感染者における末梢血単核球の液性因子産生能と各細胞分画の性状解析

中山 香¹⁾、立川(川名)愛¹⁾、藤井 毅²⁾、鯉渕智彦²⁾、小田原隆²⁾、岩本愛吉^{1,2)}
東京大 医科研 先端医療研究センター 感染症¹⁾、東京大 医科研附属病院 感染免疫内科²⁾

3D18 HIV-1前駆体蛋白質の切断効率を制御する構造特性

大出裕高、横山 勝、神田忠仁、佐藤裕徳
国立感染症 病原体ゲノム解析研究センター

3D19 レトロウイルスゲノムの組み込み機能を阻害する細胞性キナーゼの同定とその作用機序の解析

鈴木康嗣^{1,2)}、小川加那子¹⁾、小柳義夫³⁾、鈴木陽一¹⁾
京都大 ウイルス研 宿主要因解析チーム¹⁾、京都大院 生命科学専攻 高次生命科学専攻 高次細胞制御学²⁾、
京都大 ウイルス研 ウイルス病態研究領域³⁾

3D20 ネコ白血病ウイルスの蔓延および新規ウイルス群への進化

西垣一男¹⁾、渡部伸也¹⁾、梅原大吾¹⁾、河村麻紀¹⁾、穴井友加里¹⁾、越智春陽¹⁾、坂田義美²⁾、遠藤泰之³⁾、
辻本 元⁴⁾
山口大 農 獣医学科 感染免疫学¹⁾、メリアル・ジャパン(株)²⁾、鹿児島大 農 獣医学科 獣医内科学³⁾、
東京大院 農学生命科学研究科 獣医内科学⁴⁾

一般口演 61 16:00~17:00
その他

座長：鈴木 哲朗 国立感染症 ウイルス第二部
鈴木 信弘 岡山大 資源生物科学研

3D21 ムギ類萎縮ウイルス (SBWMV) の細胞間移行における遺伝的ボトルネックの大きさの推定

宮下脩平^{1,2)}、岸野洋久²⁾、白子幸男¹⁾
東京大 アジア生物資源環境研究センター¹⁾、東京大院 農学生命科学研究科²⁾

3D22 オオムギ縞萎縮ウイルスRNA2がコードする2種類の非構造タンパク質の全身感染性における役割

尤 園¹⁾、白子幸男²⁾
東京大院 農学生命科学研究科¹⁾、東京大 アジア生物資源環境研究センター²⁾

3D23 メダカ由来細胞株におけるベータノダウイルス増殖性の検討

足立 圭、有安 亮、住吉洸介、冲中 泰
広島大院 生物圏科学研究科 水族病理学

3D24 白紋羽病菌から分離されたヴァイロコントロール潜在力を持つ新規ウイルス

千葉壮太郎¹⁾、Salaipeth Lakha¹⁾、Lin Yu-Hsin²⁾、兼松聡子³⁾、佐々木厚子⁴⁾、鈴木信弘¹⁾
岡山大 資源生物科学研¹⁾、台湾国立大 生態進化生物学研²⁾、農研機構・果樹研リソグ研究拠点³⁾、農研機構・果樹研⁴⁾

3D25 クラミジアの増殖と宿主細胞ミトコンドリアの動態

別所敏子¹⁾、須田泰司²⁾、山根和子³⁾、刀祢重信⁴⁾
川崎医療短期大 看護科¹⁾、川崎医科大 電子顕微鏡センター²⁾、川崎医科大 生理機能センター³⁾、
川崎医科大 生化学教室⁴⁾

E会場(701)

一般口演 51 9:00~10:00
ボックス、イリド、バキュロ

座長：木所 稔 国立感染症 ウイルス第三部
鈴木 亮介 国立感染症 ウイルス第二部

3E01 ワクチニアウイルス感染により誘導される生体防御機構の解析

新村靖彦¹⁾、永井千草¹⁾、佐藤 梓¹⁾、金原知美¹⁾、松井 元¹⁾、横手公幸¹⁾、千北一興¹⁾、大隈邦夫¹⁾、
宮本誠二¹⁾、橋爪 壮²⁾
(財)化血研¹⁾、千葉大²⁾

10月27日(火)



3E02

痘そうワクチンLC16m8株の温度感受性に関する解析

飯塚愛恵¹⁾、塩田智之^{1,2)}、西條政幸²⁾、福士秀悦²⁾、水谷哲也²⁾、緒方もも子²⁾、倉根一郎²⁾、水口 雅¹⁾、森川 茂²⁾
東京大 医学系研究科 国際保健専攻発達医科学¹⁾、国立感染研 ウイルス第一部²⁾

3E03

コンゴ盆地型および西アフリカ型サル痘ウイルスの臓器親和性と病原性

西條政幸¹⁾、網 康至²⁾、須崎百合子²⁾、塩田智之¹⁾、飯塚愛恵¹⁾、永田典代³⁾、岩田奈織子³⁾、長谷川秀樹³⁾、緒方もも子¹⁾、福士秀悦¹⁾、水谷哲也¹⁾、倉根一郎¹⁾、佐多徹太郎³⁾、倉田 毅³⁾、森川 茂¹⁾
国立感染研 ウイルス第一部¹⁾、国立感染研 動物管理室²⁾、国立感染研 感染病理部³⁾

3E04

バキュロウイルスの細胞侵入機構の解析

片岡周子、要 祐喜、阿部隆之、森石恆司、谷 英樹、松浦善治
阪大 微研 分子ウイルス

3E05

バキュロウイルスgp64蛋白質の補体抵抗性獲得機構

要 祐喜、片岡周子、阿部隆之、森石恆司、谷 英樹、松浦善治
阪大 微研 分子ウイルス

一般口演 52

10:00~11:00

パルボ、サーコ、パピローマ

座長：石井 恵子 東北大院 医学系研究科 感染分子病態解析学
清野 透 国立がんセンター研 ウイルス部

3E06

AAVに対する中和抗体検査法の実用化に向けた改良

水上浩明、八木洋也、卜部匡司、久米晃啓、小澤敬也
自治医大 分子病態治療研究センター 遺伝子治療研究部

3E07

骨格筋特異的・高発現アデノ随伴ウイルスベクターの開発

村上 功^{1,2)}、竹内隆正¹⁾、藤井多久磨²⁾、青木大輔²⁾、神田忠仁¹⁾
国立感染研 病原体ゲノム解析研究センター¹⁾、慶應義塾大 医 産婦人科学²⁾

3E08

パルボウイルスB19の感染に必要なタンパク質分解機構

小槻怜子¹⁾、伊藤貴子¹⁾、轡田早紀子¹⁾、廣木慶子¹⁾、張替秀郎²⁾、川上和義¹⁾、石井恵子¹⁾
東北大院 医学系研究科 保健学¹⁾、東北大院 医学系研究科 医科学²⁾

3E09

ヒト核小体蛋白質nucleolinはHPV16ゲノムDNAに結合する

佐藤英貴、松尾理加、石井克幸、中原知美、森清一郎、柊元 巖、神田忠仁
国立感染研 病原体ゲノム解析研究センター

3E10

高リスク型共通中和抗体によるヒトパピローマウイルス (HPV) 感染抑制機構

石井克幸¹⁾、田中恵子²⁾、近藤一成¹⁾、竹内隆正¹⁾、神田忠仁¹⁾
国立感染研 病原体ゲノム解析研究センター¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾

一般口演 53

11:00~11:50

ブニヤ、アレナ

座長：有川 二郎 北海道大院 医学研究科 微生物学
西條 政幸 国立感染研 ウイルス第一部

3E11

Genetically Distinct Hantavirus in the Asian Lesser White-Toothed Shrew on Jeju Island, Korea

新井 智¹⁾、田原研司²⁾、Oh Hong-Shik³⁾、高田伸弘⁴⁾、Song Jin-Won⁵⁾、Kang Hae Ji⁶⁾、N. Bennett Shannon⁶⁾、多屋馨子¹⁾、有川二郎⁷⁾、岡部信彦¹⁾、Yanagihara Richard⁶⁾
国立感染研 感染症情報センター¹⁾、島根県保健環境科学研²⁾、Cheju National University³⁾、福井大 病因病態医学⁴⁾、Korea University⁵⁾、University of Hawaii⁶⁾、北海道大院 医学研究科⁷⁾

3E12 極東ロシアの野鼠からのハンタウイルスの分離と人におけるウイルス感染状況の調査
吉川佳佑¹⁾、菊和宏明¹⁾、瀬戸隆弘¹⁾、真田崇弘¹⁾、好井健太郎¹⁾、吉松組子²⁾、有川二郎²⁾、高島郁夫¹⁾
北海道大 獣 公衆衛生学教室¹⁾、北海道大院 医学研究科 病原微生物²⁾

3E13 メキシコの野生げっ歯類が保有するハンタウイルスの遺伝子解析
吉田喜香¹⁾、菊和宏明¹⁾、Ramos Celso³⁾、Hernandez Cornelio S.⁴⁾、Almaraz Maria L.R.⁴⁾、
高野絢子¹⁾、戸谷理詩¹⁾、宮下大輔¹⁾、Ngonda Saasa¹⁾、瀬戸隆弘¹⁾、真田崇弘¹⁾、吉川佳佑¹⁾、
好井健太郎¹⁾、吉松組子²⁾、有川二郎²⁾、高島郁夫¹⁾
北海道大 獣医 公衆衛生学¹⁾、北海道大院 医学研究科 病原微生物²⁾、メキシコ国立公衆衛生研³⁾、
メキシコ国立自治大⁴⁾

3E14 リフトバレー熱ウイルスL蛋白は多量体を形成して機能する
新倉 綾^{1,2)}、寺崎香織²⁾、池上徹郎³⁾、Peters Clarence J.^{2,3)}、牧野伸治²⁾
国立感染研 動物管理室¹⁾、テキサス大 医 微生物・免疫²⁾、テキサス大 医 病理³⁾

大谷明先生記念セッション

13:30~15:00

病原ウイルスの生態学

座長：倉根 一郎 国立感染研 ウイルス第一部
高島 郁夫 北海道大院 獣医学研究科

1 ダニ媒介性脳炎ウイルスの生態学

高島 郁夫
北海道大院 獣医学研究科

2 ハンタウイルスの生態学

有川 二郎
北海道大院 医学研究科 微生物学

3 ニパウイルスの生態学

森田 公一
長崎大 熱帯医学研

4 日本脳炎ウイルスの生態学－越冬の謎は解明されたか－

高崎 智彦
国立感染研 ウイルス第一部

10月27日(火)

一般口演 62

15:00~16:00

ポリオーマ

座長：中西 章 国立長寿医療センター研究所 老化制御研究部 遺伝子治療研究室
澤 洋文 北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター 分子病態・診断部門

3E15 HIV-1 TatによるArchetype JCウイルスの増殖促進

奴久妻聡一¹⁾、亀岡正典²⁾、杉浦重樹³⁾、中道一生⁴⁾、奴久妻智代子¹⁾、三好勇夫⁵⁾、竹上 勉⁶⁾
神戸市環境保健研 微生物部¹⁾、阪大 微研 日本・タイ感染症共同研究センター²⁾、奈良県立医科大 組換えDNA実験施設³⁾、国立感染研 ウイルス第一部⁴⁾、高知大 医 内科⁵⁾、金沢医大 総合医学研 分子腫瘍学研究部門⁶⁾

3E16 鳥ポリオーマウイルスの構造タンパク質VP4によるアポトース誘導機構の解明

加藤大志、福士秀人
岐阜大 連合獣 応用獣医学

3E17 メルケル細胞ポリオーマウイルス (MCV) 様粒子の作製およびその応用

李 天成¹⁾、片野晴隆²⁾、片岡紀代²⁾、中村智之²⁾、永田典代²⁾、宮村達男¹⁾、佐多徹太郎²⁾、脇田隆字¹⁾、
鈴木哲朗¹⁾
国立感染研 ウイルス第二部¹⁾、国立感染研 感染病理部²⁾



3E18 Multiplex Real-time PCR法によるBK virus・JC virus・Adenovirus同時定量システムの確立
 伊藤嘉規¹⁾、岩田誠子²⁾、吉川哲史³⁾、西山幸廣²⁾、木村 宏²⁾
 名古屋大院 小児科学¹⁾、名古屋大院 ウイルス学²⁾、藤田保健衛生大 医 小児科³⁾

3E19 SV40キャプシドタンパク質の自己集合化による遺伝子導入用ナノカプセルの構築
 榎本輝也^{1,2)}、川野雅章⁴⁾、井上隆昌⁵⁾、高橋陵宇⁶⁾、半田 宏^{1,3)}
 東京工業大院 生命理工学研究科¹⁾、(独)日本学術振興会特別研究員DC²⁾、東京工業大 統合研究院³⁾、University of California, Davis⁴⁾、University of Michigan⁵⁾、国立がんセンター研 がん転移研究室⁶⁾

一般口演 63

16:00~17:00

ラブレド、フィロ

座長：伊藤 直人 岐阜大 応用生物科学部 獣医学講座 人獣共通感染症学
 山田 章雄 国立感染研 獣医科学部

3E20 複数の機構により弱毒化された狂犬病生ワクチン株の作出
 中川敬介¹⁾、伊藤直人^{1,2)}、伊藤由紀¹⁾、正谷達膳¹⁾、杉山 誠^{1,2)}
 岐阜大 連合獣¹⁾、岐阜大 応用生物科学部 獣医学講座 人獣共通感染症学²⁾

3E21 抗狂犬病ウイルスヒト型モノクローナル抗体の作成
 松本 昂¹⁾、山田健太郎²⁾、高田賢藏³⁾、西園 晃^{1,2)}
 大分大 医 微生物学¹⁾、大分大 総合科学研究支援センター²⁾、北海道大 遺伝子病制御研(株)イーベック³⁾

3E22 狂犬病ウイルスN蛋白質273位及び394位のアミノ酸は病原性及びIRF-3介在シグナル伝達の抑制に関与する
 正谷達膳¹⁾、伊藤直人^{1,2)}、清水健太¹⁾、伊藤由紀¹⁾、中川敬介¹⁾、杉山 誠^{1,2)}
 岐阜大 連合獣¹⁾、岐阜大 応用生物科学部 獣医学講座 人獣共通感染症学²⁾

3E23 狂犬病ウイルスP蛋白質によるSTAT1核内移行の阻害と病原性の関連性
 伊藤直人^{1,2)}、清水健太²⁾、伊藤由紀²⁾、正谷達膳²⁾、中川敬介²⁾、杉山 誠^{1,2)}
 岐阜大 応用生物科学部 獣医学講座 人獣共通感染症学¹⁾、岐阜大院 連合獣²⁾

3E24 マールブルグウイルスの抗体依存性感染増強現象の解析
 中山絵里¹⁾、苫米地大輔¹⁾、岸田典子²⁾、松野啓太¹⁾、宮本洋子¹⁾、高田礼人¹⁾
 北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター 国際疫学部門¹⁾、国立感染研 ウイルス第三部²⁾